

第3期香美町教育振興基本計画
に関するアンケート調査
結果報告書

令和8年3月
香美町教育委員会

目 次

I 調査概要	1
1 調査目的	2
2 調査設計	2
3 回収結果	3
4 報告書の見方	4
5 集計分析	5
6 前回調査	5
II 調査結果	6
1 小学5年生・中学2年生（児童・生徒）	7
2 教職員	24
3 保護者	36
4 町民	55
III 総括	72
1 結果のまとめ、調査項目別にみた特徴的な点	73
（1）回収率について	73
（2）回答者について	73
（3）基本的な生活習慣、家庭生活について	73
（4）あいさつ、地域との関わりについて	74
（5）生涯学習につながる基礎について	74
（6）外国への興味・英語授業への好感、ICT活用について	75
（7）家庭での会話、進路・将来の意識について	75
（8）いじめ、問題行動等への不安と相談状況について	75
（9）幼・小・中の連携、就学前教育、特別支援教育について	76
（10）小・中学校の評価と学校教育への期待について	76
（11）香美町ならではの教育について	76
（12）教職員の勤務状況、働き方について	77
2 全体の傾向	77
IV 調査票	79
1 小学5年生	80

2	中学2年生	84
3	教職員	88
4	保護者	93
5	町民	100

I 調査概要

1 調査目的

教育基本法第17条第2項の規定により町教育の指針となる「第3期香美町教育振興基本計画（計画期間：令和9年度から令和13年度の5年間）」を策定する。策定検討にあたり、児童・生徒、教職員、保護者及び町民が教育に対して何を望み、どう考えているのかという現状を把握・分析し、より本町の実態に即した計画の基礎資料とするため、調査を実施した。

2 調査設計

- | | |
|----------|------------------------------|
| (1) 調査対象 | 香美町内の小学校に通う小学5年生（以下、「児童」） |
| 標本数 | 105名 |
| 調査方法 | 2次元コード |
| 調査時期 | 令和7年8月28日（木）～9月30日（火） |
| (2) 調査対象 | 香美町内の中学校に通う中学2年生（以下、「生徒」） |
| 標本数 | 130名 |
| 調査方法 | 2次元コード |
| 調査時期 | 令和7年8月28日（木）～9月30日（火） |
| (3) 調査対象 | 香美町内の幼稚園～中学校の正規教職員（以下、「教職員」） |
| 標本数 | 137名 |
| 調査方法 | 2次元コード |
| 調査時期 | 令和7年7月30日（水）～9月30日（火） |
| (4) 調査対象 | 幼稚園～中学校の保護者（以下、「保護者」） |
| 標本数 | 843名 |
| 調査方法 | 2次元コードまたは紙面（各学校園を通じて配布・回収） |
| 調査時期 | 令和7年8月1日（金）～10月31日（金） |
| (5) 調査対象 | 18歳～69歳の地域住民（以下、「町民」） |
| 抽出方法 | 住民基本台帳からの無作為抽出 |
| 標本数 | 1,000名 |
| 調査方法 | 2次元コードまたは紙面（郵送による配布・回収） |
| 調査時期 | 令和7年8月26日（火）～10月31日（金） |

3 回収結果

(1) 児童

①配布数 104件 ※欠席者は除いた。

②回答数 98件 (回収率：94.2%)

(2) 生徒

①配布数 123件 ※欠席者は除いた。

②回答数 118件 (回収率：95.9%)

(3) 教職員

①配布数 127件 ※産休・育休などによる調査が不可な者は除いた。

②回答数 118件 (回収率：92.9%)

(3) 保護者

①配布数 843件

②回答数 661件 (回収率：78.4%)

(5) 町民

①配布数 1,000件

②回答数 473件 (回収率：47.3%)

③学校区ごとの回収数は以下のとおりです。

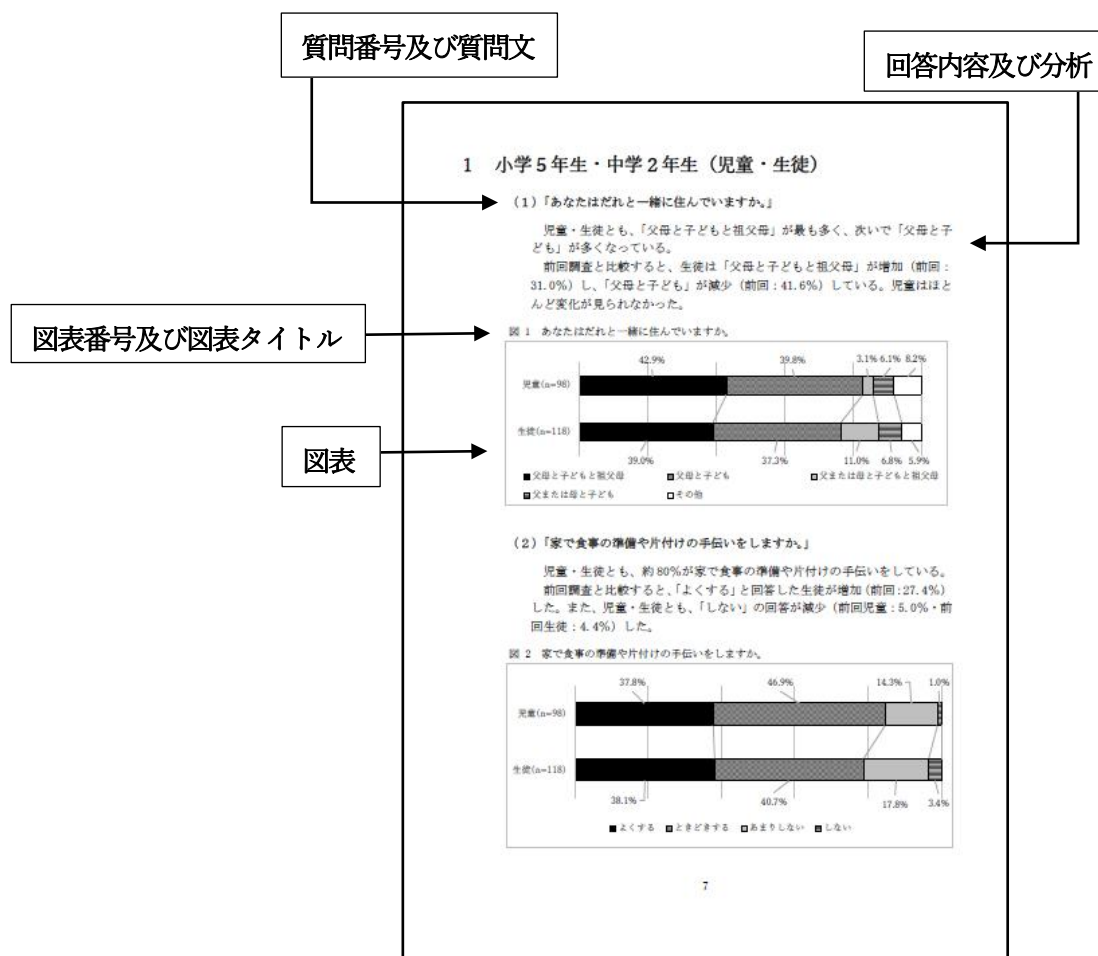
小学区名	配布数	回収数	回収率	含まれる学校園
柴山	72	46	63.9	柴山小学校、柴山幼稚園 柴山保育所
香住	497	201	40.4	香住小学校、香住第一中学校 香住幼稚園
長井	35	19	54.3	長井小学校、長井幼稚園
余部	30	18	60.0	余部小学校、余部幼稚園
村岡	103	59	57.3	村岡小学校、村岡中学校 村岡幼稚園
兎塚	84	36	42.9	兎塚小学校、うづか幼稚園
射添	76	38	50.0	射添小学校、射添幼稚園
小代	103	53	51.5	小代小学校、小代中学校 小代認定こども園
不明		3		
合計	1,000	473	47.3	

※柴山保育所、香住第一中学校及び村岡中学校は、複数の小学校区に含まれますが、合計の数を合わせるため、柴山小学校区、香住小学校区及び村岡小学校区に含めています。

※令和7年4月1日時点の住民基本台帳をもとに、小学校区の人口割で配布しました。

4 報告書の見方

- (1) II調査結果について、()内の数字は問の数字と合致させている。なお、図表番号は本報告書内で通し番号としている。
- (2) 報告書内のグラフ及び表の%表示は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、回答の有効回答数合計が100%にならない場合がある。
- (3) 【複数回答】及び【3つまで】表示の質問は、1調査対象者が2つ以上の選択肢を選んで回答することができる質問であり、この場合の比率は、それぞれの回答数を回答者数で割ったものであり、その合計は通常100%を超える。
- (4) 【自由回答】表示の質問は、回答内容により複数の集計項目に計上していることがある。そのため、実回答数と異なることがある。
- (5) 【新】表示の質問は、第2期香美町教育振興基本計画のアンケートの際にはなかったが、第3期香美町教育振興基本計画のアンケートには新しく追加した質問。
- (6) 質問文及び回答選択肢は、報告書内の文章内および図表において簡略化しているものがある。
- (7) 表記の仕方について、本文中においては下記のとおり表現している。
 - ①幼稚園等：幼稚園及び認定こども園の総称
 - ②校区：当該学校園の通学区域、学校区のこと
- (8) II調査結果について、以下のとおり記載している。



5 集計分析

香美町教育委員会

監修：廣岡 徹

兵庫教育大学大学院 元教授

(学校経営・危機管理・職能成長・社会教育・生涯学習)

兵庫県生きがい創造協議会 理事・生涯学習アドバイザー

6 前回調査

「第2期香美町教育振興基本計画に関するアンケート」(令和2年11月実施)

小学5年生	①対象者	120名
	②有効回答数	120名(100%)
中学2年生	①対象者	115名
	②有効回答数	113名(98.3%)
教職員	①対象者	197名
	②有効回答数	194名(98.5%)
保護者	①対象者	1,009名
	②有効回答数	982名(97.3%)
町民	①対象者	1,000名
	②有効回答数	435名(43.5%)

II 調査結果

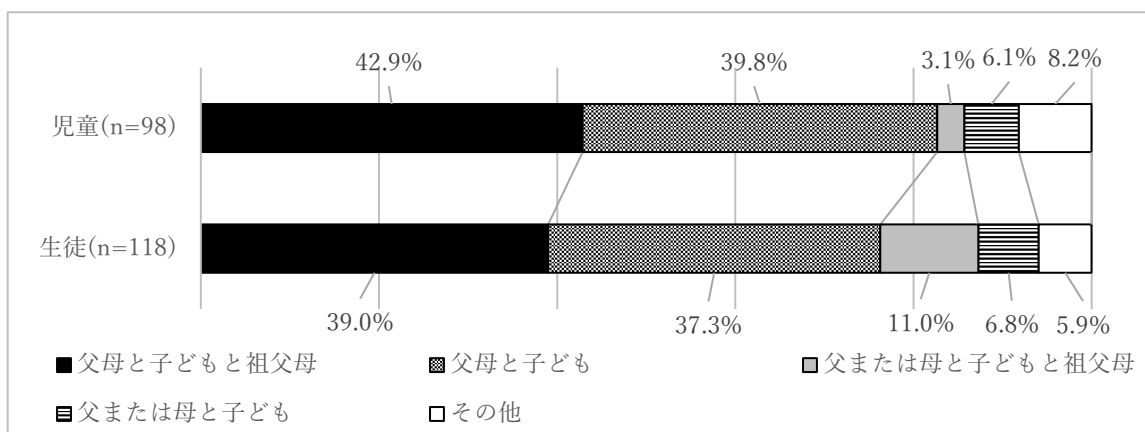
1 小学5年生・中学2年生（児童・生徒）

（1）「あなたはだれと一緒に住んでいますか。」

児童・生徒とも、「父母と子どもと祖父母」が最も多く、次いで「父母と子ども」が多くなっている。

前回調査と比較すると、生徒は「父母と子どもと祖父母」が増加（前回：31.0%）し、「父母と子ども」が減少（前回：41.6%）している。児童はほとんど変化が見られなかった。

図 1 あなたはだれと一緒に住んでいますか。

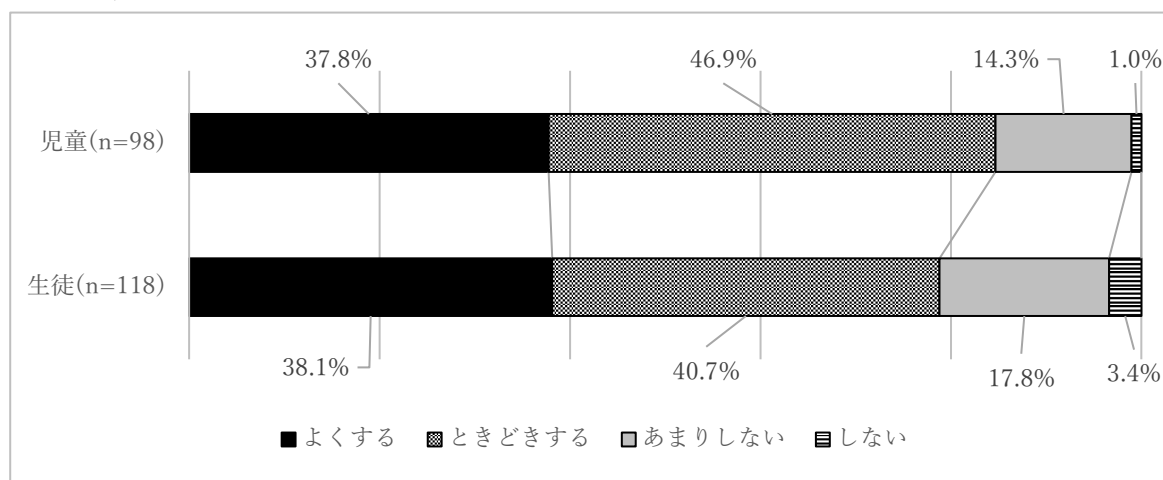


（2）「家で食事の準備や片付けの手伝いをしますか。」

児童・生徒とも、約80%が家で食事の準備や片付けの手伝いをしている。

前回調査と比較すると、「よくする」と回答した生徒が増加（前回：27.4%）した。また、児童・生徒とも、「しない」の回答が減少（前回児童：5.0%・前回生徒：4.4%）した。

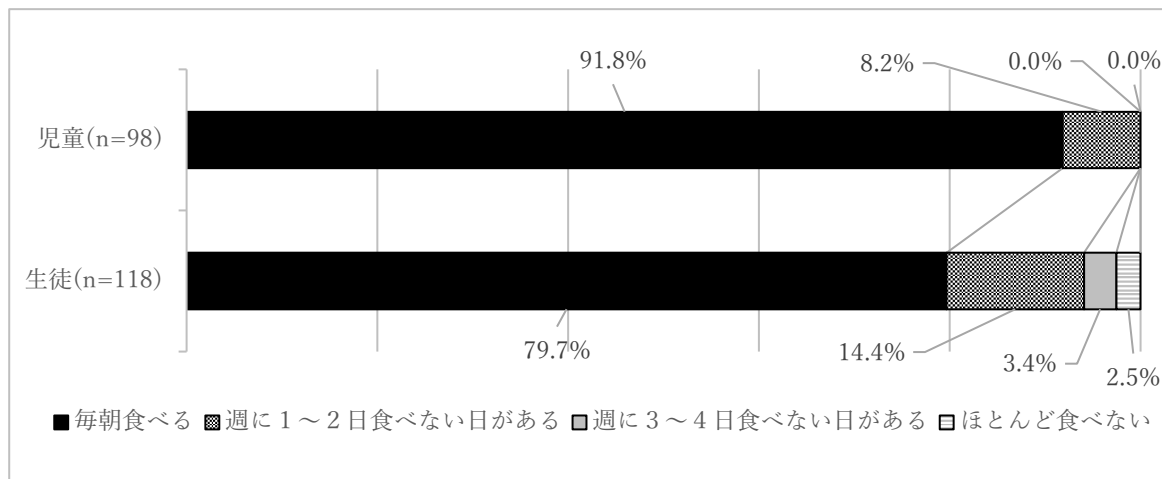
図 2 家で食事の準備や片付けの手伝いをしますか。



(3) 「朝ごはんは食べていますか。」

前回調査と比較すると、児童・生徒とも「ほとんど食べない」の回答は変化なし又は減少（前回児童：0.0%、前回生徒：4.4%）した一方、「毎朝食べる」の回答も減少（前回児童：96.7%、前回生徒：87.6%）した。

図 3 朝ごはんは食べていますか。

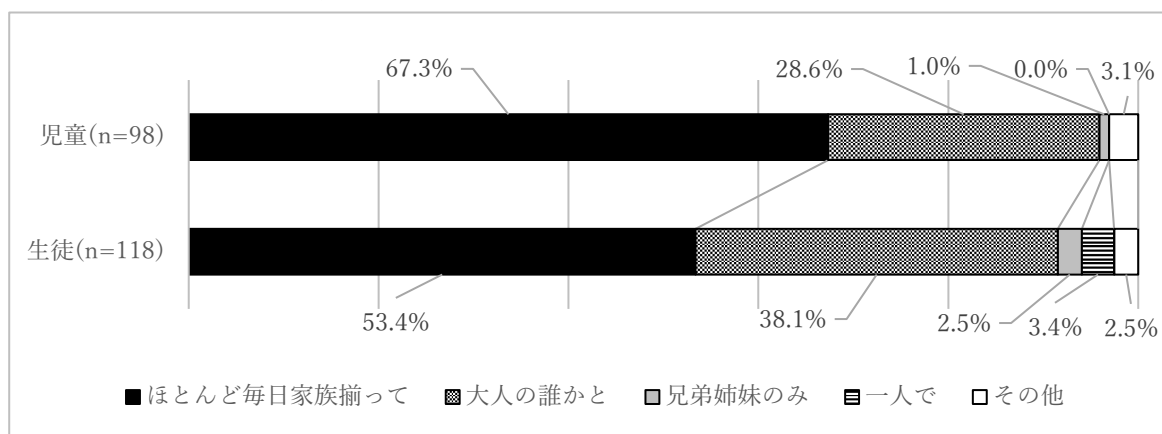


(4) 「晩ごはんは誰と食べていますか。」

児童・生徒とも、半数以上が「ほとんど毎日家族揃って食べる」と回答している。また、「一人で食べる」の回答は少ない。

前回調査と比較すると、児童は「ほとんど毎日家族揃って食べる」の回答は増加（前回：59.2%）した一方、生徒は「ほとんど毎日家族揃って食べる」の回答は減少（前回：57.5%）した。

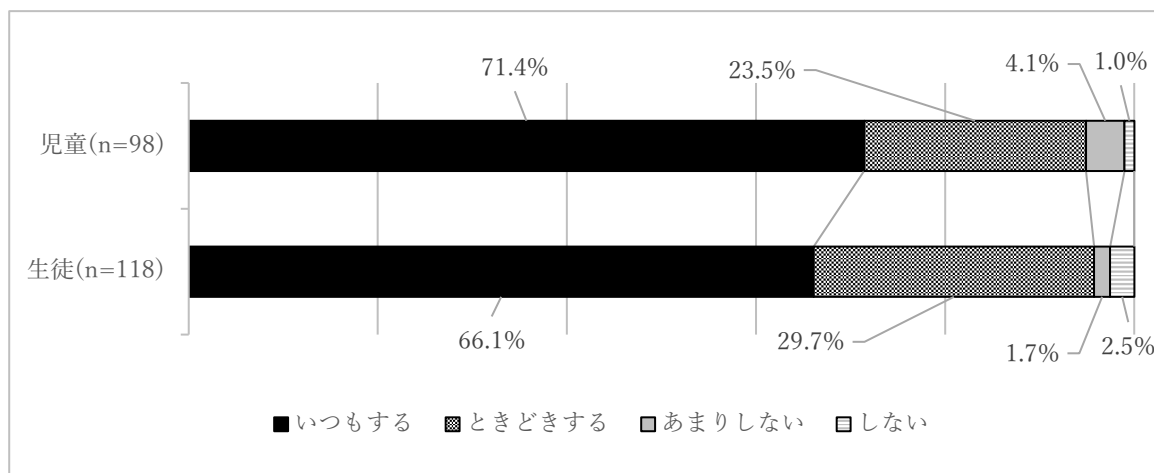
図 4 晩ごはんは誰と食べていますか。



(5) 【新】「あなたは家庭や地域（※学校以外）であいさつをしますか。」

児童・生徒とも、「いつもする」の回答が半数を超えており、「ときどきする」の回答を含めると、90%以上が学校以外であいさつをしている。

図 5 あなたは家庭や地域（※学校以外）であいさつをしますか。

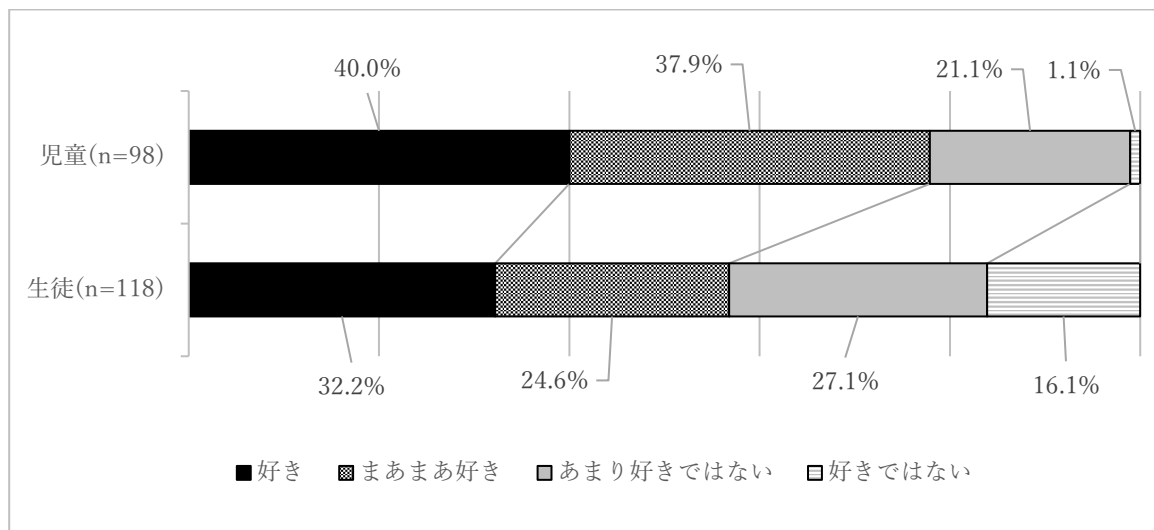


(6) 「読書は好きですか。」

児童・生徒とも、「好き」「まあまあ好き」の回答が半数を超えている。

前回調査と比較すると、児童・生徒とも、「好き」「まあまあ好き」の回答が減少（前回児童：87.5%・前回生徒：73.5%）している。

図 6 読書は好きですか。

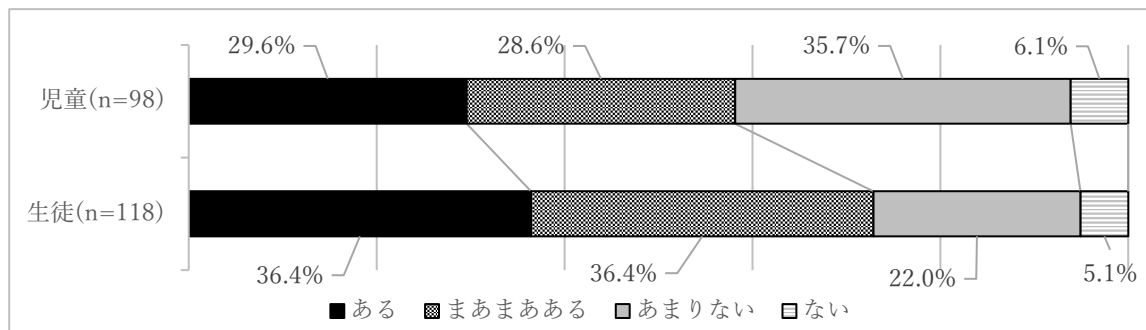


(7) 「外国のニュースや文化（歌やダンス、映画など）に興味がありますか。」

児童・生徒とも、「ある」「まあまあある」の回答が半数を超えている。

前回調査と比較すると、児童・生徒とも、全体的に肯定的な回答が減少しており、外国への興味が薄れてきている傾向がある。

図 7 外国のニュースや文化（歌やダンス、映画など）に興味がありますか。



(8) 「英語の授業は好きですか。」

児童・生徒とも、「好き」「まあまあ好き」の回答が半数を超えた。前回調査と比較しても、「好き」「まあまあ好き」の回答が増加している。

本問に「好き」「まあまあ好き」の回答をした者が問7にどのように回答したのか調査(図9)すると、英語の授業が好きな者ほど外国のニュースや文化に興味がある傾向があった。

図 8 英語の授業は好きですか。

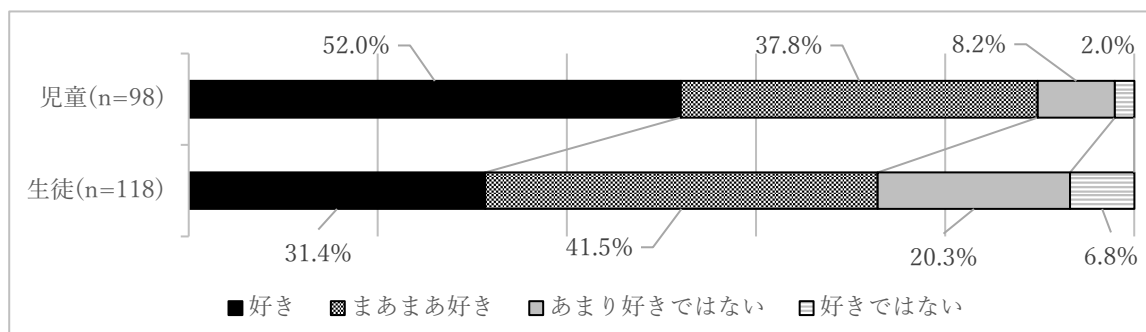
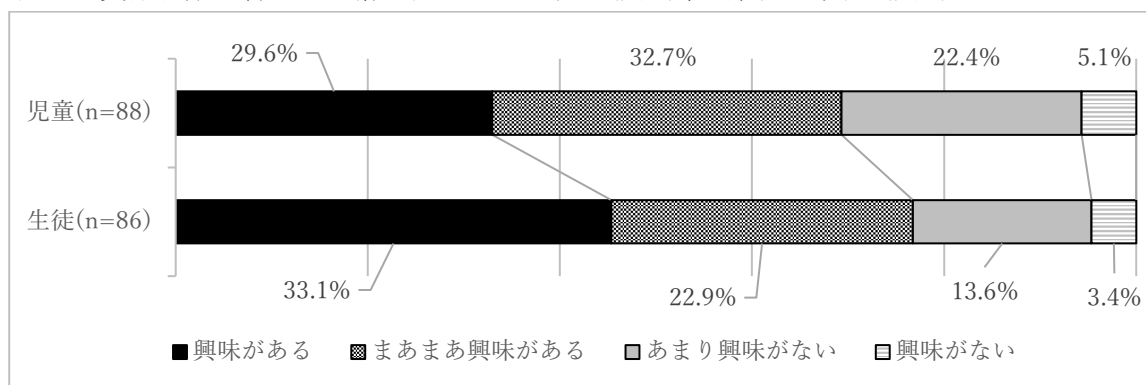


図 9 英語授業に肯定的感情を抱いている者の(問8)、外国への興味(問7)

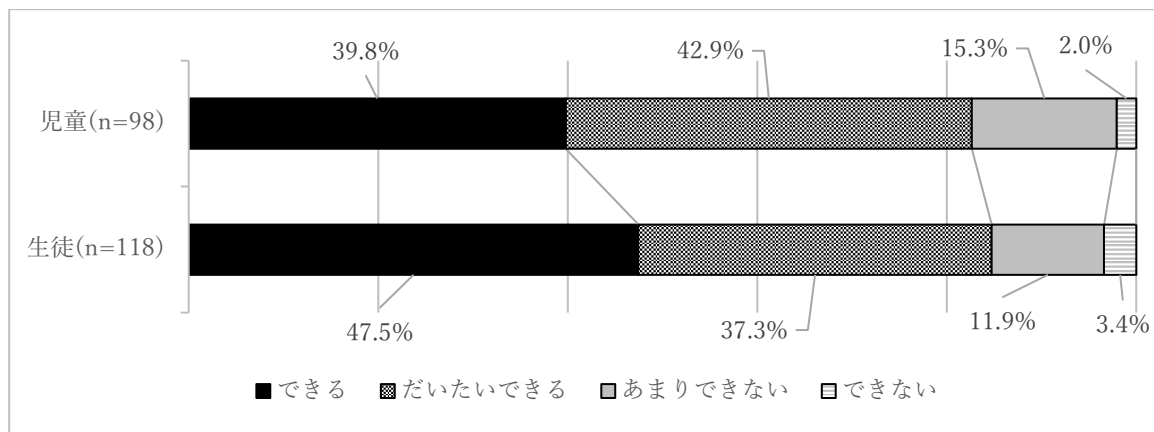


(9) 【新】「タブレットなどを使って調べたことをまとめることができますか。」

児童・生徒とも、「できる」「だいたいできる」の回答が80%を超えた。

児童より生徒の方が「できる」「だいたいできる」の回答が多く、情報活用能力が養われていることがうかがえる。

図 10 タブレットなどを使って調べたことをまとめることができますか。

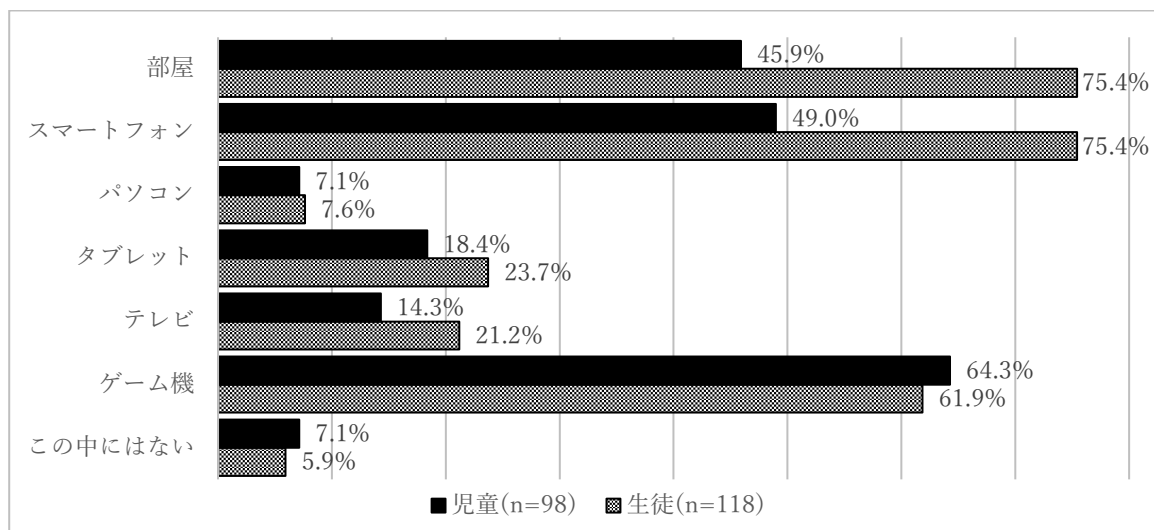


(10) 【複数回答】「自分専用の次のようなものがありますか。」

「ゲーム機」を除く全ての項目で児童より生徒の回答が上回った。特に「部屋」や「スマートフォン」の所持率は25%以上の差があった。

前回調査と比較すると、特に顕著なものが「スマートフォン」で約30%の差があった（前回児童：19.2%・前回生徒：43.4%）。

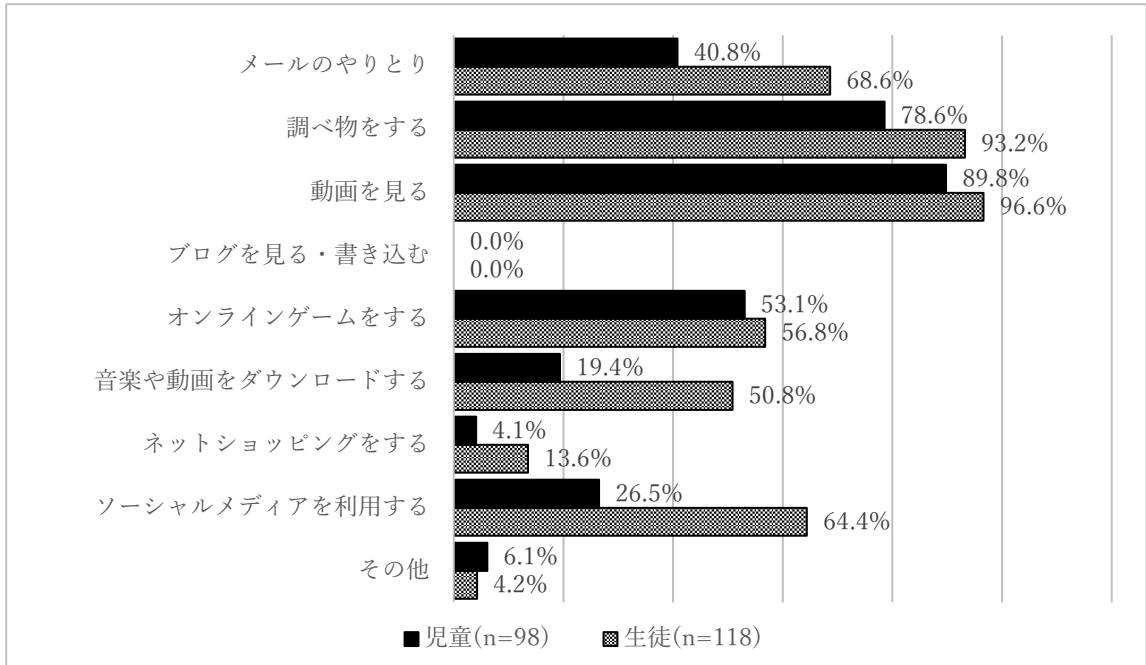
図 11 自分専用の次のようなものがありますか。



(11) 【複数回答】「家でインターネットを使って以下のことをしていますか。」

児童・生徒とも、「調べものをする」「動画を見る」や「オンラインゲームをする」の回答は多い。一方、「メールのやりとり」や「ソーシャルメディアを利用する」といったコミュニケーションツールとしての利用は差があった。

図 12 家でインターネットを使って以下のことをしていますか。

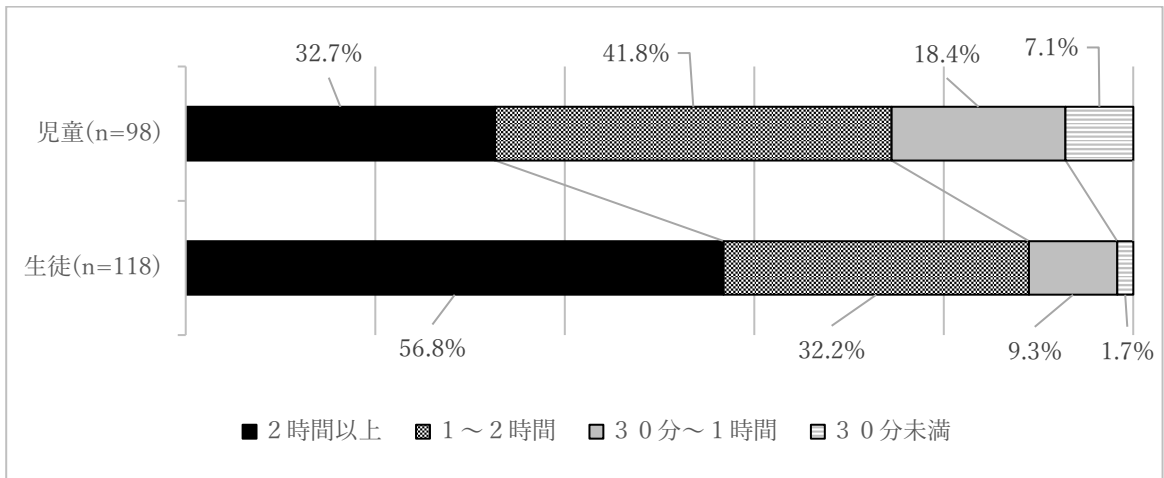


(12) 「平日、家でインターネットを使う時間は1日どれくらいですか。」

児童・生徒とも、1時間以上使用している者が70%を超えており、生徒の方が2時間以上使用している割合が多い。

前回調査と比較すると、1時間以上使用している割合が20%程度増加している（前回児童：54.8%、前回生徒：68.8%）。

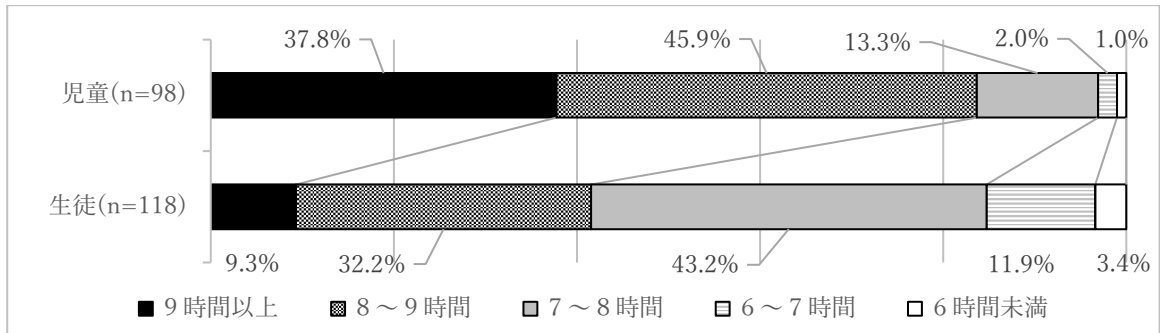
図 13 平日、家でインターネットを使う時間は1日どれくらいですか。



(13) 「平日の睡眠時間は何時間くらいですか。」

8時間以上の回答が、児童では83.7%である一方、生徒では41.5%と大きな差がある。また、児童では「8～9時間」が45.9%と最も多く、生徒では「7～8時間」が43.2%と最も多かった。

図 14 平日の睡眠時間は何時間くらいですか。



(14) 「平日、学校以外（学習塾等）でどれくらい勉強していますか。」

児童・生徒とも、60%以上が学校以外で1時間以上勉強をしている。

全体的に児童の方が平日の勉強時間が長い傾向がある一方、前回調査では生徒の方が長かった。また、生徒の「1～2時間」が減少（前回：61.9%）し「1時間未満」が増加（前回：23.0%）した。

図 16. 17 は、問 13 で回答した睡眠時間ごとに問 14 で回答した平日の勉強時間を表した図である。図 16. 17 より、児童・生徒とも睡眠時間が長い者ほど勉強時間も長いことが分かった。

図 18. 19 は、問 13 で回答した睡眠時間ごとに問 12 で回答した平日のインターネット使用時間を表した図である。図 18. 19 より、児童・生徒とも睡眠時間が長い者ほどインターネット使用時間が短い傾向が分かった。

図 20. 21 は、問 14 で回答した平日の勉強時間ごとに問 12 で回答した平日のインターネット使用時間を表した図である。図 20. 21 より、生徒において勉強時間が長い者ほどインターネット使用時間が短い傾向が分かったが、児童では優位な傾向がなかった。

図 15 平日、学校以外（学習塾等）でどれくらい勉強していますか。

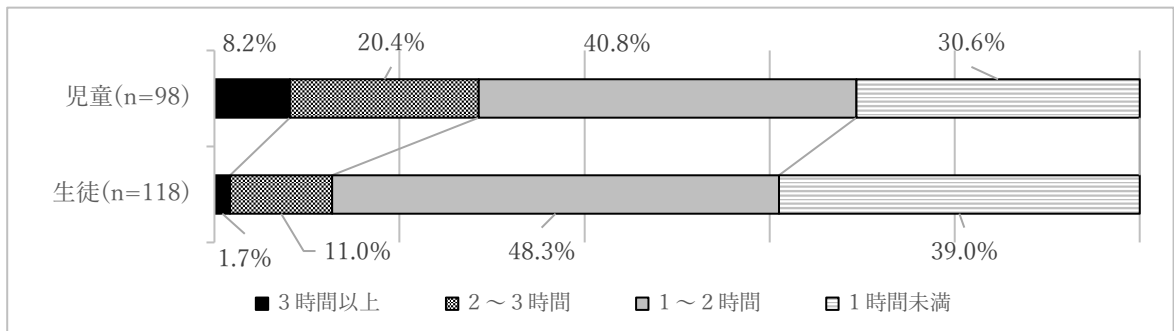


図 16 睡眠時間（問 13）ごとの勉強時間（問 14）（児童）

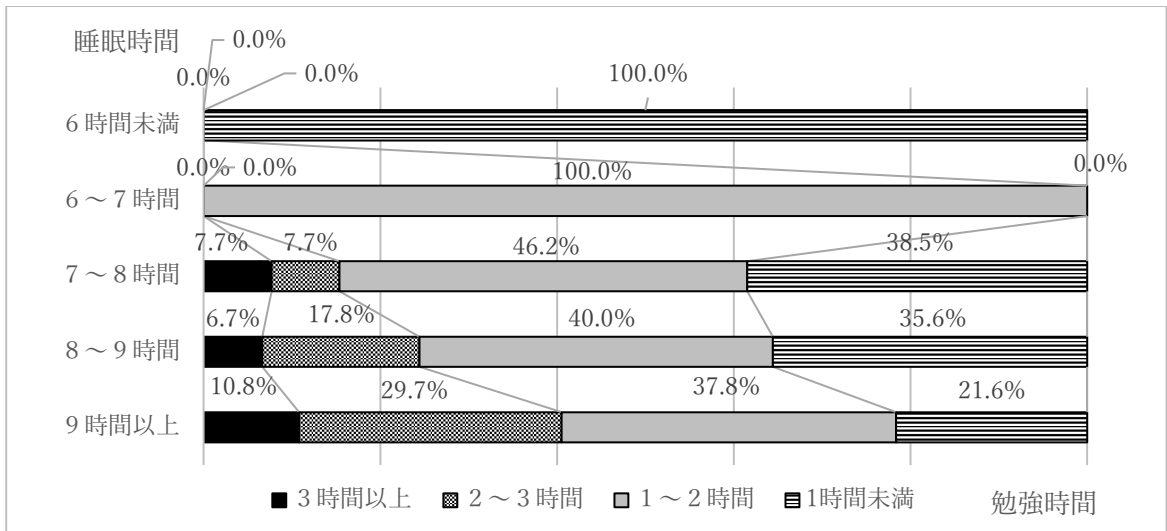


図 17 睡眠時間（問 13）ごとの勉強時間（問 14）（生徒）

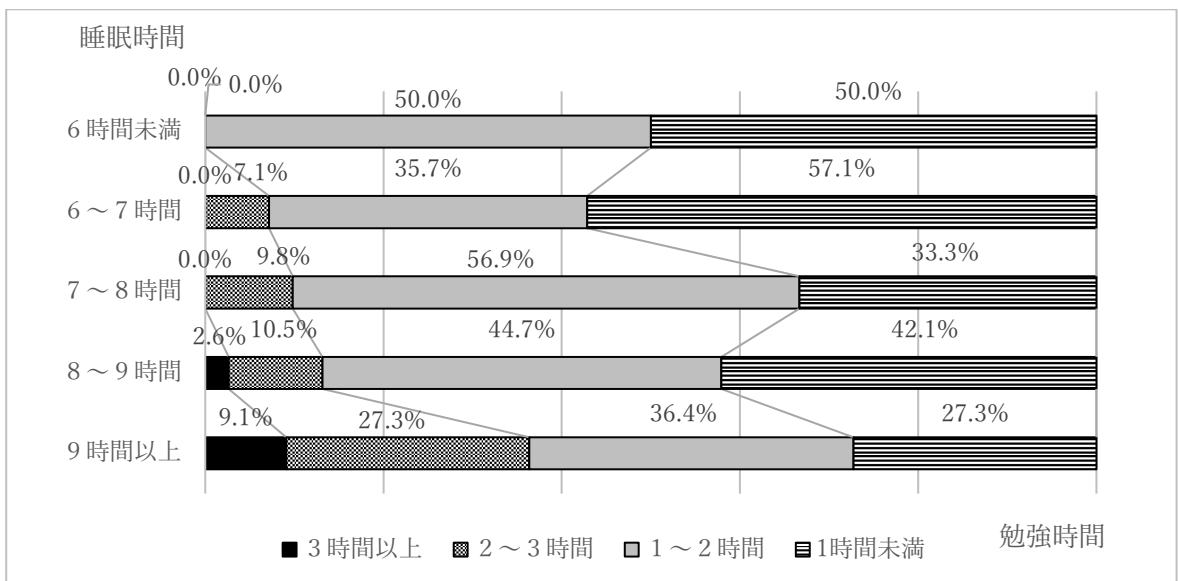


図 18 睡眠時間（問 13）ごとのインターネット使用時間（問 12）（児童）

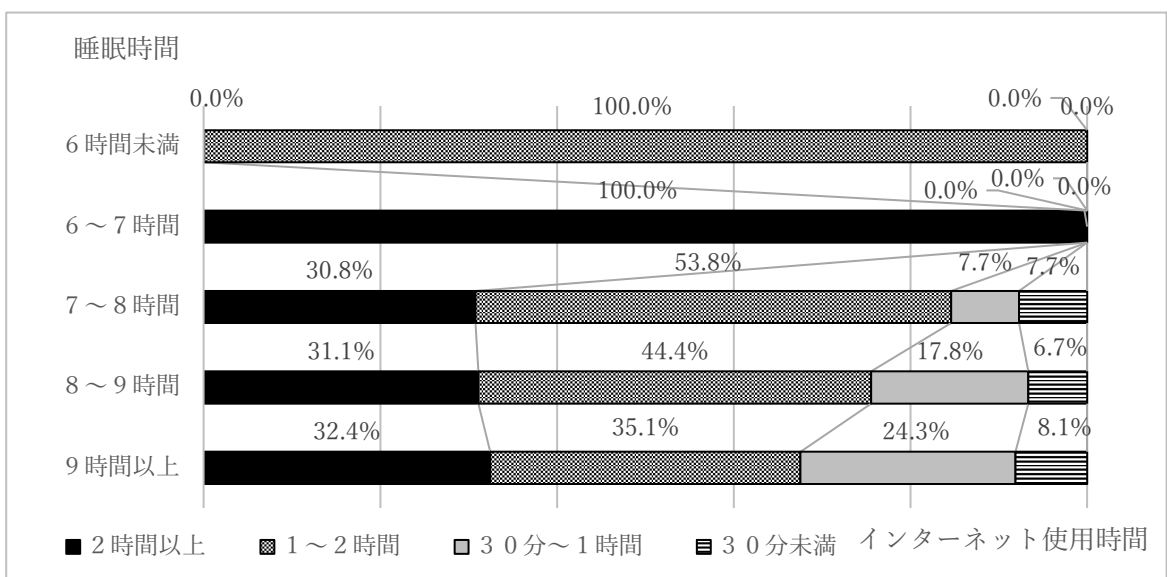


図 19 睡眠時間（問 13）ごとのインターネット使用時間（問 12）（生徒）

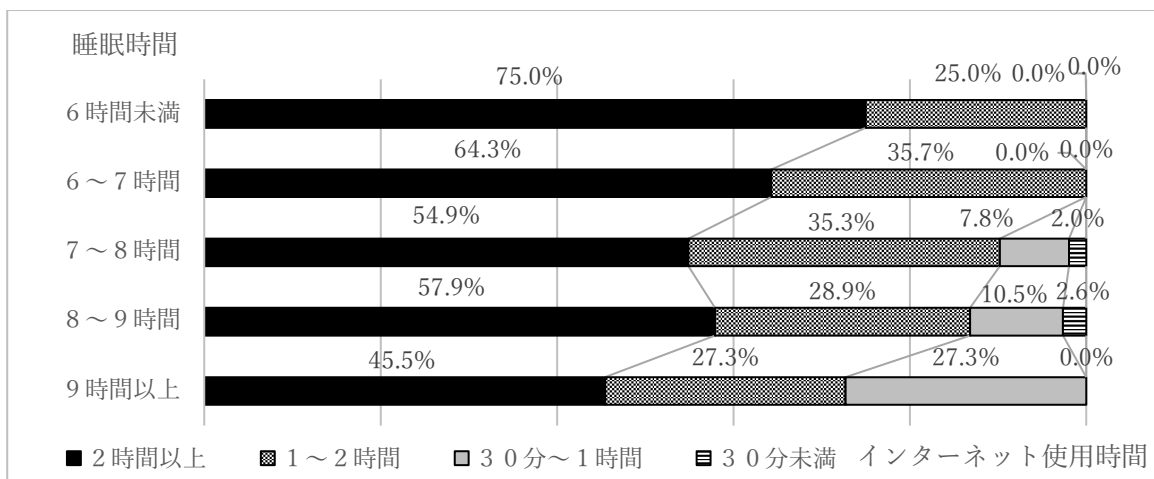


図 20 勉強時間（問 14）ごとのインターネット使用時間（問 12）（児童）

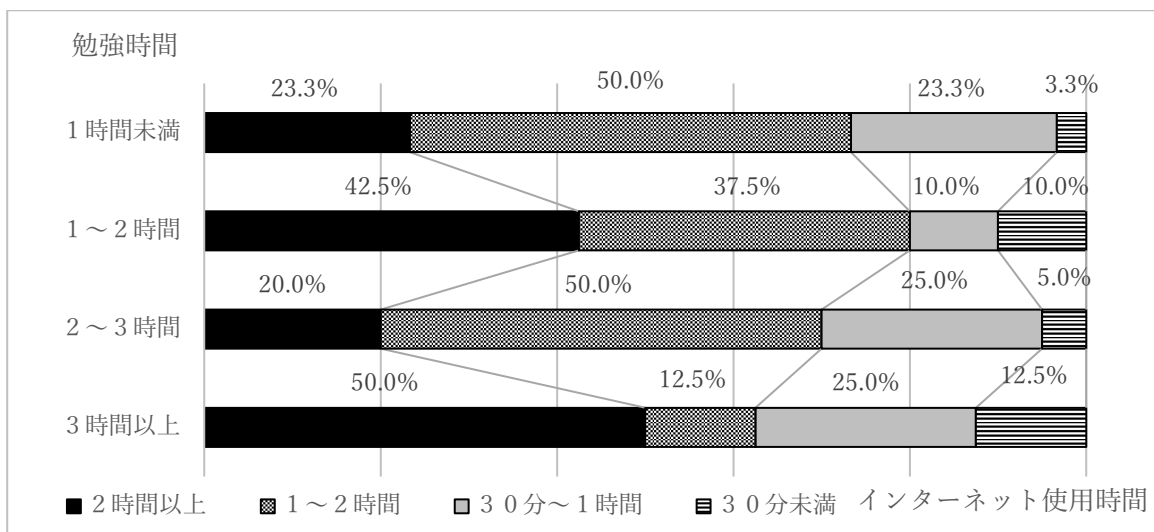
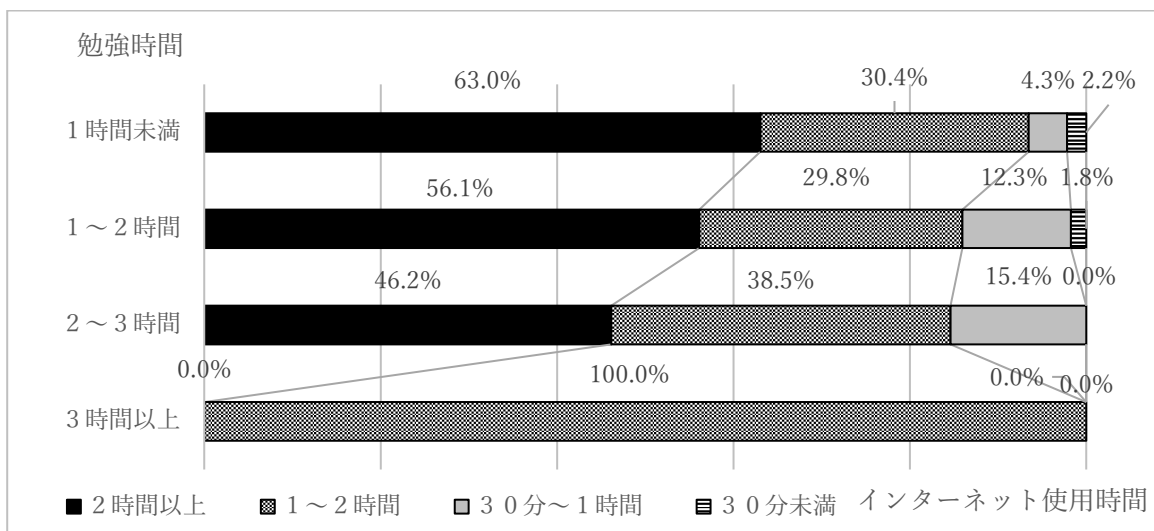


図 21 勉強時間（問 14）ごとのインターネット使用時間（問 12）（生徒）

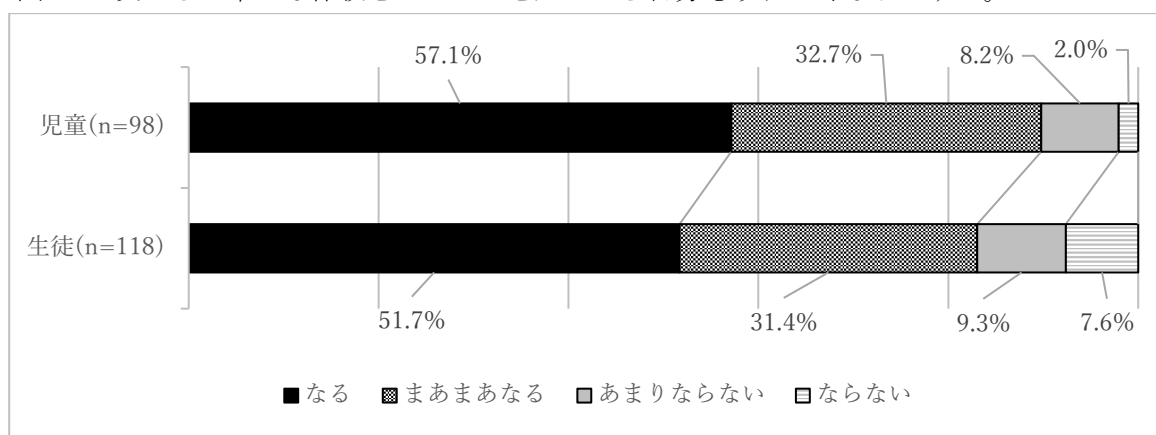


(15) 「友だちが幸せな体験をしたことを知ったら自分もうれしくなりますか。」

児童・生徒とも、「なる」「まあまあなる」の回答が80%を超えており、共感力が高い傾向がある。

前回調査と比較すると、児童・生徒とも、僅かではあるが「なる」「まあまあなる」の回答が増加（前回児童：82.5%・前回生徒：80.6%）した。

図 22 友だちが幸せな体験をしたことを知ったら自分もうれしくなりますか。



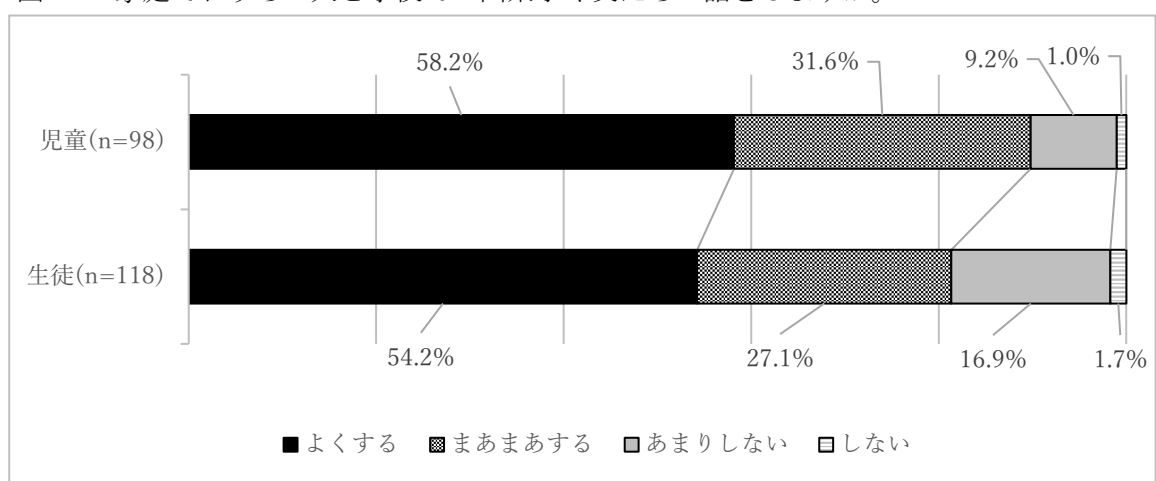
(16) 「家庭でうちのひとと学校での出来事や友だちの話をしますか。」

※問 17 は問 16 で「しない」と回答した理由を聞いた。

児童・生徒とも、「よくする」「まあまあする」の回答が80%を超えており、多くの家庭で学校に関する会話がされている。

児童・生徒とも、僅かに回答があった「しない」について理由を尋ねると、「恥ずかしい」「あまり自分の話をしない」のほか、「話す時間がない」という理由があった。

図 23 家庭でうちのひとと学校での出来事や友だちの話をしますか。

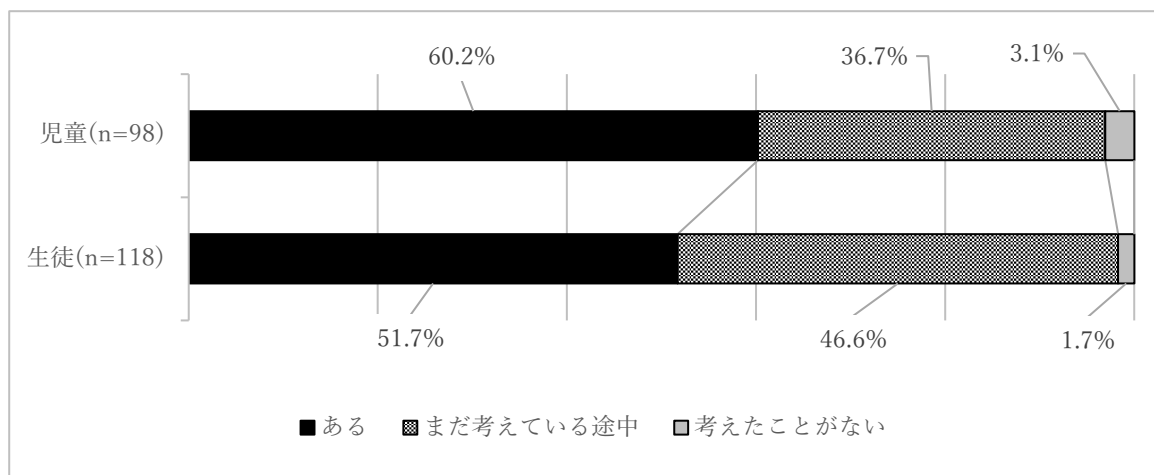


(18) 「あなたには、将来やってみたい仕事や夢がありますか。」

児童・生徒とも、「ある」の回答が半数を超えている。生徒の方が「ある」の回答は少なく、「考えている途中」は多く「考えたことがない」は少ない。

前回調査と比較すると、「考えたことがない」以外の回答に大きな変化は見られない。「考えたことがない」は減少（前回児童：8.3%・前回生徒：5.3%）した。

図 24 あなたには、将来やってみたい仕事や夢がありますか。

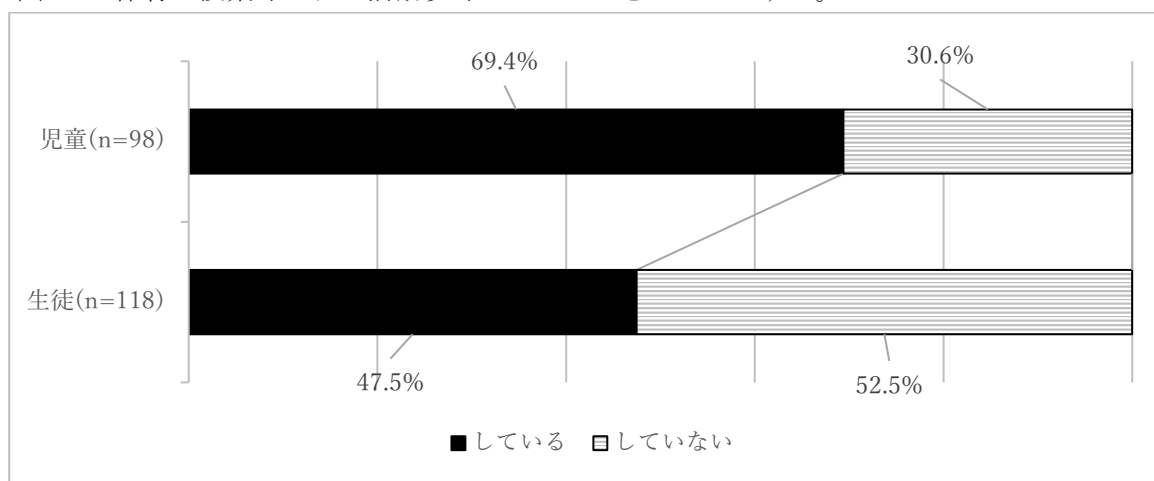


(19) 「体育の授業やクラブ活動以外でスポーツをしていますか。」

児童は「している」の回答が半数を超えた一方、生徒は「していない」の回答が半数を超えている。

前回調査と比較すると、児童・生徒とも、「している」の回答が減少（前回児童：76.7%・前回生徒：54.9%）しており、減少の割合はともに約7%となった。

図 25 体育の授業やクラブ活動以外でスポーツをしていますか。

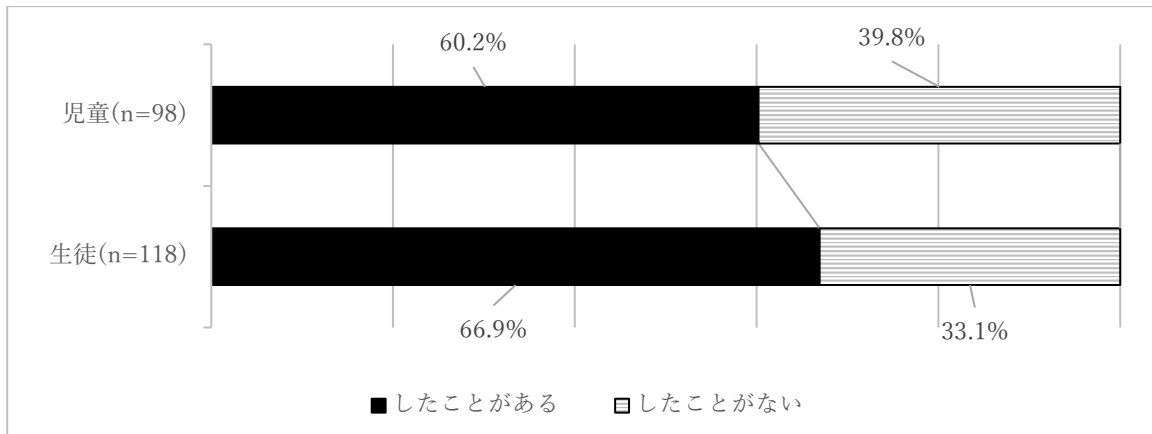


(20) 「町内のスポーツ大会に出場したり、応援や手伝い等で参加した経験」

児童・生徒とも、「したことがある」の回答が60%を超えている。

今回の調査は生徒の方が高い割合であった一方、前回調査では児童の方が高かった。また、「したことがある」と回答した生徒の割合は前回とほとんど変わらないものの、児童の割合は13.1%減少（前回：73.3%）した。

図 26 町内のスポーツ大会に出場したり、応援や手伝い等で参加した経験



(21) 「学校は楽しいですか。」

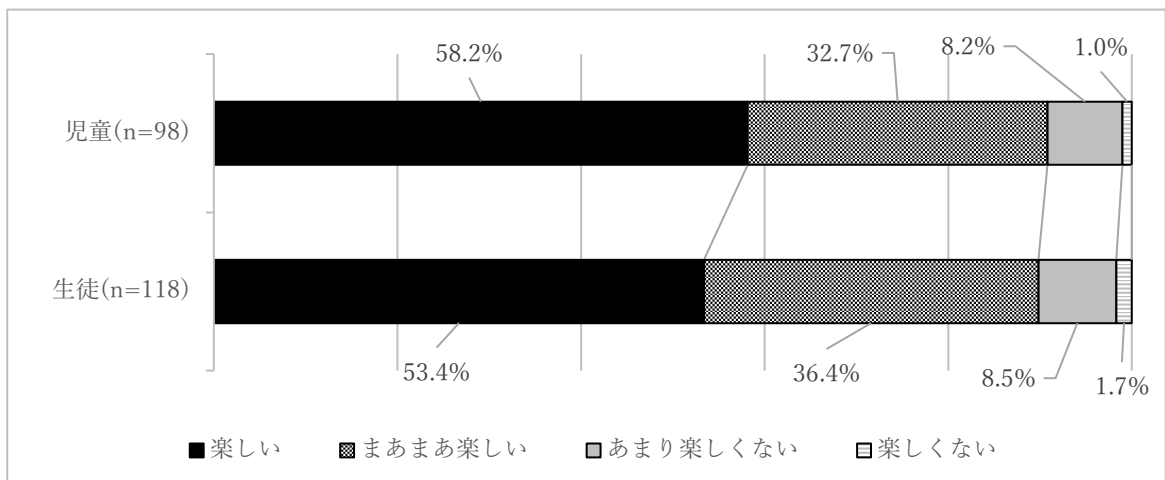
※問 22 は問 21 で「楽しくない」と回答した理由を聞いた。

児童・生徒とも、「楽しい」の回答が半数を超えている。また、「まあまあ楽しい」を含めると、児童は90.9%、生徒は89.8%である。

前回調査と比較すると、児童・生徒とも、「楽しい」の回答が増加（前回児童：53.3%・前回生徒：38.1%）しており、今回との差は生徒の方が顕著である。

児童・生徒とも、僅かに回答があった「楽しくない」について理由を尋ねると、「勉強しからないから」「何が面白いかわからない」のほか、「黙れとか言われたりするから」という理由があった。

図 27 学校は楽しいですか。

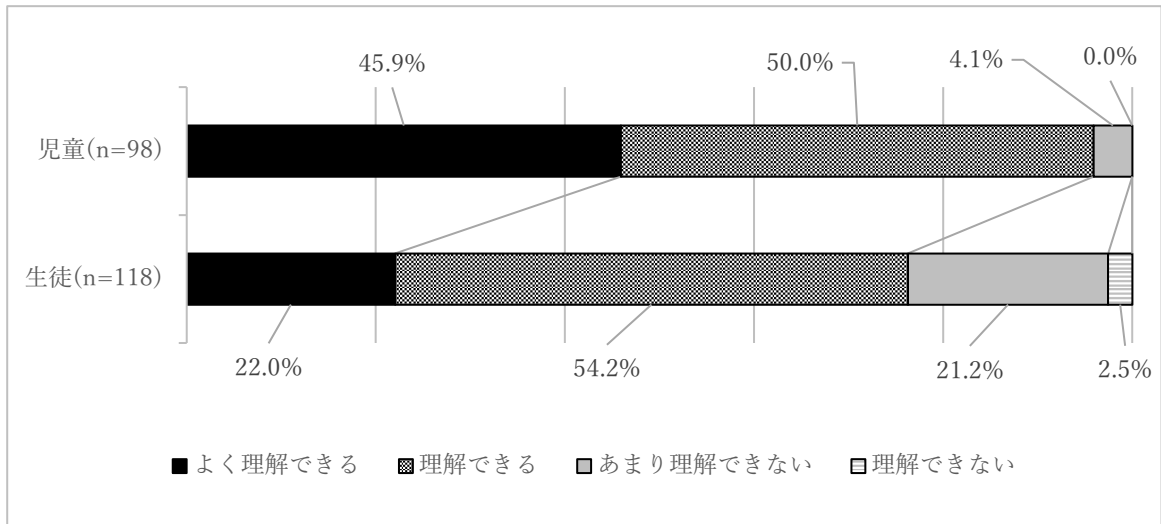


(23) 「学校の授業はよく理解できますか。」

「よく理解できる」「理解できる」の回答が、児童は95.9%、生徒は76.2%と児童・生徒とも高い割合となっている。

前回調査と比較すると、児童・生徒とも、「よく理解できる」の回答が増加（前回児童：39.2%・前回生徒：12.4%）した。

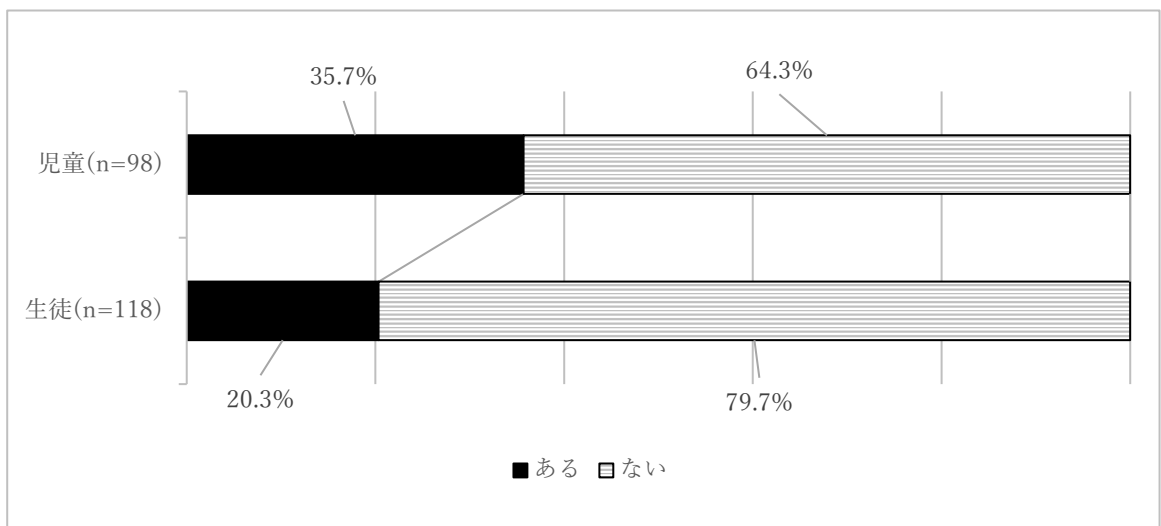
図 28 学校の授業はよく理解できますか。



(24) 「いじめを見たり聞いたりしたことがありますか。」

前回調査と比較すると、児童のいじめの認知率は増加（前回：24.2%）した一方、生徒は少し減少（前回：26.5%）した。また、前は児童・生徒に大きな差はみられなかったが、今回調査では児童の方が15.4%高くなった。

図 29 いじめを見たり聞いたりしたことがありますか。



(25) 「いじめは絶対にしてはいけないことだと思いますか。」

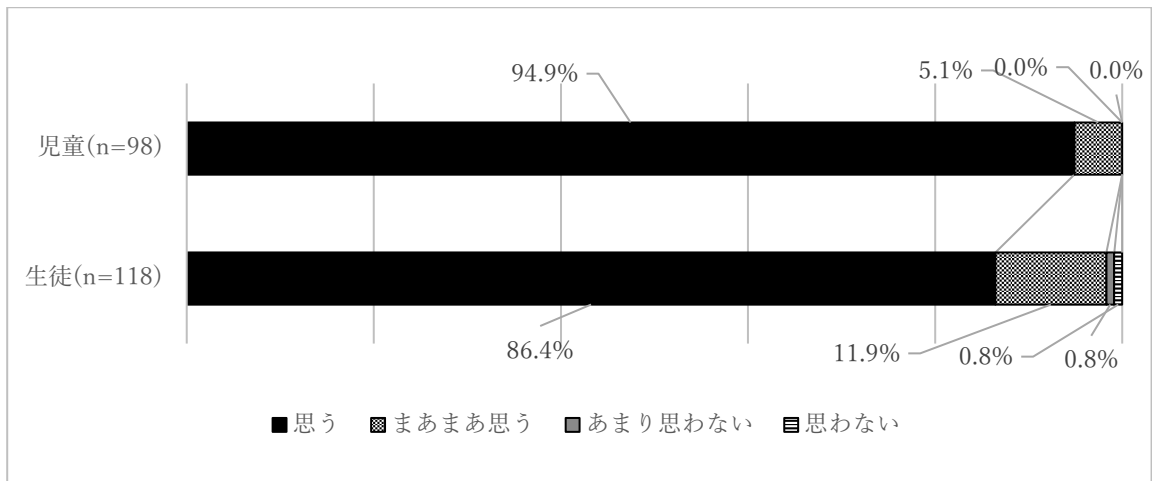
※問 26 は問 25 で「思わない」と回答した理由を聞いた。

児童・生徒とも、「思う」の回答が 85%を超えており、「まあまあ思う」を含めると 100%に近い。

また、前回調査と比較すると、「思う」の回答に大きな変化はないが、「あまり思わない」「思わない」の回答が減少（前回児童：0.8%・前回生徒：2.7%）した。

僅かに回答があった「思わない」について理由を尋ねると、「どうでもいい」という回答があった。

図 30 いじめは絶対にしてはいけないことだと思いますか。

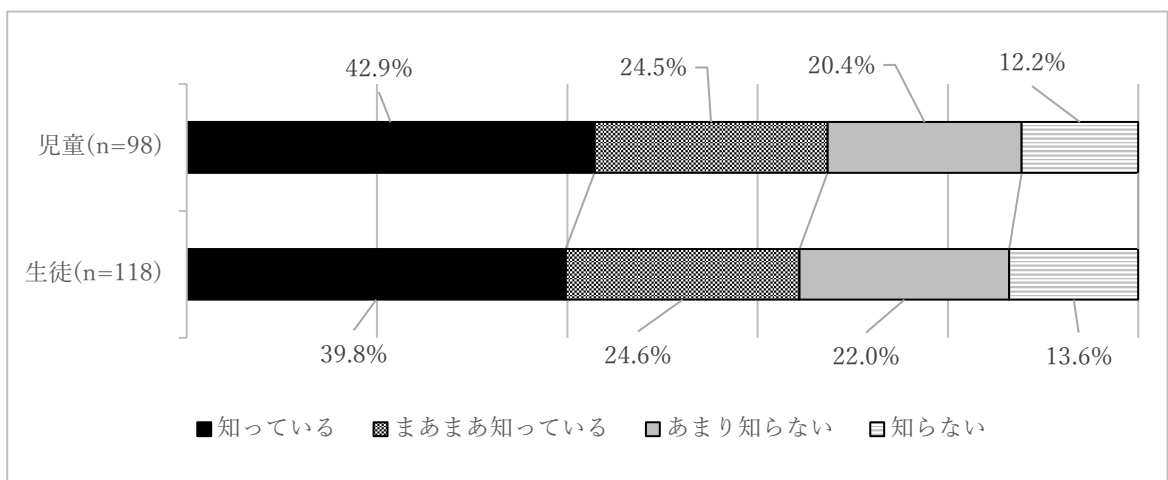


(27) 「香美町がふるさと給食の推進に取り組んでいることを知っていますか。」

児童・生徒とも、「知っている」の回答が約 40%あり、「まあまあ知っている」を含めると、60%以上が認知している。

前回調査と比較すると、児童では割合に大きな変化は見られないものの、生徒の「知っている」の回答が 15.1%減少（前回：54.9%）した。

図 31 香美町がふるさと給食の推進に取り組んでいることを知っていますか。



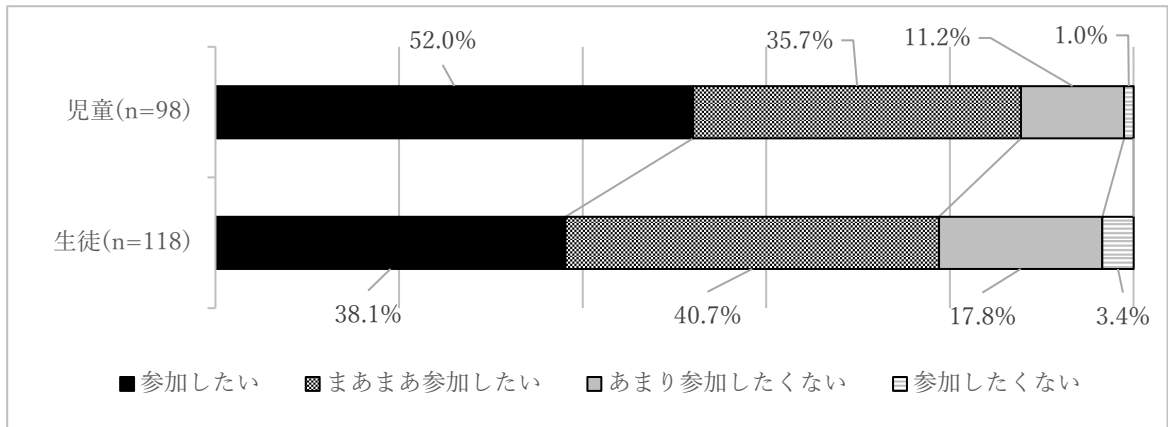
(28) 【新】「あなたは地域の行事やイベントに参加したいと思いますか。」

※問 29 は問 28 で「参加したくない」と回答した理由を聞いた。

児童・生徒とも、「参加したい」「まあまあ参加したい」の回答が約 80%ある。また、児童の方が意欲的な回答の割合が多くなった。

また、僅かに回答があった「参加したくない」について理由を尋ねると、「家でゆっくりしたい」「そんな時間があったら野球をやりたい」「住んでいる地区で育った親のほうが多く、私の親はこの辺りではないので温度差がある」という理由があった。

図 32 あなたは地域の行事やイベントに参加したいと思いますか。

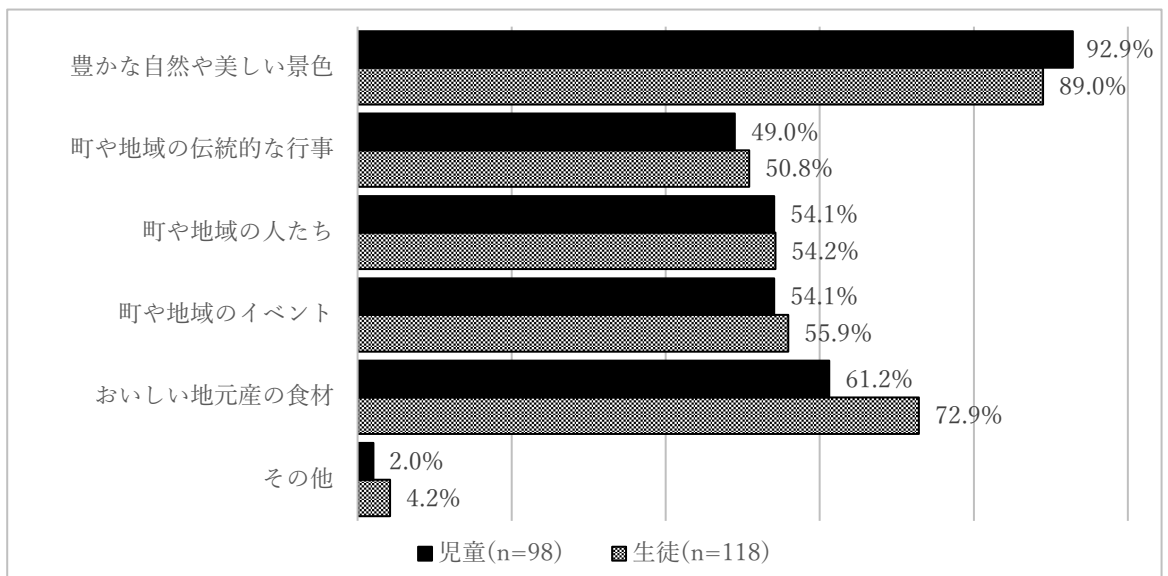


(30) 【複数回答】「香美町の好きなおところは何か。」

児童・生徒とも、約 90%の回答があった「豊かな自然や美しい自然」をはじめ、どの項目でも約 50%以上の回答があり全体的に高い割合となった。

前回調査と比較すると、「町や地域のイベント」の回答が増加（前回児童：38.3%・前回生徒：26.5%）した。

図 33 香美町の好きなおところは何か。



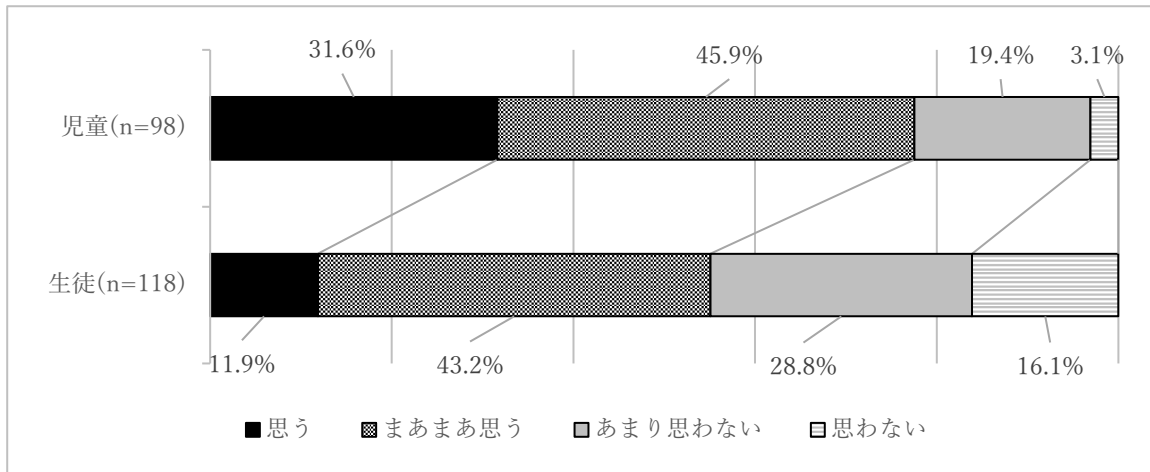
(31) 「将来は香美町に住みたいと思いますか。」

※問 32 は問 31 で「思わない」と回答した理由を聞いた。

児童・生徒とも、「思う」「まあまあ思う」の回答が 50%を超えている一方、その差は 20%以上あった。また、全体的に児童の方が肯定的な回答が多かった。

また、「思わない」について理由を尋ねると、「不便だから」「都会に住みたい」といった田舎の利便性や都会志向の回答が多い一方、「海外に行く夢がある」「スポーツで活躍したい」という理由があった。

図 34 将来は香美町に住みたいと思いますか。



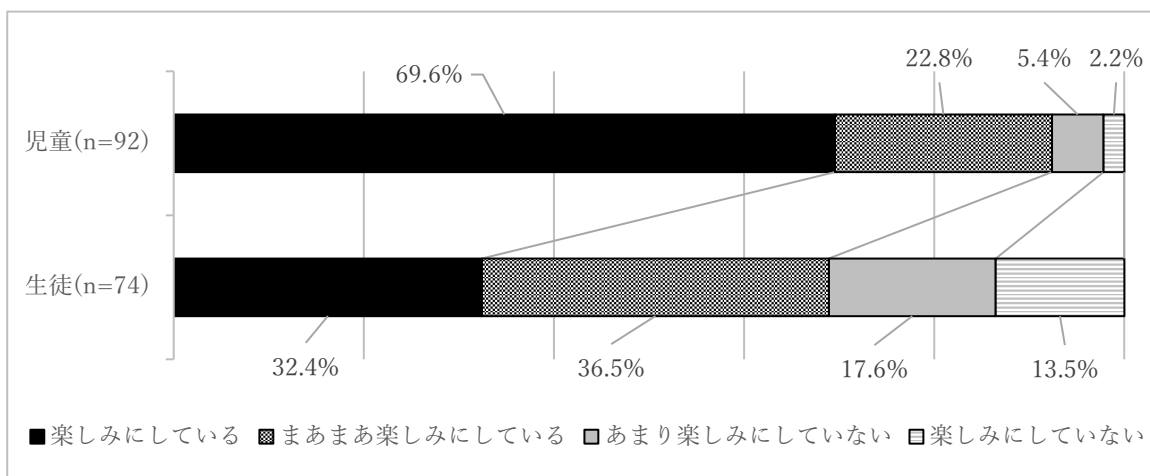
(33) 「あなたは、チャレンジプランを楽しみにしています(していました)か。」

※問 34 は問 33 で「楽しみにしていない」と回答した理由を聞いた。

児童・生徒とも、「楽しみにしている」「まあまあ楽しみにしている」の回答が多く 60%を超えた。「楽しみにしている」の回答は 2 倍以上の差があった。

また、「楽しみにしていない」について理由を尋ねると、チャレンジプランという言葉を知らないという回答が多かった。

図 35 あなたは、チャレンジプランを楽しみにしています(していました)か。

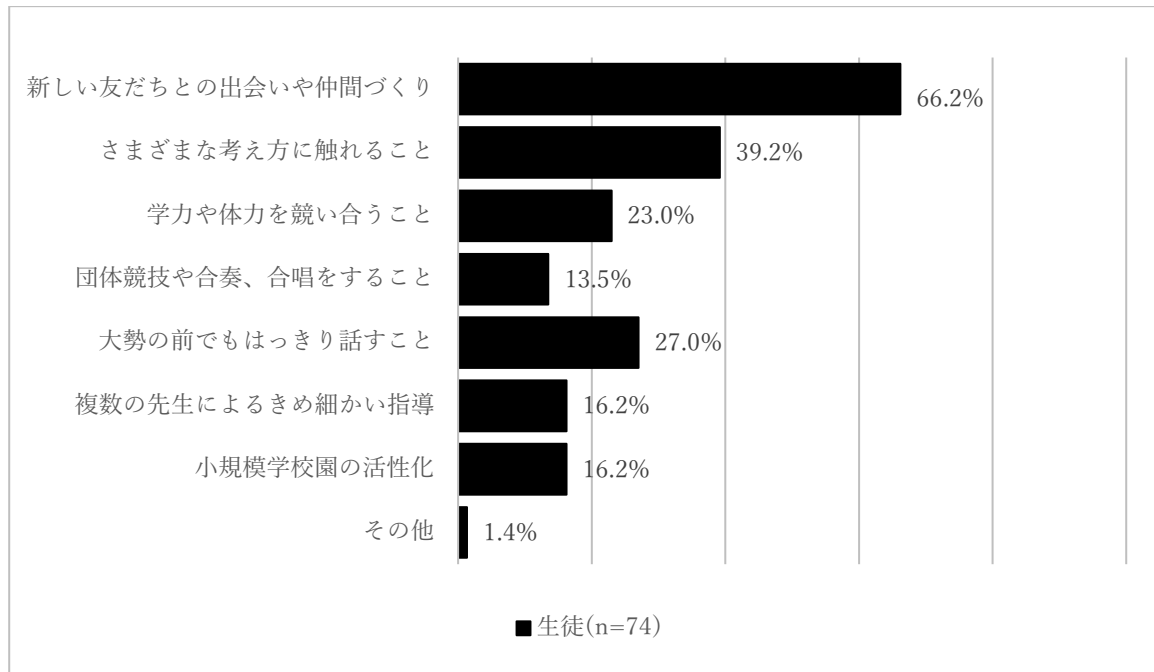


(35) 【複数回答】「チャレンジプランでどのような効果があったと感じますか。」

※問 35 は生徒のみの調査とした。

「新しい友だちとの出会いや仲間づくり」の 66.2%が最も高い回答となり、以降 10~40%の回答となった。前回調査と比較すると、すべての項目において回答が 5~30%減少した。

図 36 チャレンジプランでどのような効果があったと感じますか。

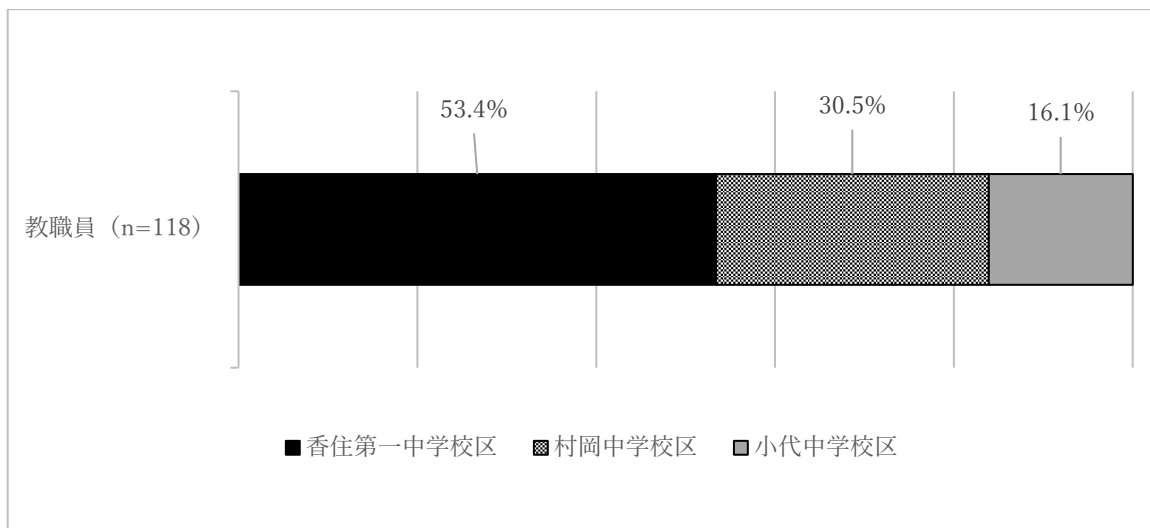


2 教職員

(1) 「あなたの勤務している学校園はどちらの校区ですか。」

回答者が勤務している中学校区は以下のとおり。前回調査では「香住第二中学校区」があったが統合し、香住第一中学校区となった。

図 37 あなたの勤務している学校園はどちらの校区ですか。

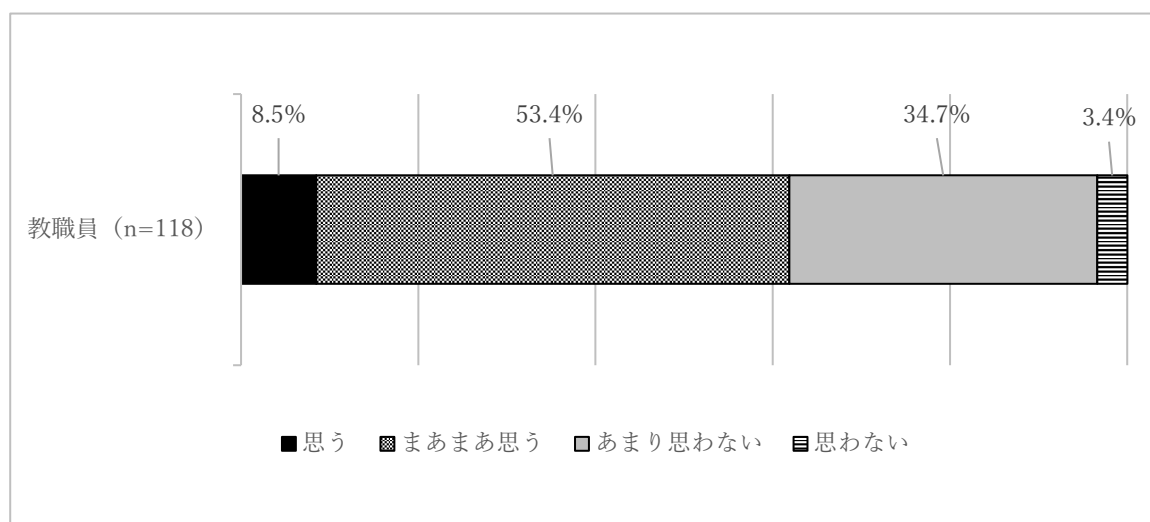


(2) 「あなたの勤務している学校園の子どもはよく読書をすると思いますか。」

「まあまあ思う」の回答が 53.4% と半数を超えており、「思う」を含めると 61.9% だった。

前回調査と比較すると、「思う」「まあまあ思う」の回答が減少(前回:74.7%)した。

図 38 あなたの勤務している学校園の子どもはよく読書をすると思いますか。

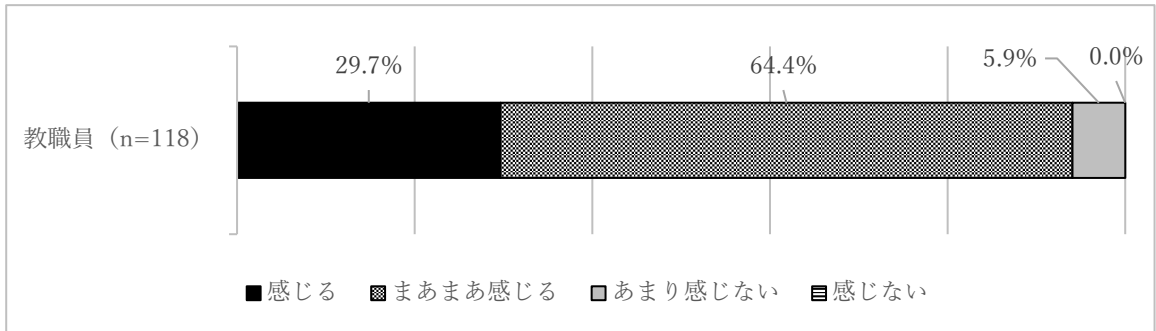


(3)「校園内や教育委員会、研究部会等で行われる研修は有意義だと感じますか。」

「感じる」「まあまあ感じる」の回答が94.1%だった。

前回調査と比較すると、「感じる」「まあまあ感じる」の回答が増加（前回：83.5%）した。また、「感じない」の回答は減少（前回：2.1%）した。

図 39 校園内や教育委員会、研究部会等で行われる研修は有意義だと感じますか。



(4)「あなたが勤務している学校区では、学校間連携がとれていると思いますか。」

「思う」「まあまあ思う」の回答が85.5%だった。

前回調査と比較すると、「思う」「まあまあ思う」の回答が増加（前回：77.3%）した。また、「思わない」の回答は減少（前回：2.1%）した。

中学校区別に見ると、香住第一中学校区が「思う」の回答が19.0%と最も多く、小代中学校区が10.5%と最も少なかった。

図 40 あなたが勤務している学校区では、学校間連携がとれていると思いますか。

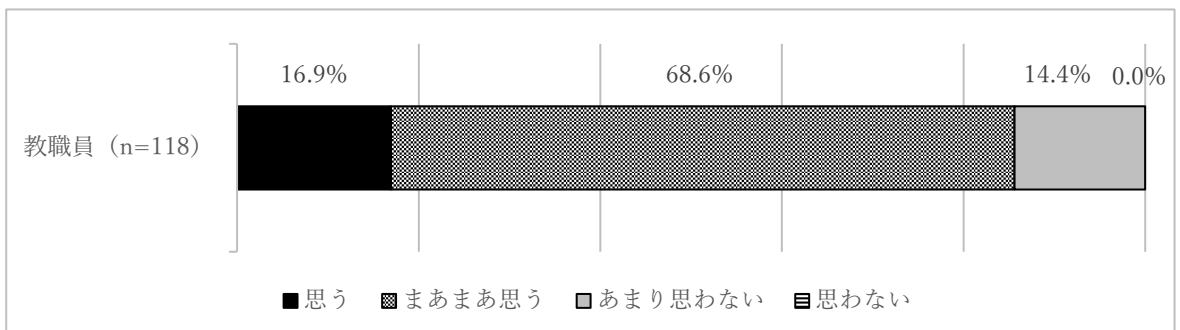
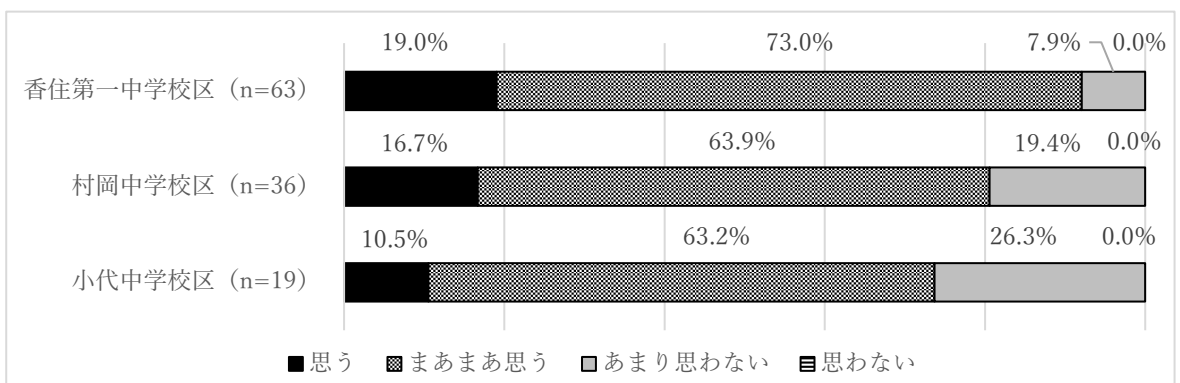


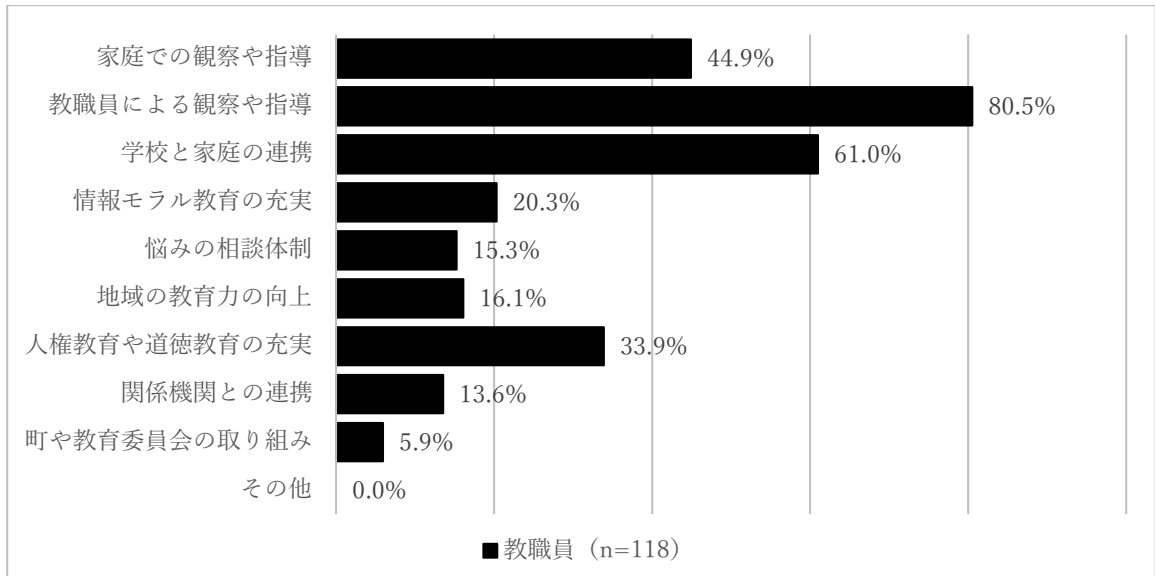
図 41 【中学校区別】勤務している学校区では、学校間連携がとれていると思いますか。



(5)【新】【3つまで】「いじめや問題行動などを防止するために特に必要なこと」

「教職員による観察や指導」の回答が80.5%と最も高くなった。次いで「学校と家庭の連携」「家庭での観察や指導」と続いた。学校だけでなく、家庭の協力が必要なことが分かる。

図 42 いじめや問題行動などを防止するために特に必要なこと



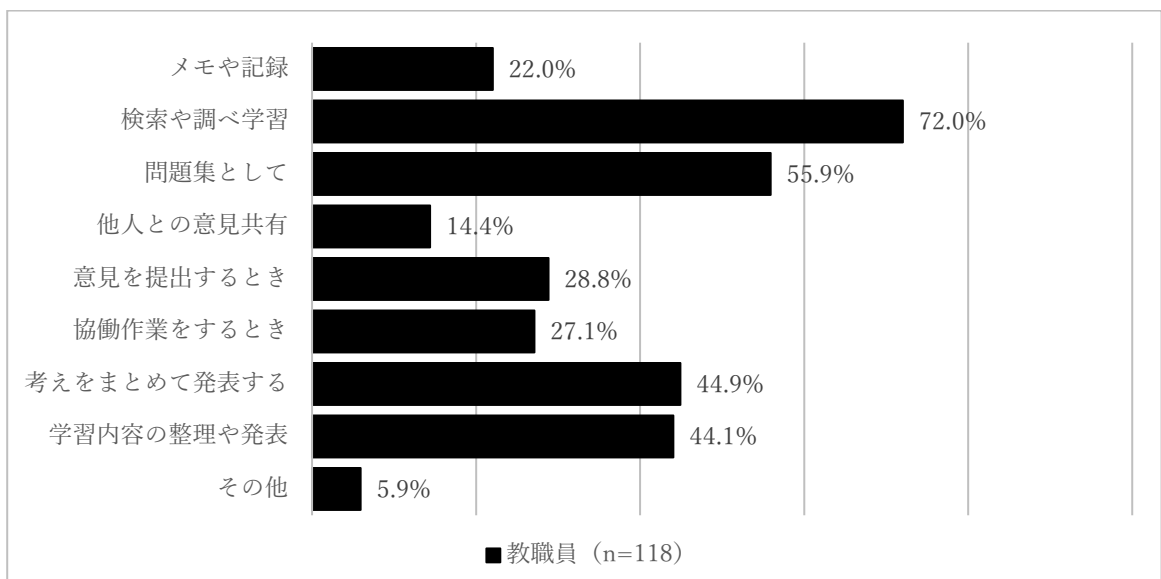
(6)【新】【複数回答】「授業のどのような場面でタブレットを活用していますか。」

※小・中学校の教職員のみ回答

「検索や調べ学習」の回答が72.0%と最も多くなった。次いで「問題集として」の回答も55.9%と半数を超えており、「考えをまとめて発表する」「学習内容の整理や発表」と続いた。

「その他」として、「動きのイメージや確認」「アンケート」の回答があった。

図 43 授業のどのような場面でタブレットを活用していますか。

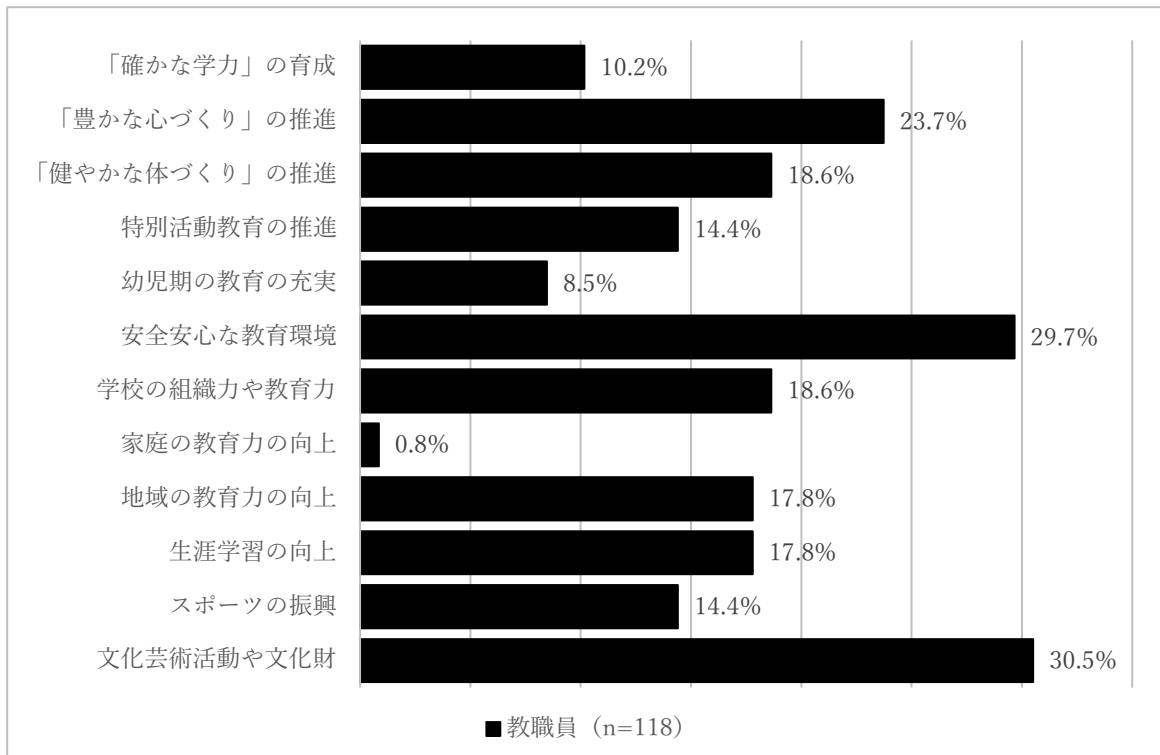


(7)【新】【3つまで】「香美町の教育の取組の中で、充実していると感じるもの」

半数を超えた回答はなかった一方、「文化芸術活動や文化財」「安全安心な教育環境」「豊かな心づくりの推進」の回答は20%を超えた。

また、「家庭の教育力の向上」「幼児期の教育の充実」の回答は10%を下回った。

図 44 香美町の教育の取組の中で、充実していると感じるもの



(8) 【新】【3つまで】「香美町の教育の取組の中で、充実すべきと感じるもの」

「確かな学力の育成」「家庭の教育力の向上」の回答は半数を超えた。

また、図 46 は充実している取組（問 7）と充実すべきと感じる取組（問 8）を比較している。充実しておらず充実すべき特に顕著な取組は、「家庭の教育力の向上」「確かな学力の育成」であり、充実しているためさらなる充実の必要はない特に顕著な取組は、「文化芸術活動や文化財」である。また、充実していると充実すべきが同じ割合の取組は、「豊かな心づくりの推進」「特別活動教育の推進」である。

図 45 香美町の教育の取組の中で、充実すべきと感じるもの

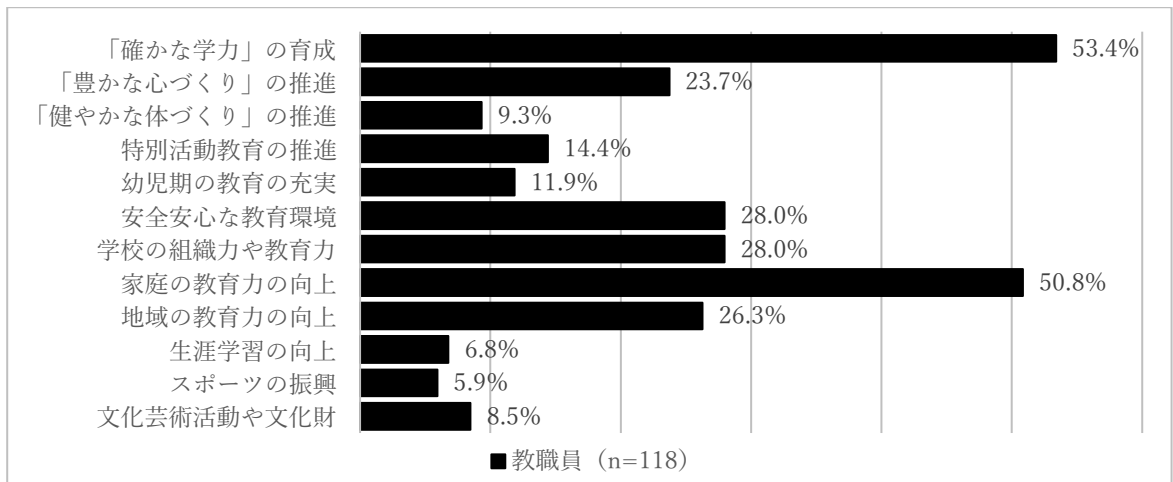
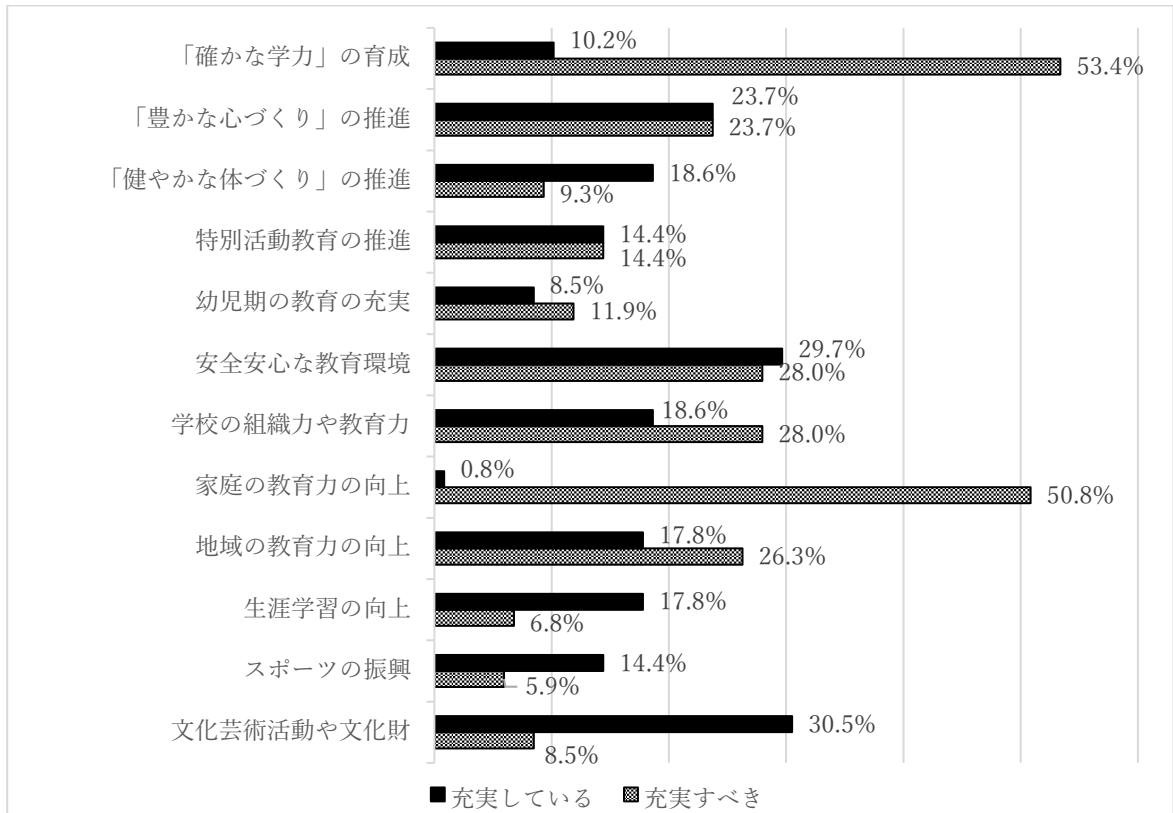


図 46 充実している取組（問 7）と充実すべき取組（問 8）の比較

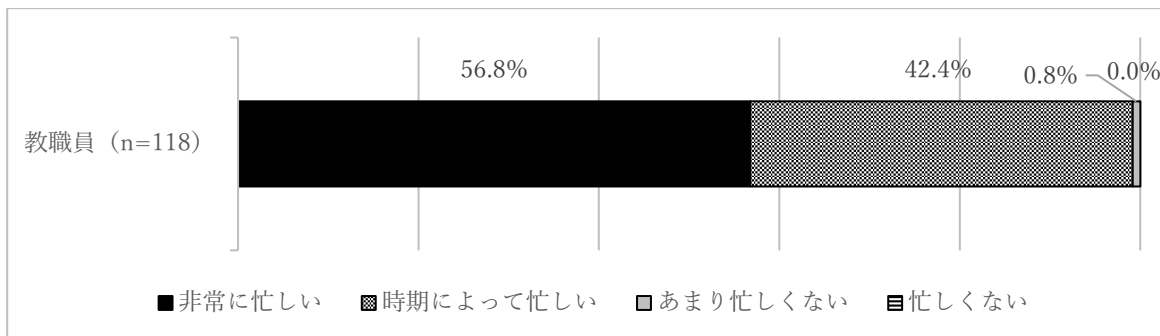


(9) 「勤務に対する多忙感はどのくらいですか。」

「非常に忙しい」の回答が56.8%と半数を超えており、「時期によって忙しい」を含めると99.2%が忙しいと回答した。

前回調査と比較すると、「非常に忙しい」の回答が微増（前回：50.0%）した。また、「忙しくない」の回答が微減（前回：0.5%）した。

図 47 勤務に対する多忙感はどのくらいですか。



(10) 「昨年と比べて、ストレスは増えていますか。」

※問 11 は問 10 で「増えた」「少し増えた」と回答した理由を聞いた。

「増えた」「少し増えた」の回答が61.1%あった。

前回調査と比較すると、「増えた」「少し増えた」の回答が減少（前回:83.5%）した。勤務におけるストレスは減少している傾向があった。

図 48 昨年と比べて、ストレスは増えていますか。

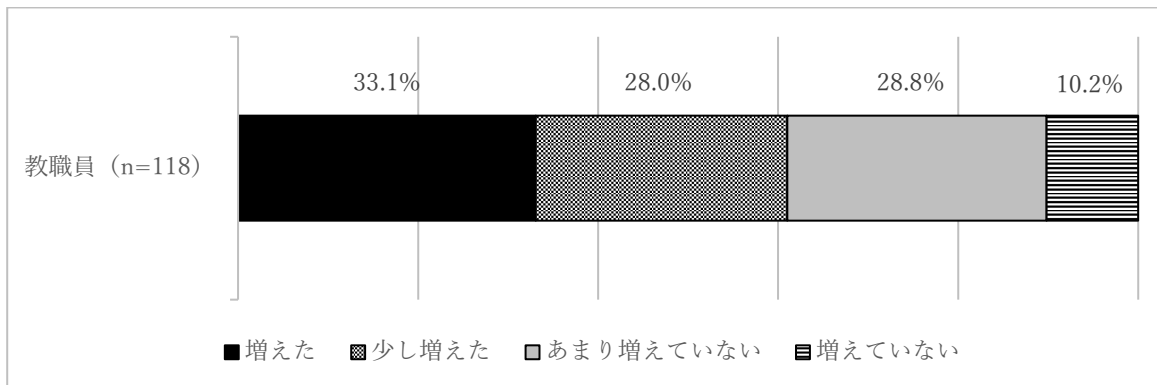


表 1 問 10 で「増えた」「少し増えた」と回答した理由

理由	数	理由	数
業務量の増加	22	生徒指導	5
職員の不足	9	職場環境	3
校務分掌	7	保護者対応	3
人間関係	6	部活動	2
授業準備	5	学校再編	2
出張	5	その他	8

(12) 「教職員としてやりがいを感じますか。」

※問 13 は問 12 で「感じない」と回答した理由を聞いた。

「感じる」「まあまあ感じる」の回答が 95.7%と多くなった。

前回調査と比較すると、「感じる」「まあまあ感じる」の回答が微増（前回：92.8%）した。教職員としてのやりがいは増加している傾向があった。

図 50 はやりがいと多忙感の関係を表している。やりがいを「感じない」の回答が少ないことに留意する必要があるが、やりがいを「感じる」の回答の中でグラフが右肩下がりとなっており、やりがいと多忙感に関係があることが分かる。

図 51 はやりがいとストレスの関係を表している。やりがいを「感じない」の回答が少ないことに留意する必要があるが、やりがいを「感じる」の回答の中で、ストレスが「増えていない」の回答のみ少なくなっており、やりがいとストレスに関係がないことが分かる。

図 49 教職員としてやりがいを感じますか。

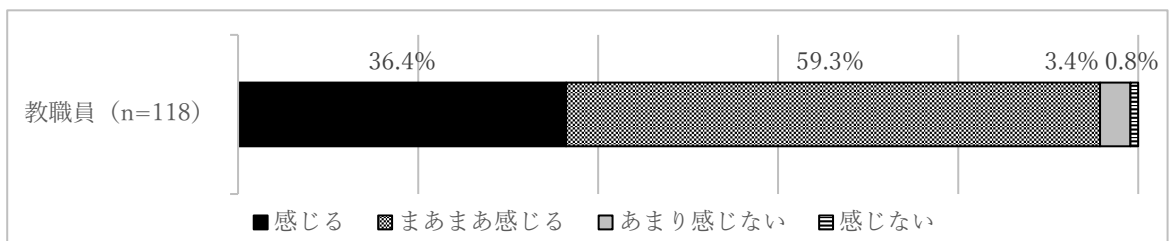


図 50 やりがいを感じるかどうか（問 12）別の勤務に対する多忙感（問 9）

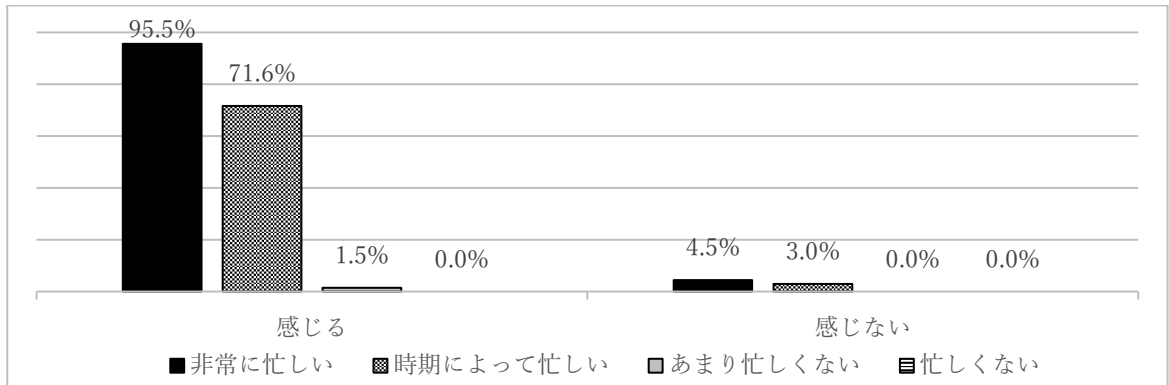
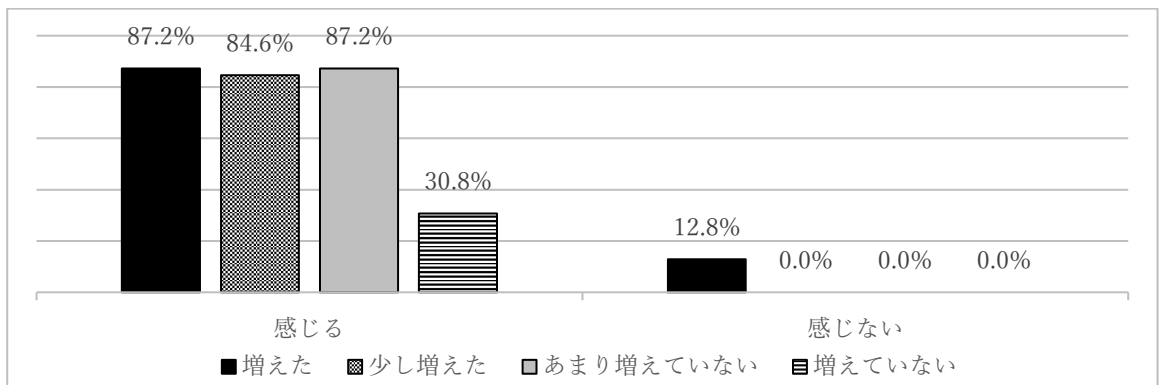


図 51 やりがいを感じるかどうか（問 12）別の勤務でのストレス（問 9）

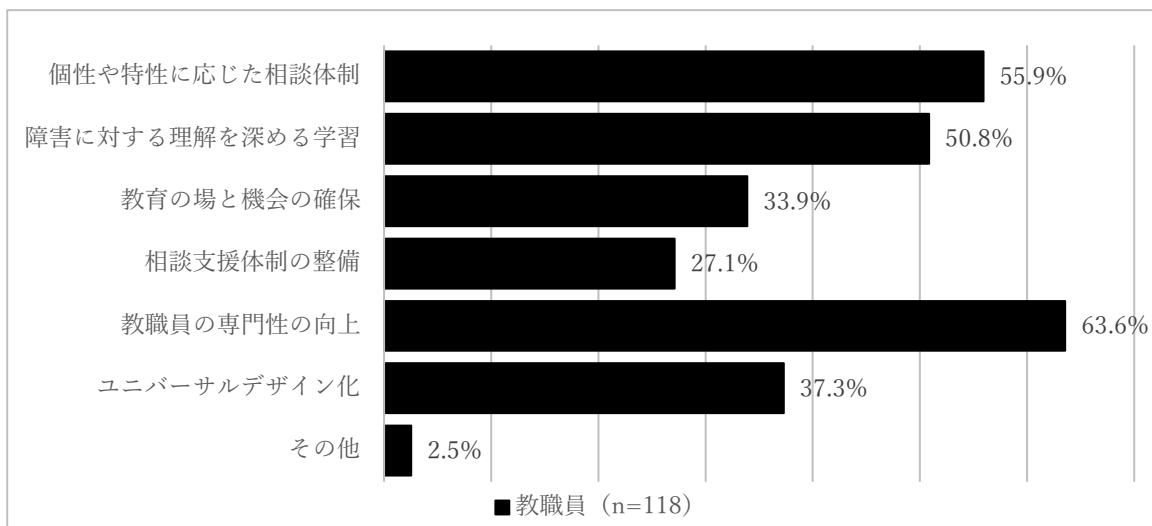


(14) 【新】【3つまで】「特別支援教育の充実のために必要だと思うこと」

すべての選択肢において、25%以上の回答があった。特に、「教職員の専門性の向上」「個性や特性に応じた相談体制」「障害に対する理解を深める学習」の回答は半数を超えた。

その他の回答として、「人員の確保」「保護者の理解」があった。

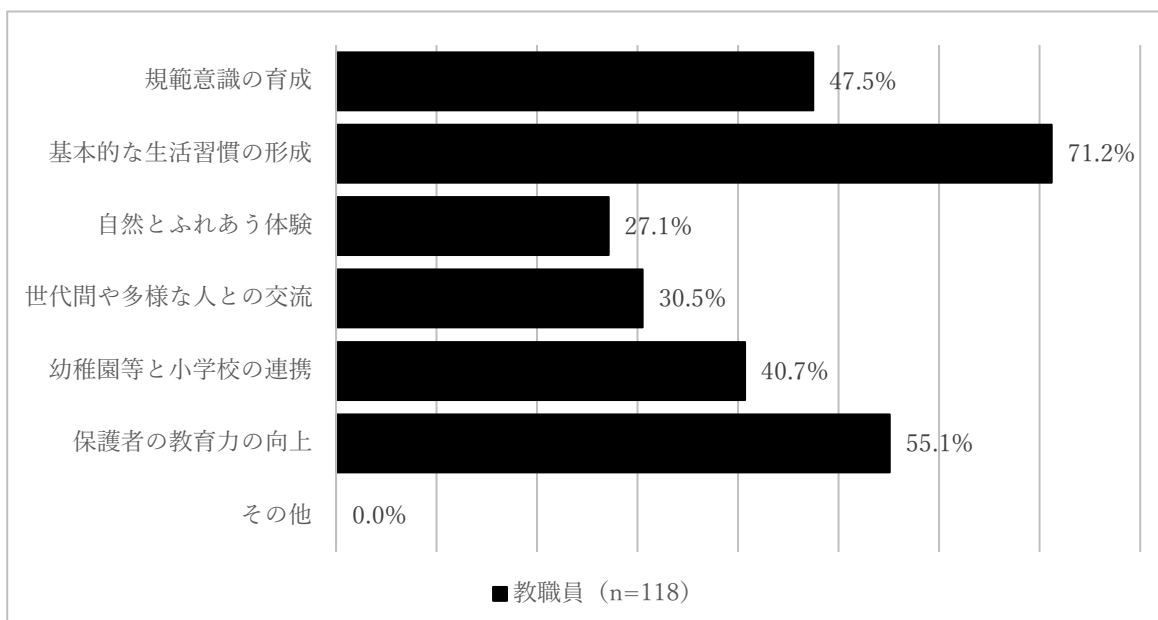
図 52 特別支援教育の充実のために必要だと思うこと



(15) 【新】【3つまで】「就学前教育の充実のために必要だと思うこと」

すべての選択肢において、25%以上の回答があった。特に、「基本的な生活習慣の育成」「保護者の教育力の向上」の回答は半数を超えた。

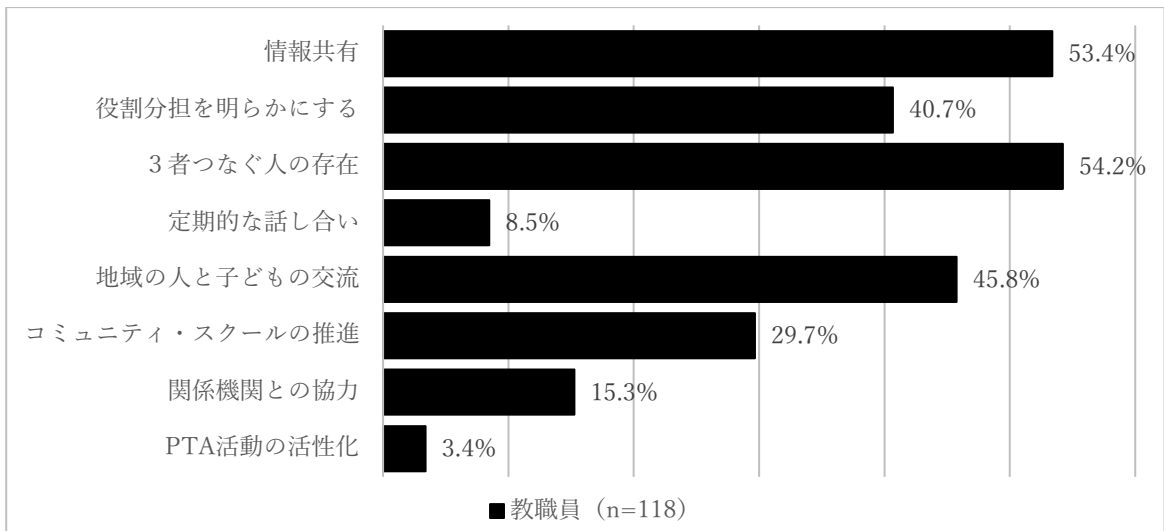
図 53 就学前教育の充実のために必要だと思うこと



(16) 【新】【3つまで】「3者が連携・協力し子育てをするために大切なこと」

「情報共有」「3者をつなぐ人の存在」の回答は半数を超えた。一方、「定期的な話し合い」「PTA活動の活性化」の回答は10%を下回った。

図 54 3者が連携・協力し子育てをするために大切なこと



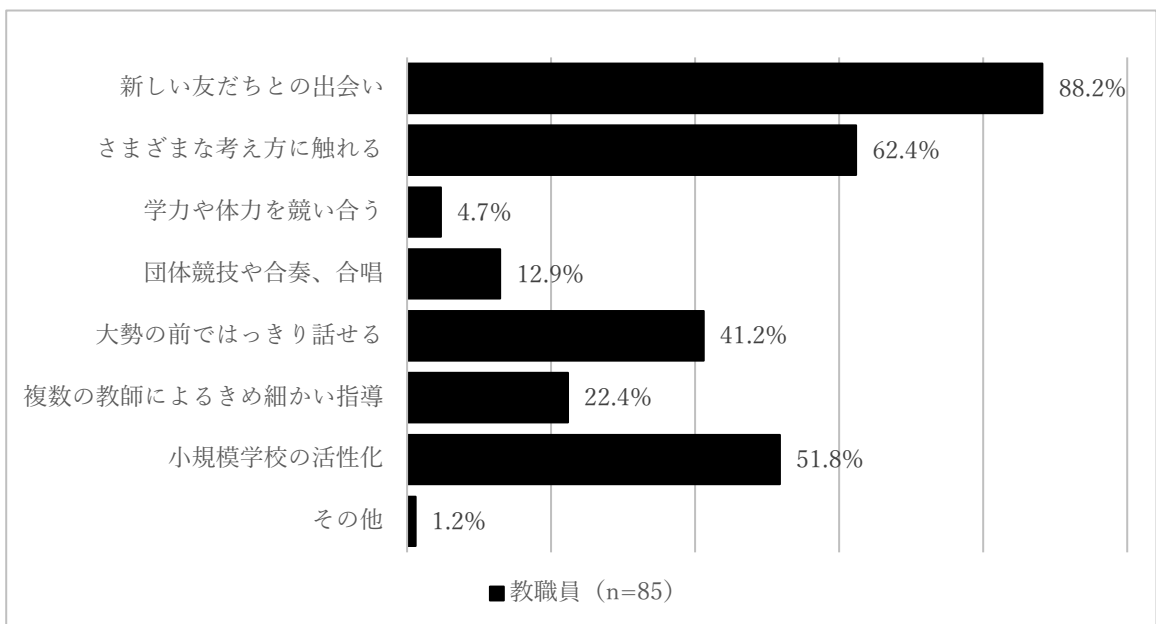
(17) 【複数回答】「チャレンジプランはどのような効果があったと感じるか。」

※実施している小学校に勤務する（していた）者のみ回答

「新しい友だちとの出会い」「さまざまな考え方に触れる」「小規模学校園の活性化」の回答は半数を超えた。

前回調査と比較すると、「小規模学校園の活性化」の回答が増加(前回:37.3%)し、「団体競技や合奏、合唱」の回答が減少(前回:26.9%)した。

図 55 チャレンジプランはどのような効果があったと感じるか。



(18)【複数回答】「就学前わくわく交流会はどのような効果があったと感じるか。」

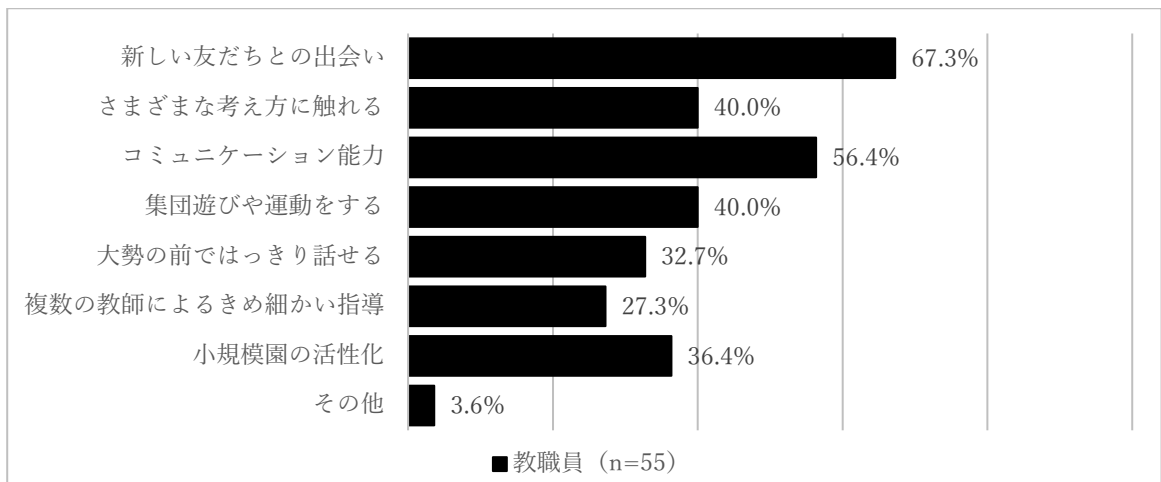
※実施している幼稚園等に勤務する（していた）者のみ回答

「新しい友だちとの出会い」「コミュニケーション能力」の回答は半数を超えた。

前回調査と比較すると、「コミュニケーション能力」「集団遊びや運動をする」は新しい選択肢だが、全体的に回答割合は減少し、特に「大勢の前でもはっきり話せる」（前回：59.1%）「さまざまな考え方に触れる」（前回：68.2%）の差が大きかった。

その他には、「この時期にしか育たない、子どもの発達に必須である社会性などを身につける」があった。

図 56 就学前わくわく交流会はどのような効果があったと感じるか。

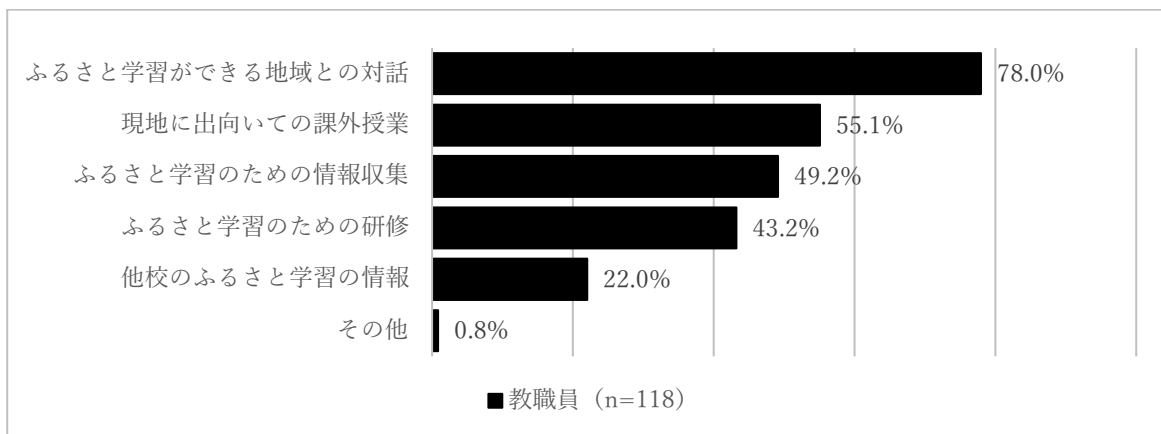


(19)【新】【複数回答】「学校再編が進むなか、ふるさと学習のために大事なこと」

すべての選択肢において、20%を超える中、特に「ふるさと学習ができる地域との対話」「現地に出向いての課外授業」の回答は半数を超えた。

その他には、「学校として行うのではなく、地域(香美町)として行う」があった。

図 57 学校再編が進むなか、ふるさと学習のために大事なこと



(20) 「ふるさと教育は子どもたちにいい影響を与えていると思いますか。」

※問 21 は問 20 で「思う」「まあまあ思う」と回答した理由を聞いた。

「思う」「まあまあ思う」の回答が多く、95.0%であった。

前回調査と比較すると、「思う」の回答が増加（前回：40.7%）し、「まあまあ思う」の回答が減少（前回：51.0%）した。

図 58 ふるさと教育は子どもたちにいい影響を与えていると思いますか。

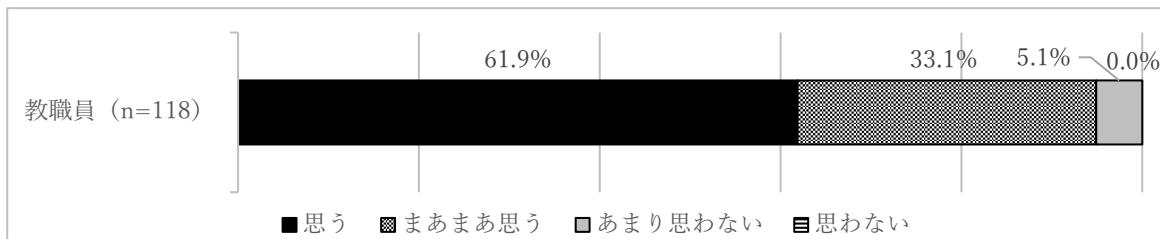


表 2 問 20 で「思う」「まあまあ思う」と回答した理由

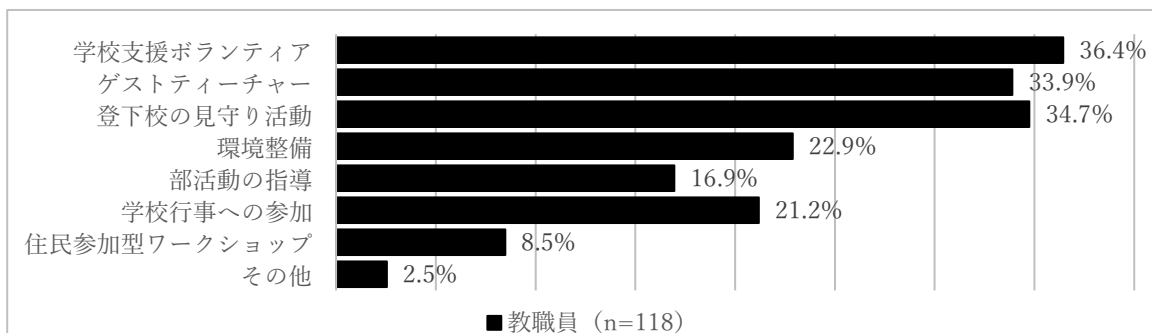
理由	数	理由	数
地域のことがわかる	19	町の将来を担うことができる	4
ふるさとが好きになる	15	さまざまな体験ができる	3
ふるさとに誇りが持てる	11	自己理解・アイデンティティーが高まる	3
ふるさとを大切に思う子どもが育つ	9	自己肯定感が高まる	2
人、地域とのつながりができる	8	ふるさとの良さを語れる	2
将来、町に帰る	5	その他	12
子どもの成長によい影響がある	5		

(22) 【新】【複数回答】「コミュニティスクール推進のため、地域住民への期待」

「学校支援ボランティア」「ゲストティーチャー」「登下校の見守り活動」の回答は30%を超えた。一方、「住民参加型ワークショップ」の回答は8.5%と10%を下回った。

その他には、「学校と絡めなくてもよい」「地域で親子巻き込む」「教職員の指導を理解し、ともに子育てをする」「バスに同乗する」があった。

図 59 コミュニティスクール推進のため、地域住民への期待



(23) 「最後に、学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。」

回答の傾向として、「教職員の未配置や業務量の増加に対する声」「小規模校の良さを活かしつつ、教育の質の担保を求める声」「ICT 教育の遅れへの危機感」「特別支援教育の充実と保護者理解の必要性」「部活動の地域移行や外部委託の要望」の意見が多かった。

意見の分類は以下のとおりとなった。

表 3 最後に、学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。

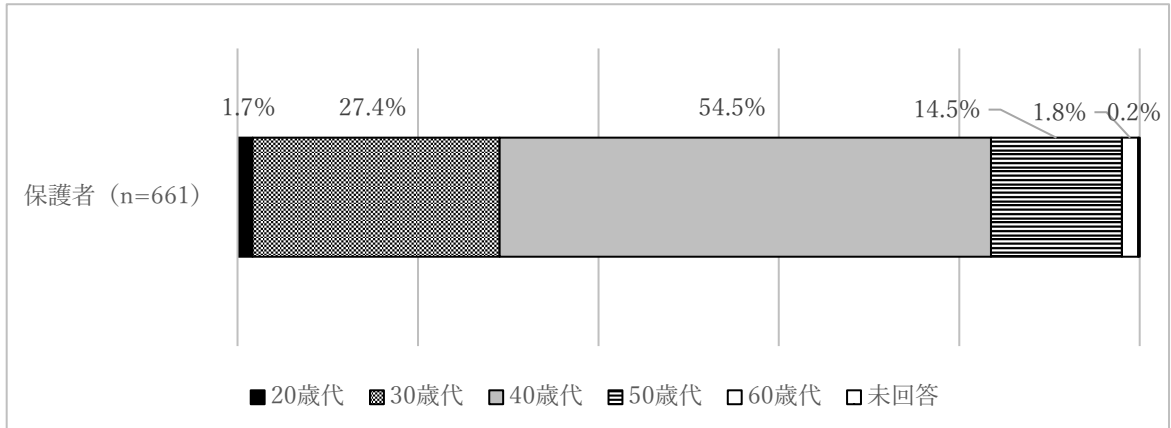
分類	回答数
教職員の多忙化・働き方改革に関する意見	23
小規模校の教育環境に関する意見	18
地域・家庭・学校の連携に関する意見	12
ふるさと教育に関する意見	8
ICT 教育の推進に関する意見	6
教育施設・環境整備に関する意見	5
特別支援教育の充実に関する意見	5
部活動に関する意見	4
教職員の専門性向上に関する意見	3
その他の意見	8

3 保護者

(1) 「あなたの年齢は何歳代ですか。」

「40歳代」の回答が最も多く、54.5%と半数を超えた。
 前回調査と比較すると、同じく「40歳代」の回答が最も多く、その差はほとんどなかった（前回：56.4%）。また、「30歳代」が減少（前回：31.7%）し、「50歳代」が増加（前回：8.5%）した。

図 60 あなたの年齢は何歳代ですか。

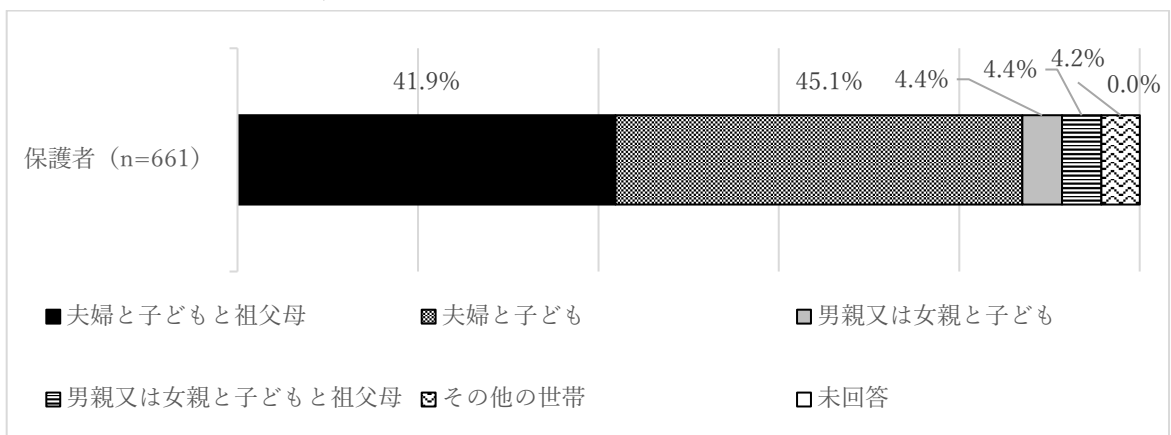


(2) 「あなたの同居の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。」

「夫婦と子どもと祖父母」「夫婦と子ども」の回答が多く、それぞれ40%を超えた。

前回調査と比較すると、すべての選択肢において、その差が5%程度と目立った変化はなかった。

図 61 あなたの同居の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。

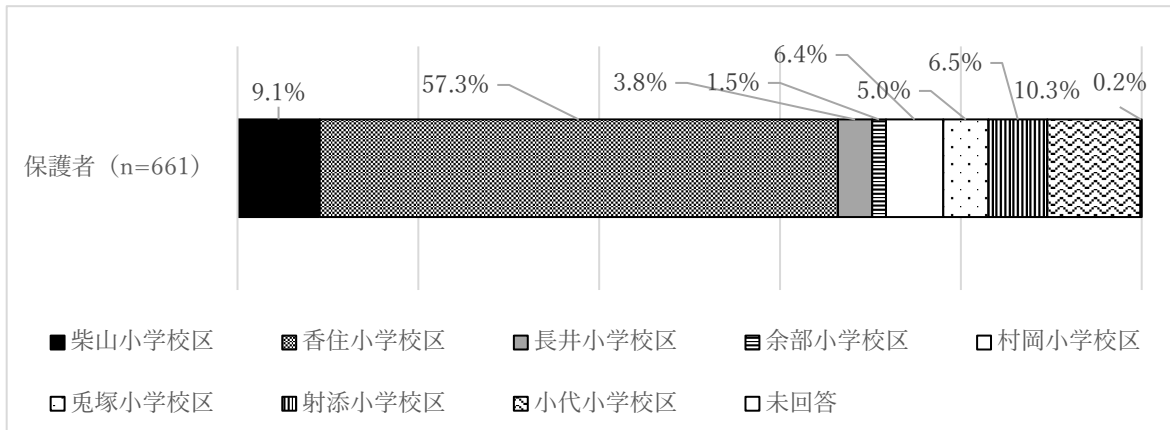


(3) 「あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。」

「香住小学校区」の回答が最も多く、半数を超えた。また、香住区は 71.7%、村岡区は 17.9%、小代区は 10.3% だった。

前回調査と比較すると、奥佐津小学校区及び佐津小学校区が香住小学校区に統合され、「香住小学校区」の回答が 11.8% 増加した。

図 62 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。



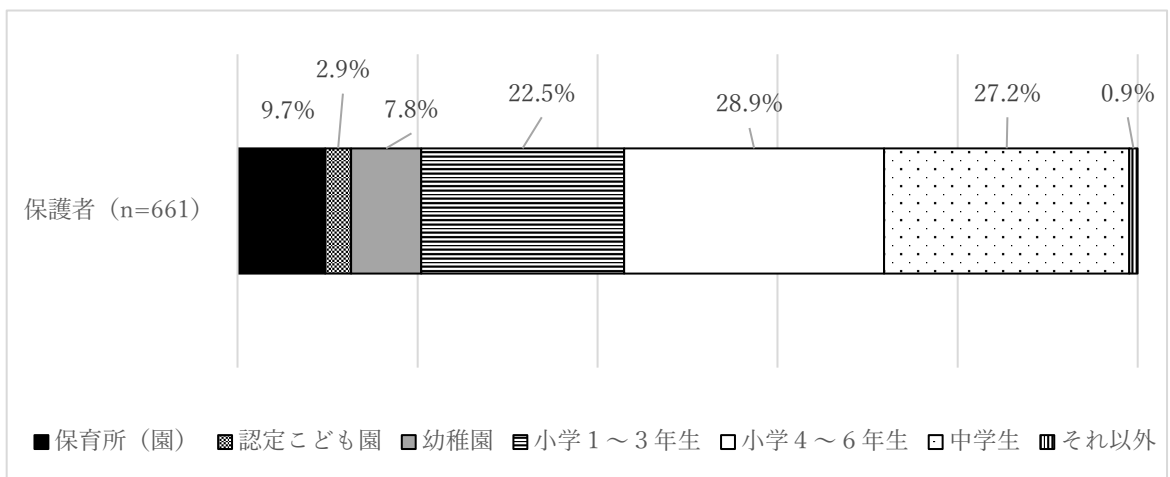
(4) 【複数回答】「お子さんは町内のどちらの学校園に在籍していますか。」

※中学生以下のすべてのお子さんが対象

「小学4～6年生」の回答が最も多かった。就学前施設へ在籍する回答は、3つの選択肢とも 10% を下回った。

前回調査と比較すると、「認定こども園」のみ増加（前回：1.7%）し、その他の選択肢は減少した。

図 63 お子さんは町内のどちらの学校園に在籍していますか。

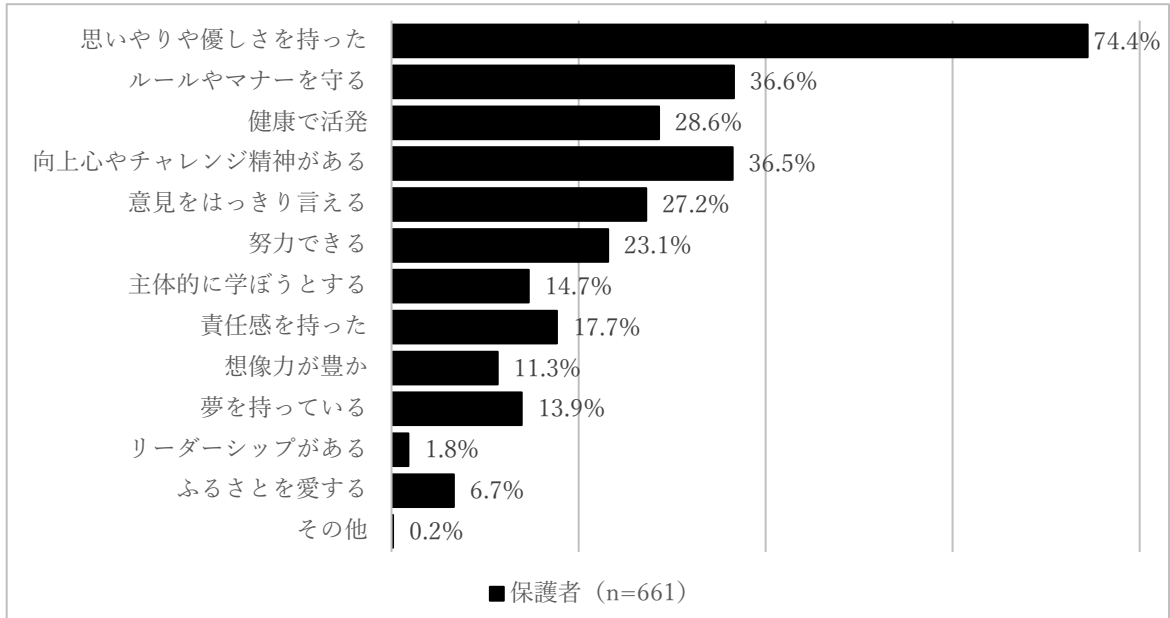


(5)【新】【3つまで】「地域の子どもたちにどのような子どもになってほしいか」

「思いやりや優しさを持った」の回答が最も多く、74.4%と半数を超えた。ほとんどの選択肢において、回答が10%を超える中、「リーダーシップがある」「ふるさとを愛する」の回答は少なかった。

「その他」として、「どんな個性の相手にも相手の立場を考えて対応できる」の回答があった。

図 64 地域の子どもたちにどのような子どもになってほしいか

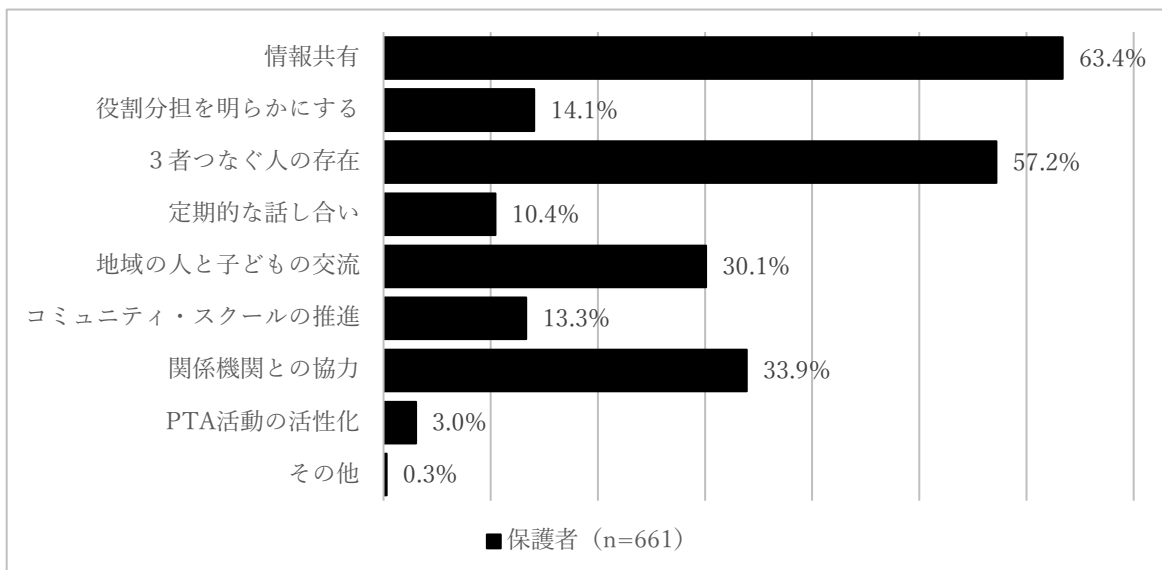


(6)【新】【3つまで】「3者が連携・協力し子育てをするために大切なこと」

「情報共有」「3者をつなぐ人の存在」の回答は半数を超えた。

「その他」として、「学生主体で地域団体や企業との連携」の回答があった。

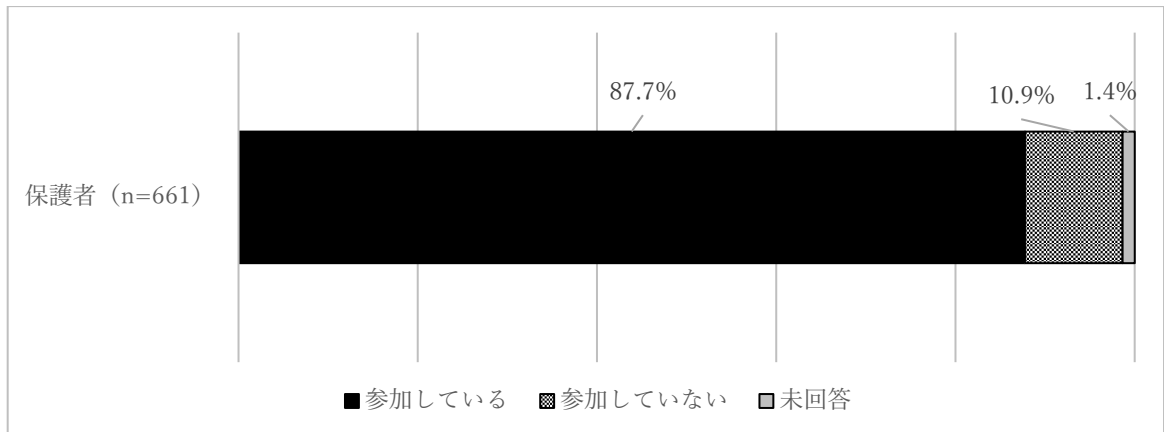
図 65 3者が連携・協力し子育てをするために大切なこと



(7) 【新】「地域の行事・イベントにお子さんと一緒に参加していますか。」

「参加している」の回答が最も多く、87.7%の回答があった。

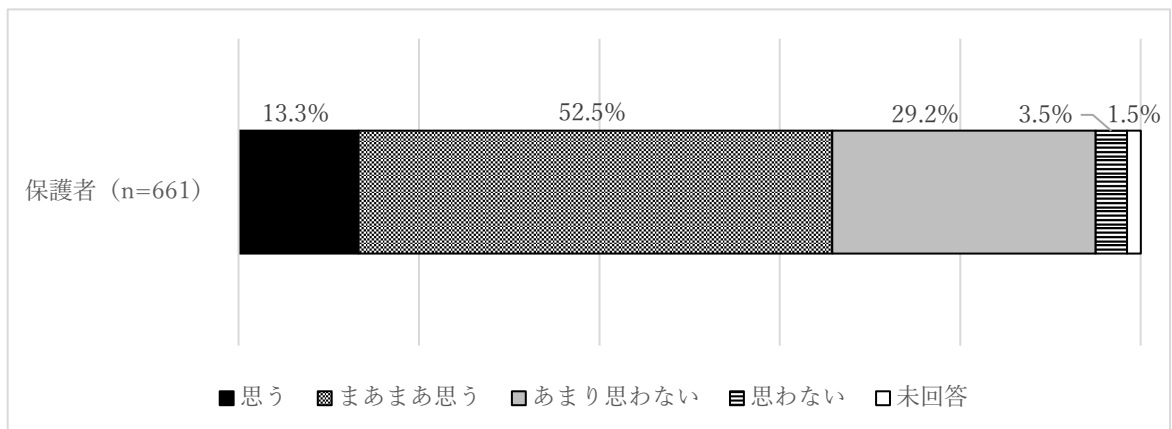
図 66 地域の行事・イベントにお子さんと一緒に参加していますか。



(8) 【新】「地域には、子どもたちの教育に関わってくれる人が多いと思うか」

「まあまあ思う」の回答が52.5%と半数を超え、最も多かった。「思う」の回答を含めると、65.8%だった。

図 67 地域には、子どもたちの教育に関わってくれる人が多いと思うか



(9) 【新】【3つまで】「普段行っている趣味や学びのジャンルは何ですか。」

「スポーツ」の回答が 34.6%と最も多く、僅差で「音楽鑑賞」「旅行」が続いた。また、2.3%と 10%を下回った回答に「絵画制作」があった。

「その他」の具体的内容は、表 4 のとおり回答があった。なお、2人以上の回答があったもののみを掲載している。

図 68 普段行っている趣味や学びのジャンルは何ですか。

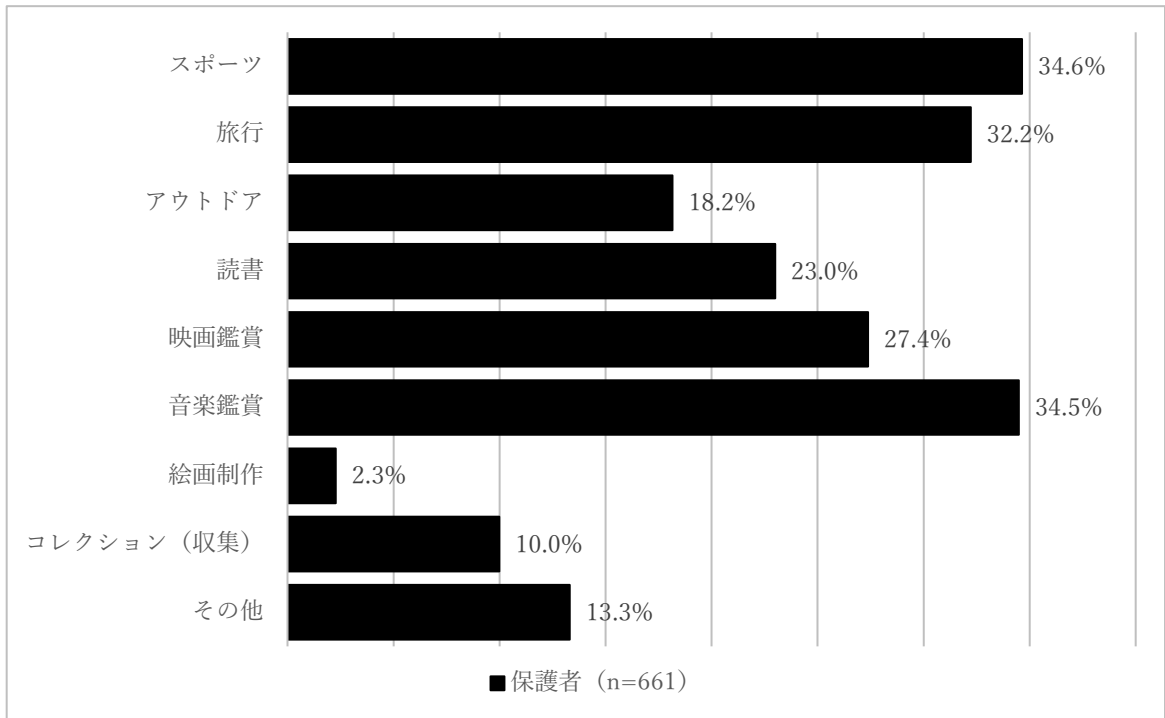


表 4 問 9 で「その他」と回答した具体的内容

内容	数	内容	数
家庭菜園／農業	8	子育て	3
物作り／DIY／ハンドメイド	6	買い物	3
お菓子作り／料理	5	車／鉄道	2
手芸	5	楽器	2
食事／食べ歩き	4	ゲーム	2
書道	3	釣り	2

(10) 【新】【3つまで】「あなたが今後受講してみたいと思うことは何ですか。」

「簡単おいしい料理」の回答が47.5%と最も多かった。また、10%を下回った回答に「宇宙のひみつ」「剪定」「モルック」「スケートボード」「まちづくりボランティア育成」があった。

「その他」の具体的内容は、表5のとおり回答があった。なお、2人以上の回答があったもののみを掲載している。

図 69 あなたが今後受講してみたいと思うことは何ですか。

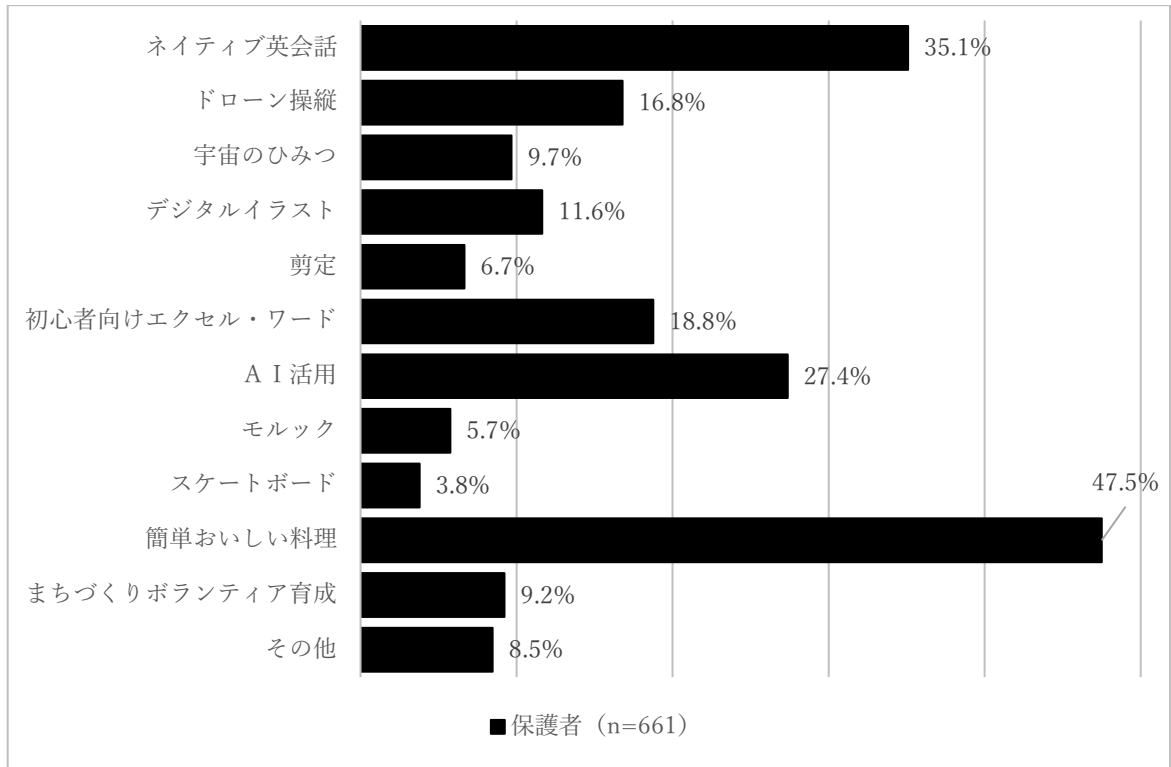


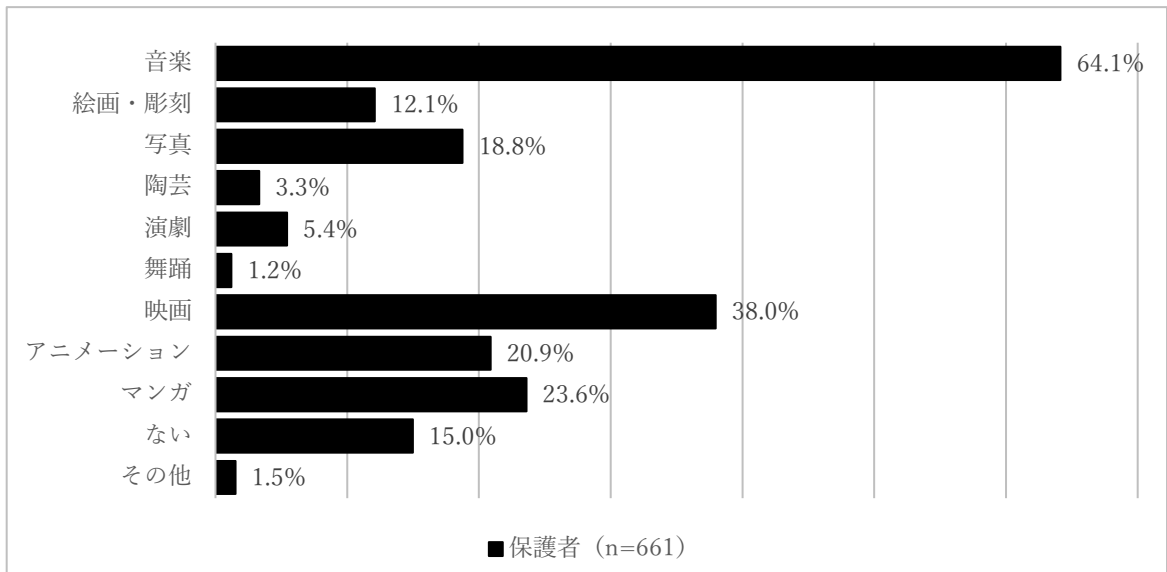
表 5 問 10 で「その他」と回答した具体的内容

内容	数	内容	数
歌や楽器	5	武道	3
癒し／健康につながる事	4	物作り／ハンドメイド	3
手芸	4	家庭菜園／農業	3
お菓子作り／料理	4	メンタルヘルス	2
手話	3	語学、資産形成、地域の歴史の学習	2

(11) 【新】【3つまで】「どのような芸術文化に触れることが多いですか。」

「音楽」の回答が最も多く、64.1%と半数を超えた。また、10%を下回った回答に「陶芸」「演劇」「舞踊」があった。

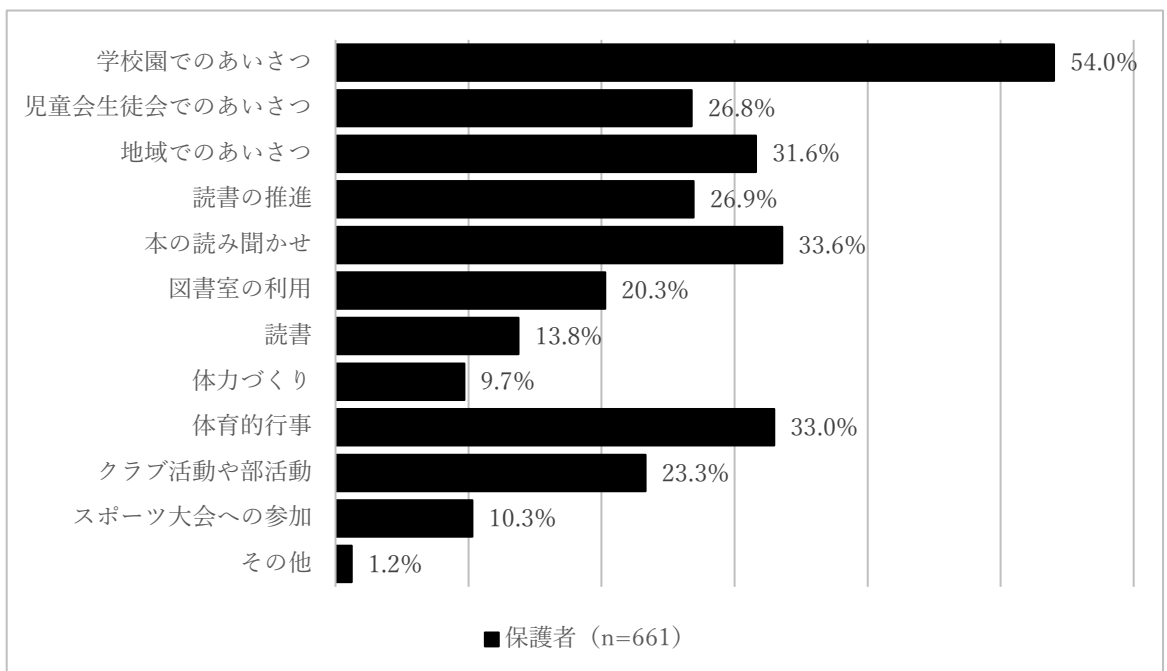
図 70 どのような芸術文化に触れることが多いですか。



(12) 【複数回答】「3つの町民運動について、学校園が取り組んでいること」

「学校園でのあいさつ」の回答が最も多く、54.0%と半数を超えた。また、「体力づくり」の回答は9.7%と10%を下回った。
前回調査と比較すると、「本の読み聞かせ」の回答が増加（前回：26.9%）したが、その他の選択肢は0.5%～15.7%減少した。

図 71 3つの町民運動について、学校園が取り組んでいること

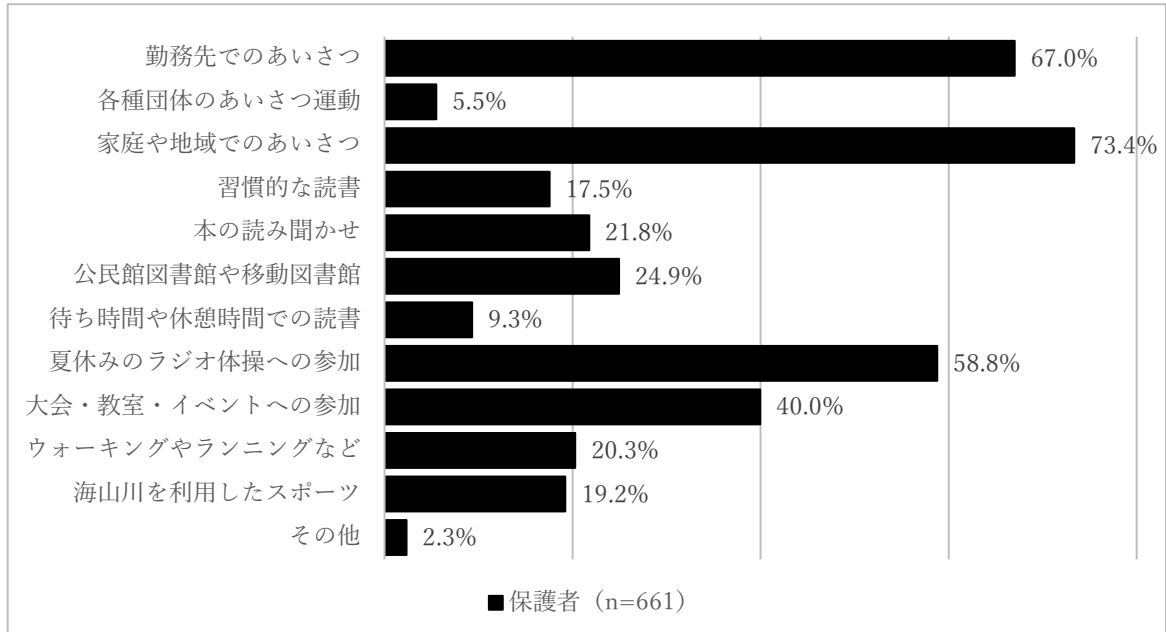


(13) 【複数回答】「3つの町民運動について、自身に取り組んでいること」

「勤務先でのあいさつ」「家庭や地域でのあいさつ」の回答が半数を超えた一方、「各種団体のあいさつ運動」は5.5%と10%を下回った。

なお、前回調査でも、あいさつに関する3つの選択肢の中で「各種団体のあいさつ」の回答のみ少なかった。前回調査と比較すると、すべての選択肢において1.5%～26.5%増加した。

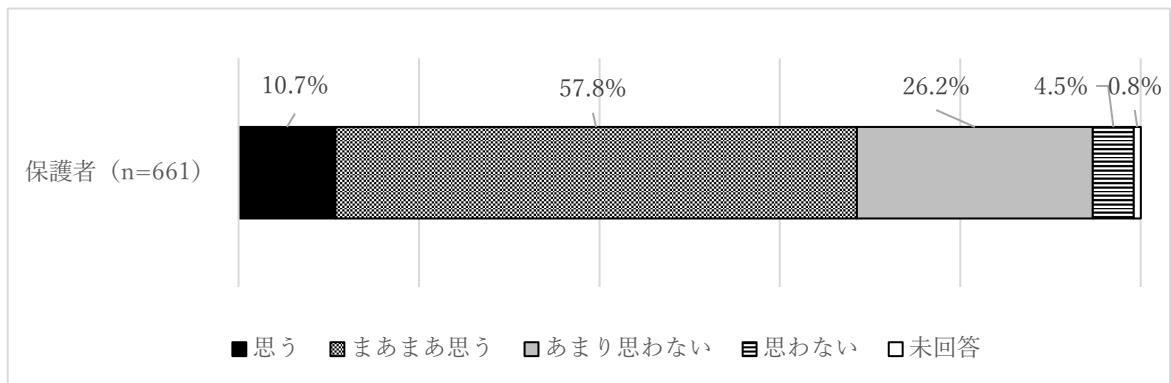
図 72 3つの町民運動について、自身に取り組んでいること



(14) 【新】「香美町内の社会体育事業は充実していると思いますか。」

「まあまあ思う」の回答が57.8%と最も多く、「思う」の回答を含めると68.5%となった。

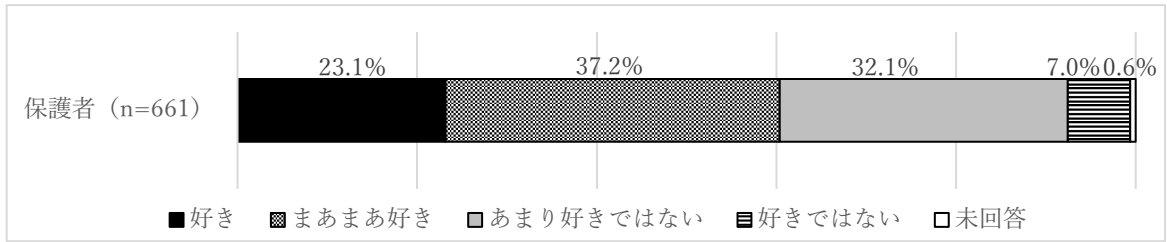
図 73 香美町内の社会体育事業は充実していると思いますか。



(15) 【新】「あなたは、読書が好きですか。」

「まあまあ好き」の回答が 37.2%と最も多く、「好き」の回答を含めると 60.3%となった。

図 74 あなたは、読書が好きですか。



(16) 【新】「あなたは、図書を購入したり、借りたりすることはありますか。」

「年 10 冊以上」の回答が 28.9%と最も多く、僅差で「年 1 冊以上」「年 5 冊以上」が続いた。年 1 冊以上の回答は 80%を超えた。

図 76 は問 15 で「好き」「まあまあ好き」と回答した者が、問 16 でどのように回答したかを表している。図 76 より、図書の購入／借りる冊数が多い者ほど読書が好きと回答していることが分かった。

図 75 あなたは、図書を購入したり、借りたりすることはありますか。

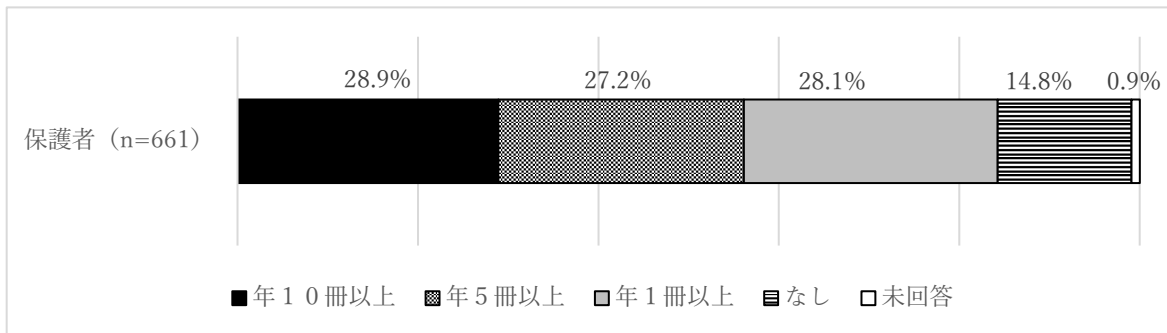
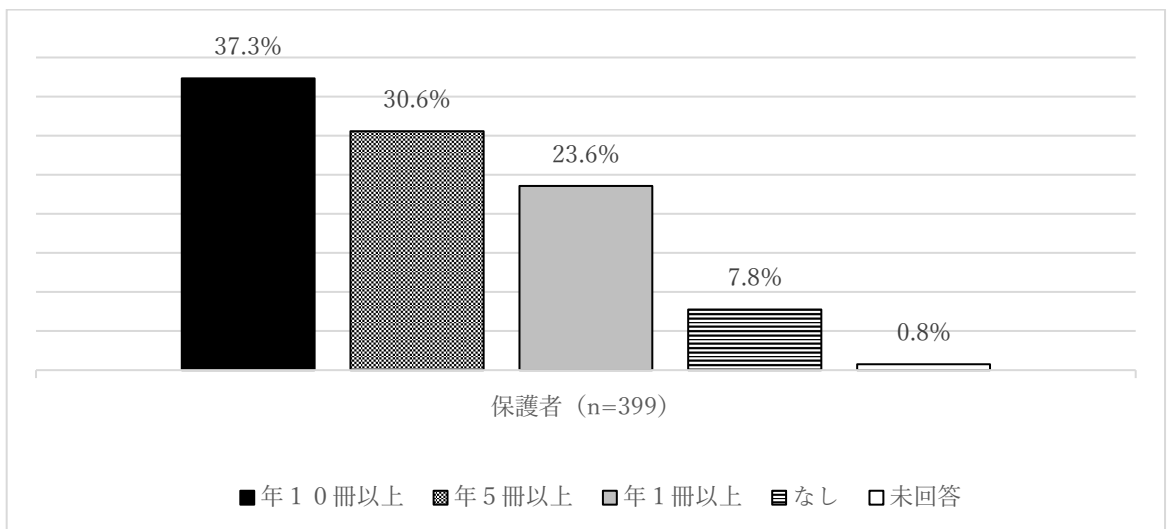


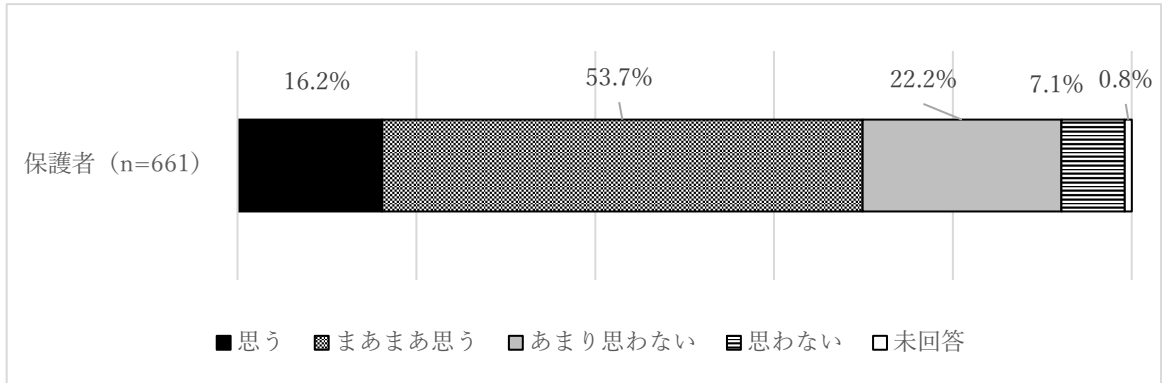
図 76 読書が好きな者（問 15）のうち、問 16 の回答



(17) 【新】「香美町内の図書事業について、充実していると思いますか。」

「まあまあ思う」の回答が 53.7% と半数を超えた。

図 77 香美町内の図書事業について、充実していると思いますか。



(18) 「お子さんは外国のニュースや文化に興味がありますか。」

「ある」「まあまあある」の回答が 58.2% と半数を超えた。

図 79 は、児童・生徒の回答と比較した。「ある」の回答は児童・生徒が多く、12.2% の差があった。その他の選択肢は保護者が多く、3.7% ~ 4.5% の差があった。

図 78 お子さんは外国のニュースや文化に興味がありますか。

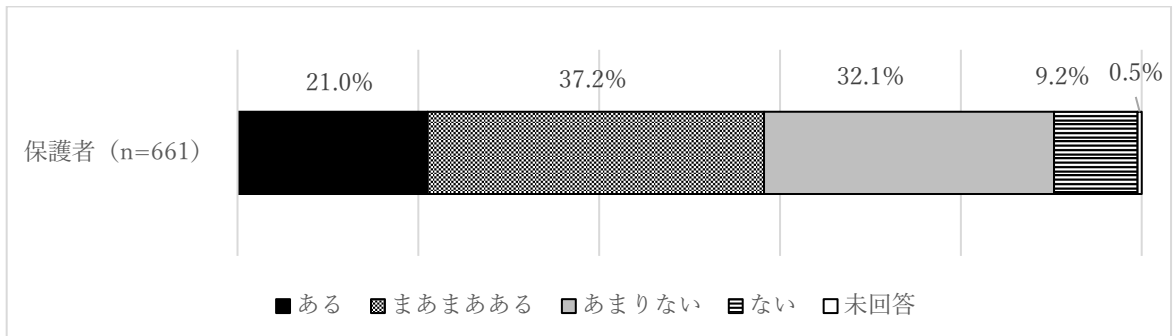
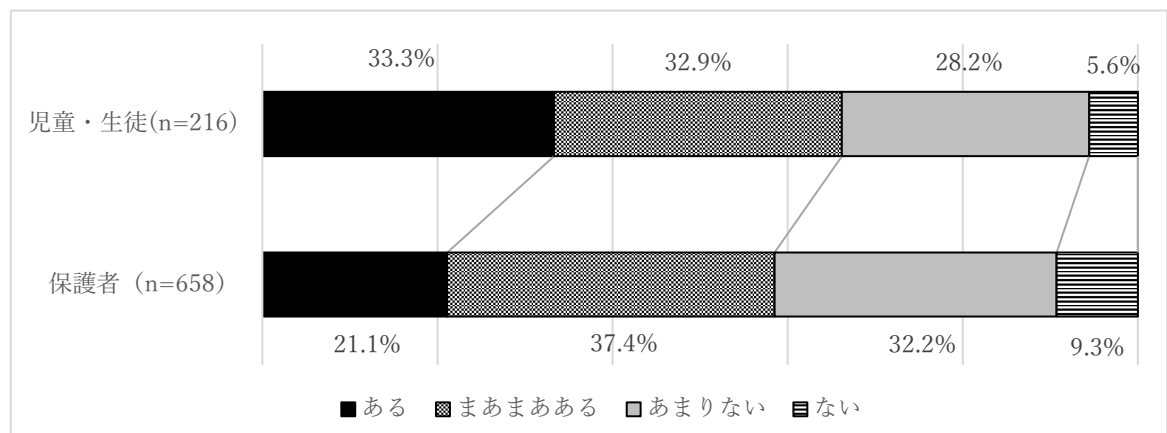


図 79 児童・生徒との比較 (※児童・生徒には未回答がないため、保護者も未回答を除いた)



(19) 「お子さんは家で食事の準備や片付けの手伝いをしますか。」

「よくする」「ときどきする」の回答が67.5%あった。

図 81 は、児童・生徒の回答と比較した。特に顕著な差が見られた回答は、「よくする」「あまりしない」だった。「よくする」の回答は児童・生徒が多く、17.9%の差がり、「あまりしない」の回答は保護者が多く、14.3%の差があった。

図 80 お子さんは家で食事の準備や片付けの手伝いをしますか。

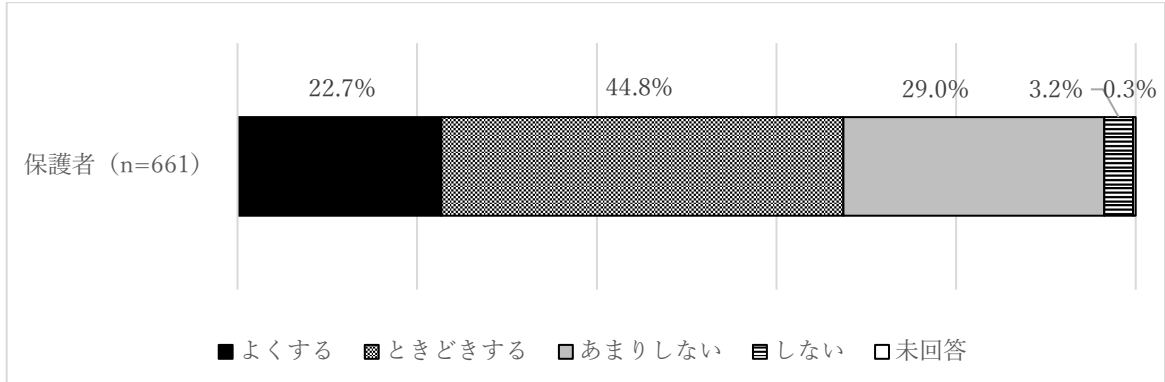
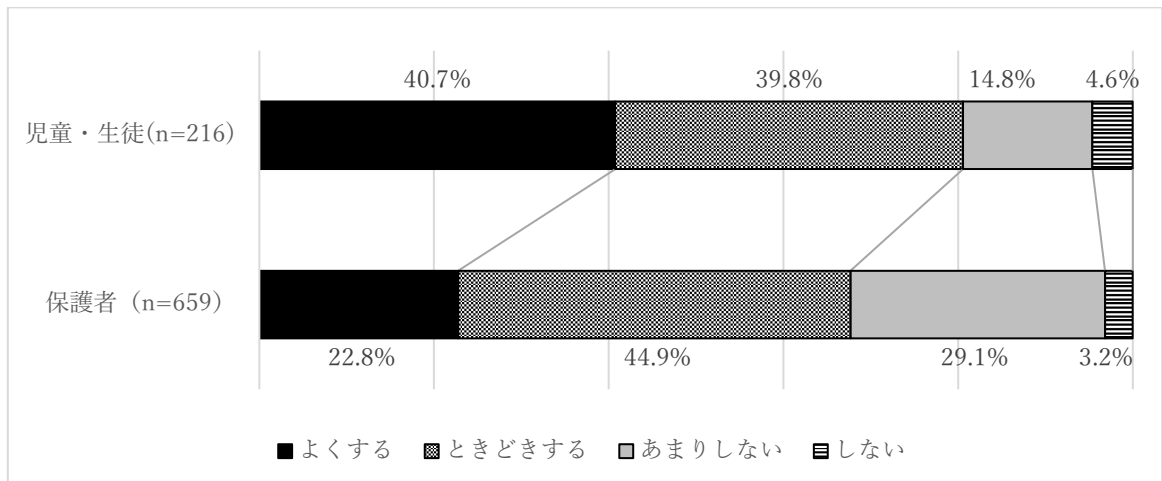


図 81 児童・生徒との比較 (※児童・生徒には未回答がないため、保護者も未回答を除いた)



(20) 「お子さんは楽しく学校（園）生活を送っていると思いますか。」

「思う」「まあまあ思う」の回答がそれぞれ約半数あり、合計すると 90% を超えた。

図 83 は、児童・生徒の回答と比較した。「楽しい／思う」の回答は児童・生徒が多く、8.1%の差があった。「まあまあ楽しい／思う」の回答は保護者が多く、10.8%の差があった。

図 82 お子さんは楽しく学校（園）生活を送っていると思いますか。

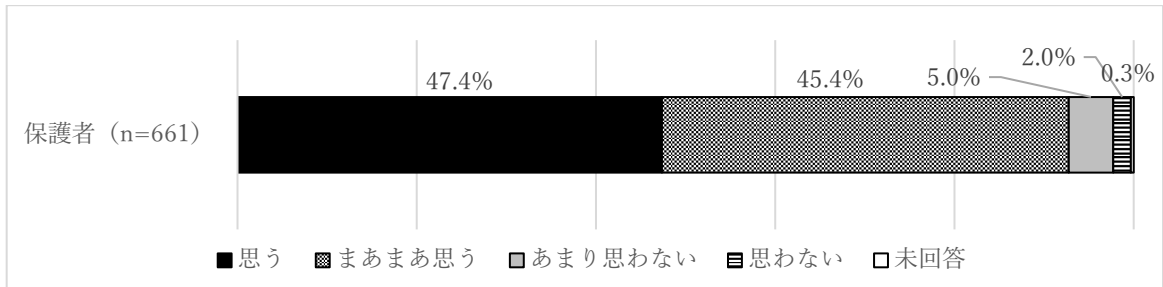
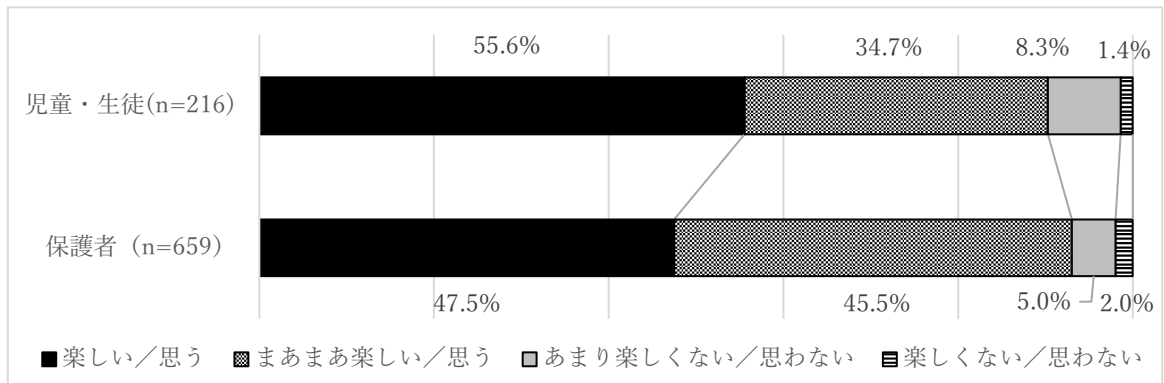


図 83 児童・生徒との比較（※児童・生徒には未回答がないため、保護者も未回答を除いた）

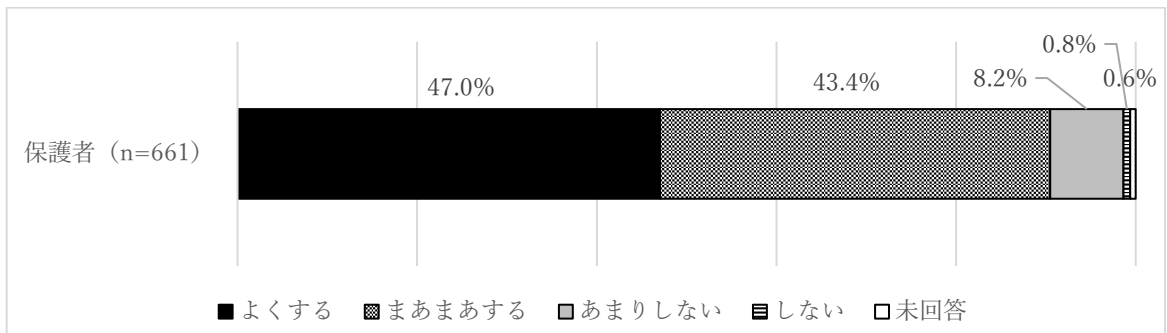


(21) 「家庭でお子さんと学校（園）での出来事や友だちの話をしますか。」

「よくする」「まあまあする」の回答がそれぞれ半数程度あり、合計すると 90% を超えた。

前回調査と比較すると、すべての選択肢において 10%未満の差であり、あまり変化が見られなかった。

図 84 家庭でお子さんと学校（園）での出来事や友だちの話をしますか。



(22) 「お子さんは将来なりたい職業や夢がありますか。」

「まだ考えている途中」の回答が53.0%と半数を超えた。

図86は、児童・生徒の回答と比較した。「ある」の回答は児童・生徒が多く、「まだ考えている途中」「考えていない」の回答は保護者が多くなった。

図85 お子さんは将来なりたい職業や夢がありますか。

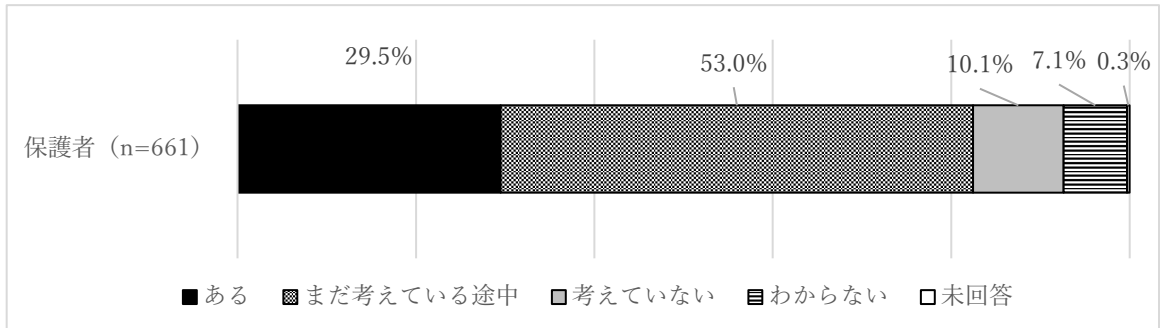
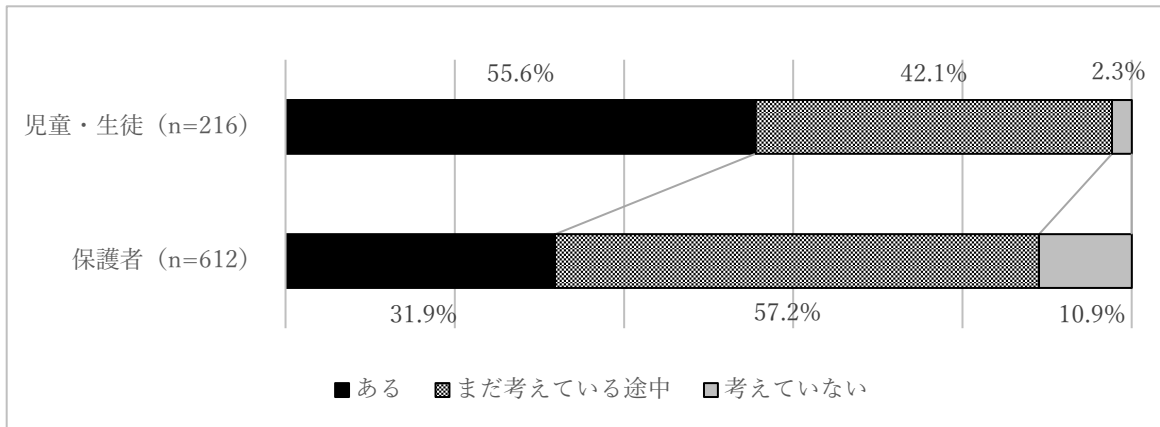


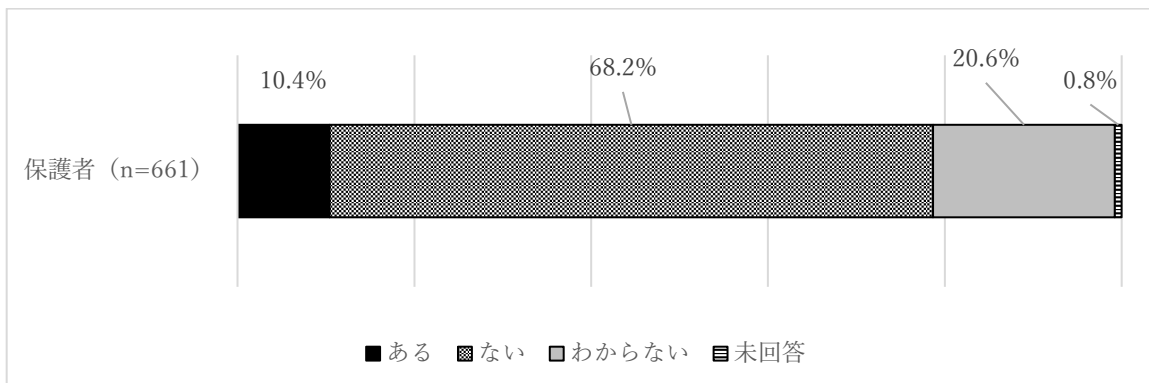
図86 児童・生徒との比較（※児童・生徒には「わからない」や未回答がないため、保護者も除いた）



(23) 「お子さんの学校園生活の中で、いじめに関する悩みや不安がありますか。」

「ない」の回答が68.2%と半数を超えている一方、「ある」の回答が10.4%あった。次の質問は「ある」と回答した者のみに質問した。

図87 お子さんの学校園生活の中で、いじめに関する悩みや不安がありますか。



(24) 「いじめに関する学校園への相談や対応はどのようでしたか。」

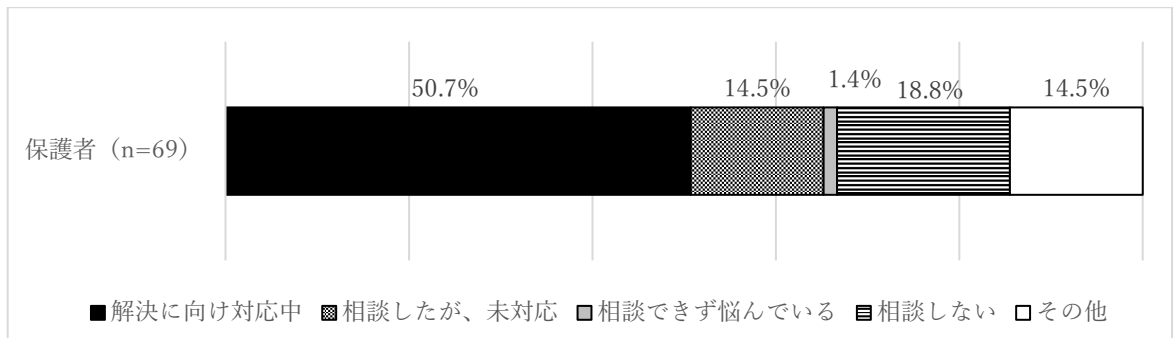
※問 25 は問 24 で「相談できず悩んでいる」「相談しない」と回答した理由

「解決に向け対応中」の回答が 50.7%と半数を超えている一方、「相談できず悩んでいる」「相談しない」の回答が 20.2%あった。

「その他」の回答として、「先生との関りが少ない」「いじめの事実はないが親が不安になっている」があった。

問 25 の回答として、「親が相談することで子供にさらなる影響がないか不安」「まだ相談しなくてもよい」「相談しても解決しない」があった。

図 88 いじめに関する学校園への相談や対応はどのようでしたか。

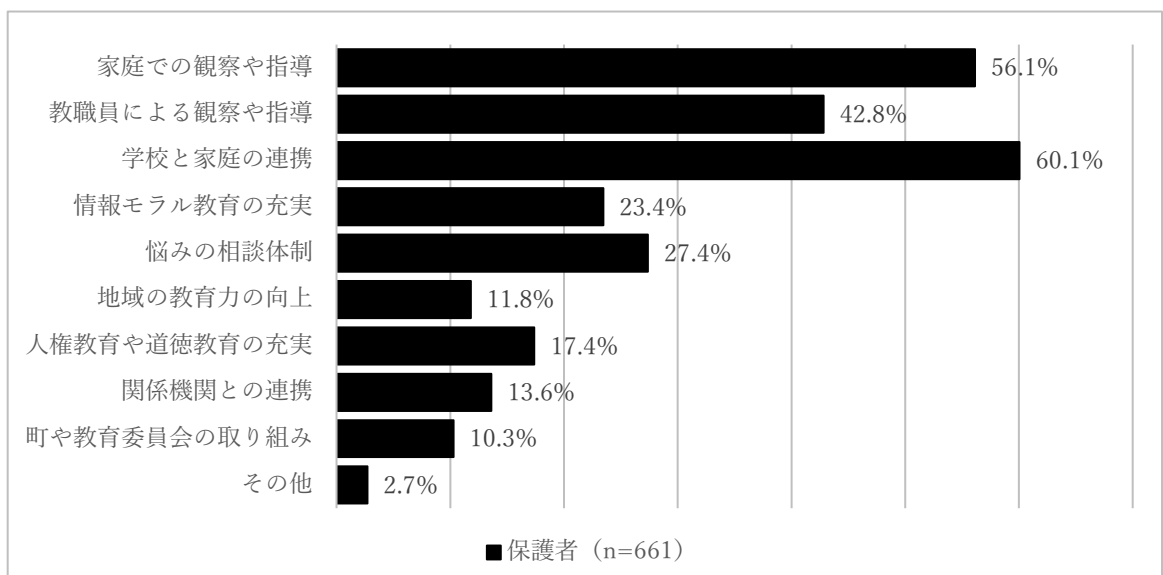


(26)【新】【3つまで】「いじめや問題行動などを防止するために特に必要なこと」

「学校と家庭の連携」の回答が 60.1%と最も多く、「家庭での観察や指導」「教職員による観察や指導」が続いた。また、10%を下回った選択肢はなかった。

「その他」の回答として、「子どもと大人が話しやすい環境」があり、「先生ではない大人に気軽に相談できる環境が必要」との意見があった。

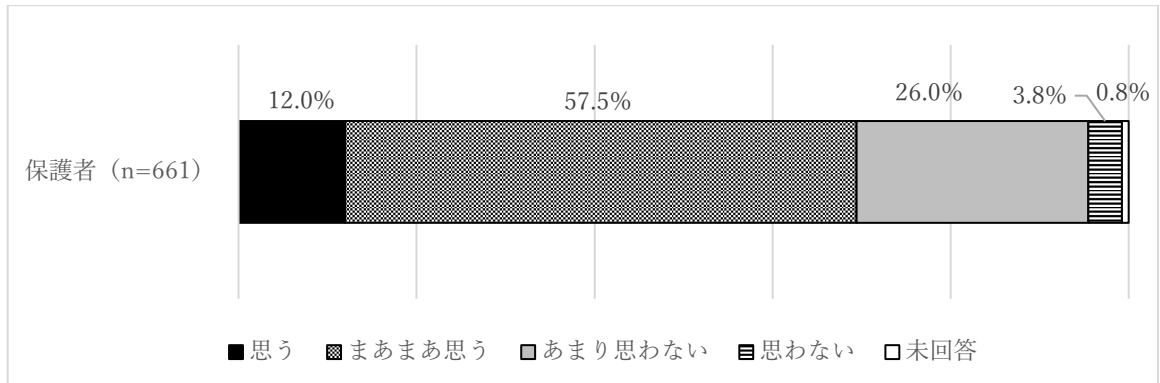
図 89 いじめや問題行動などを防止するために特に必要なこと



(27) 「あなたの校区では学校園所間の連携がとれていると思いますか。」

「まあまあ思う」の回答が最も多く、57.5%と半数を超えた。
前回調査と比較すると、「思う」の回答のみ減少（前回：23.1%）し、その他の選択肢は微増した。

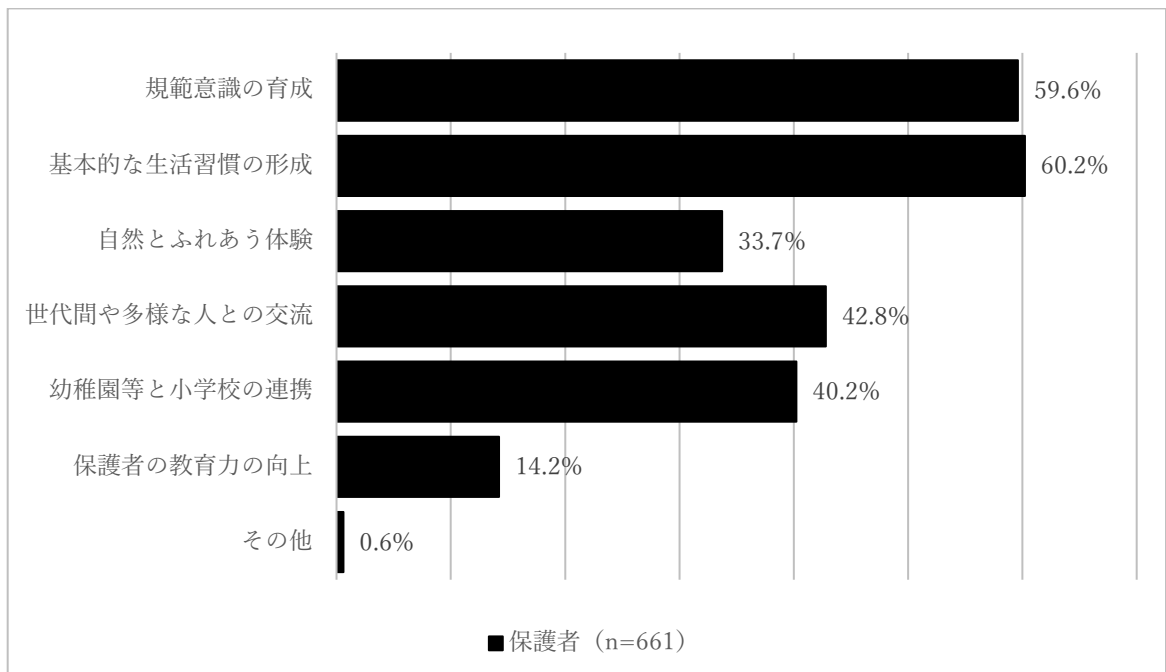
図 90 あなたの校区では学校園所間の連携がとれていると思いますか。



(28) 【新】【3つまで】「就学前教育の充実のために必要だと思うこと」

「基本的な生活習慣の形成」の回答が60.2%と最も多く、僅差で「規範意識の育成」が続いた。また、10%を下回った選択肢はなかった。

図 91 就学前教育の充実のために必要だと思うこと

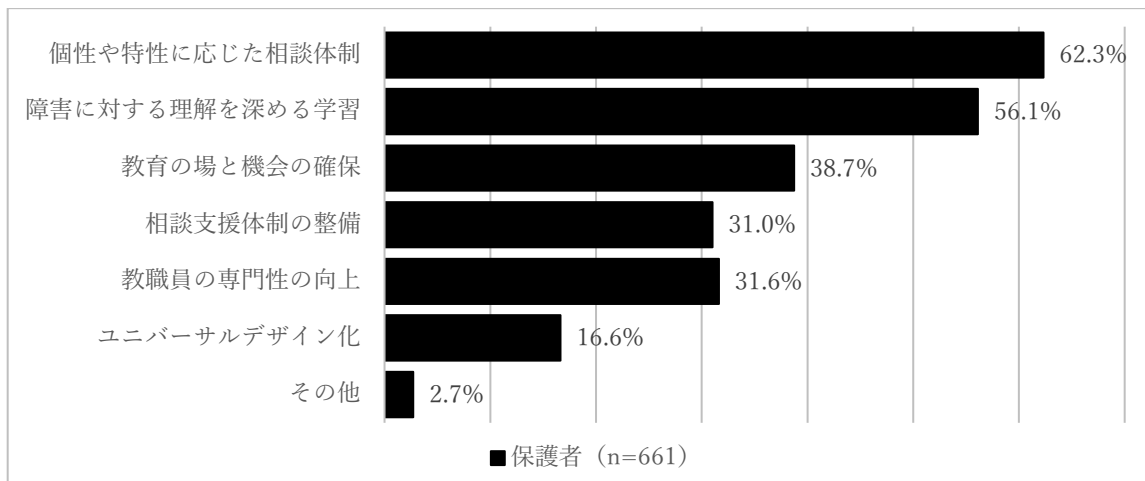


(29) 【新】【3つまで】「特別支援教育の充実のために必要だと思うこと」

「個性や特性に応じた相談体制」の回答が62.3%と最も多く、「障害に対する理解を深める学習」が続いた。

「その他」の回答として、「専門人材の配置」「すべての人が障害者と交流」「障害児を持つ保護者と持たない保護者の交流」があった。

図 92 特別支援教育の充実のために必要だと思うこと

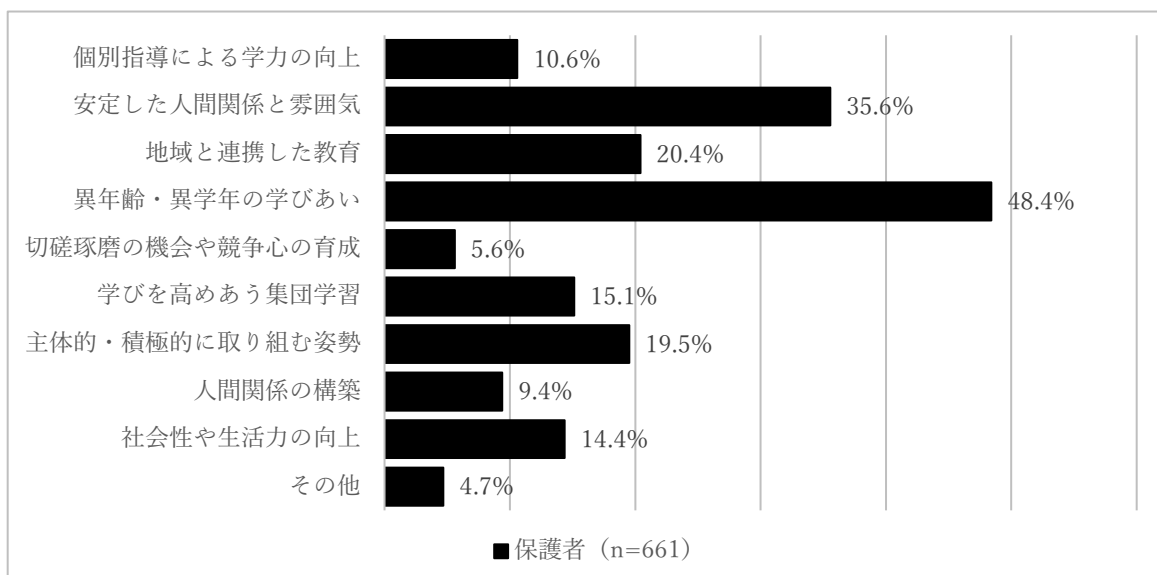


(30) 【新】【3つまで】「あなたの校区の小中学校で出来ていると思うこと」

「異年齢・異学年の学びあい」の回答が48.4%と最も多く、半数を超えた回答はなかった。

「その他」の回答として、「すべて大切なため、選択することが困難」「小中学校が何に取り組んでいるか分からない」「部活動で上下関係や礼儀を学んだ」があった。

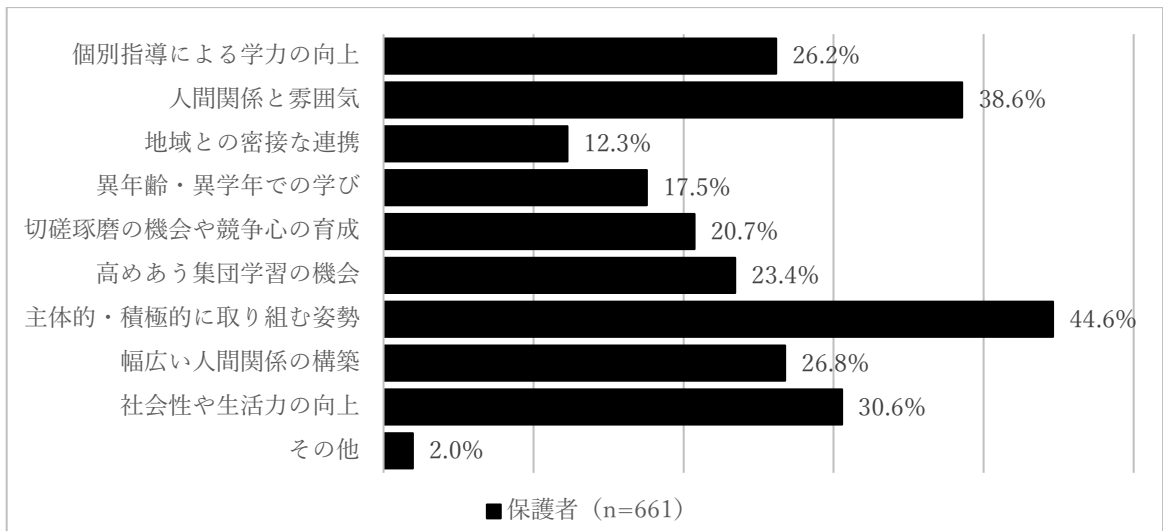
図 93 あなたの校区の小中学校で出来ていると思うこと



(31) 【3つまで】「今後、あなたは、小学校にどのようなことを期待しますか。」

「主体的・積極的に取り組む姿勢」の回答が44.6%と最も多く、半数を超えた回答はなかった。また、10%を下回った選択肢はなかった。

図 94 今後、あなたは、小学校にどのようなことを期待しますか。

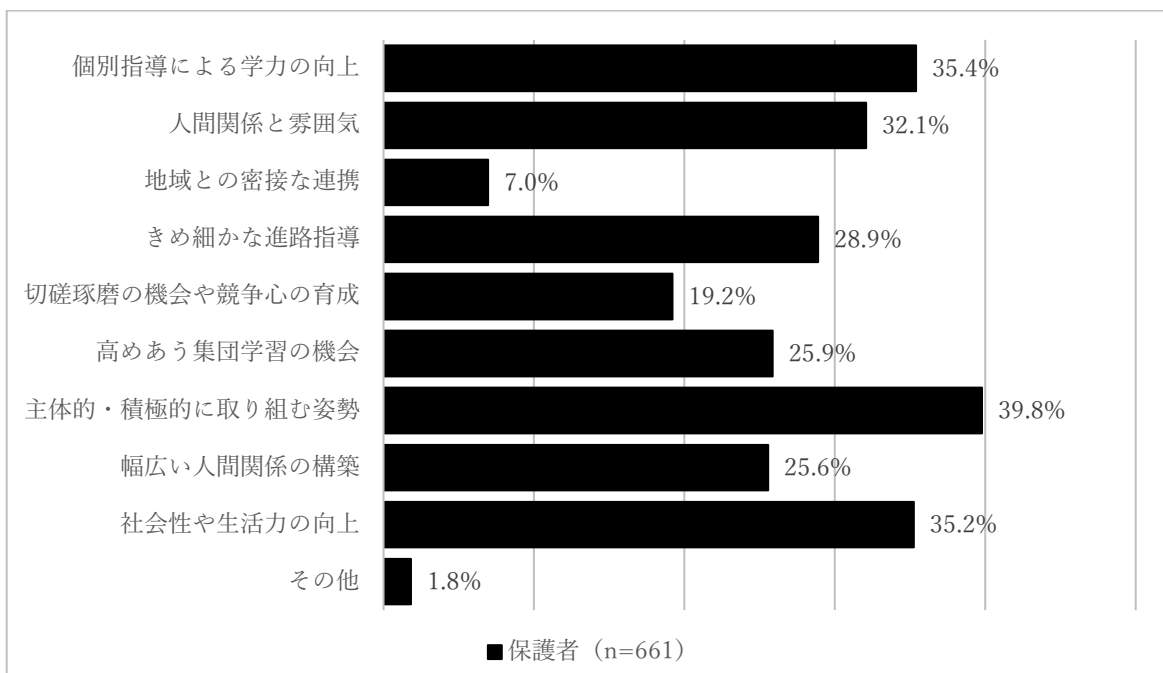


(32) 【3つまで】「今後、あなたは、中学校にどのようなことを期待しますか。」

問 31 の小学校への期待と同じく、「主体的・積極的に取り組む姿勢」の回答が39.8%と最も多く、半数を超えた回答はなかった。

「その他」の回答として、「すべて大切なため、選択することが困難」「小中学校が何に取り組んでいるか分からない」「部活動で上下関係や礼儀を学んだこと」があった。

図 95 今後、あなたは、中学校にどのようなことを期待しますか。

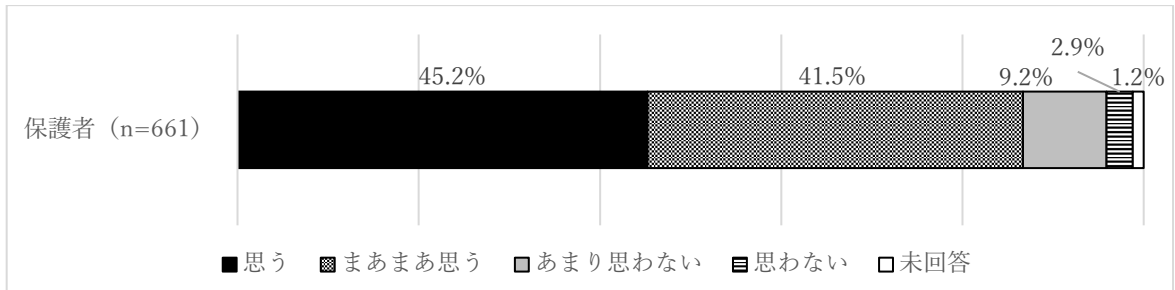


(33) 「あなたは、香美町を大切なふるさとだと思いますか。」

「思う」「まあまあ思う」の回答が86.7%だった。

前回調査と比較すると、「思う」の回答が減少（前回：57.9%）し、「まあまあ思う」の回答が増加（前回：32.6%）した。

図 96 あなたは、香美町を大切なふるさとだと思いますか。

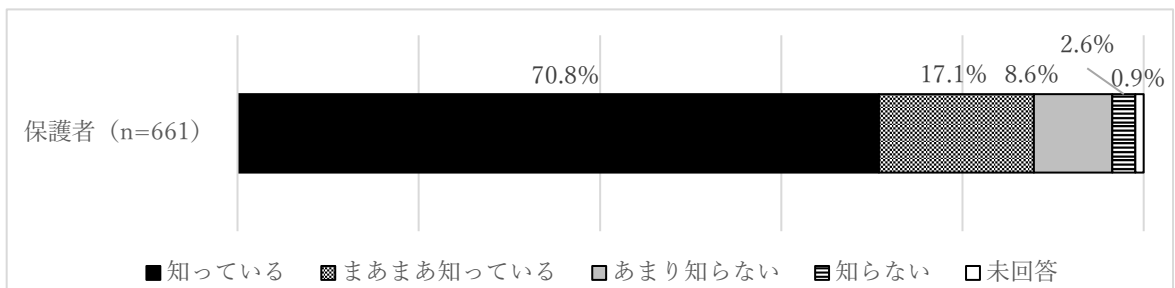


(34) 「香美町がふるさと給食の推進に取り組んでいることを知っていますか。」

「知っている」の回答が70.8%だった。

前回調査と比較すると、1%～3%の増減と、ほとんど変化が見られなかった。

図 97 香美町がふるさと給食の推進に取り組んでいることを知っていますか。

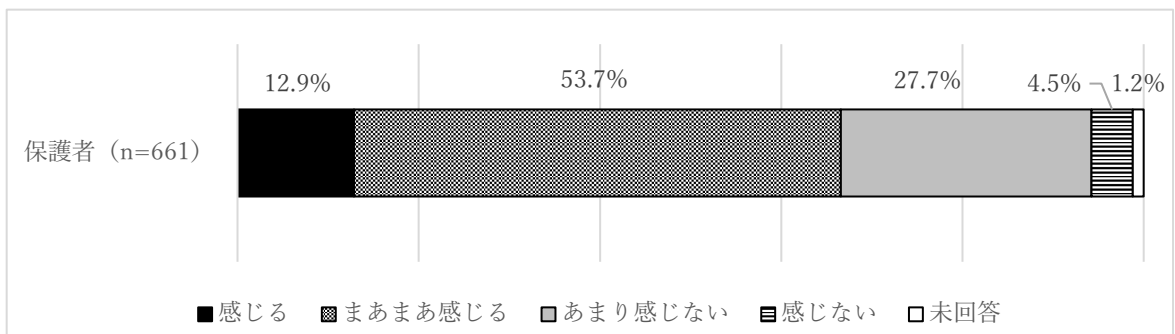


(35) 「あなたは香美町ふるさと教育の成果が出ていると感じますか。」

「まあまあ感じる」の回答が最も多く、53.7%と半数を超えた。

前回調査と比較すると、「まあまあ感じる」の回答が増加（前回：37.1%）し、「あまり感じない」の回答が減少（前回：43.2%）した。

図 98 あなたは香美町ふるさと教育の成果が出ていると感じますか。

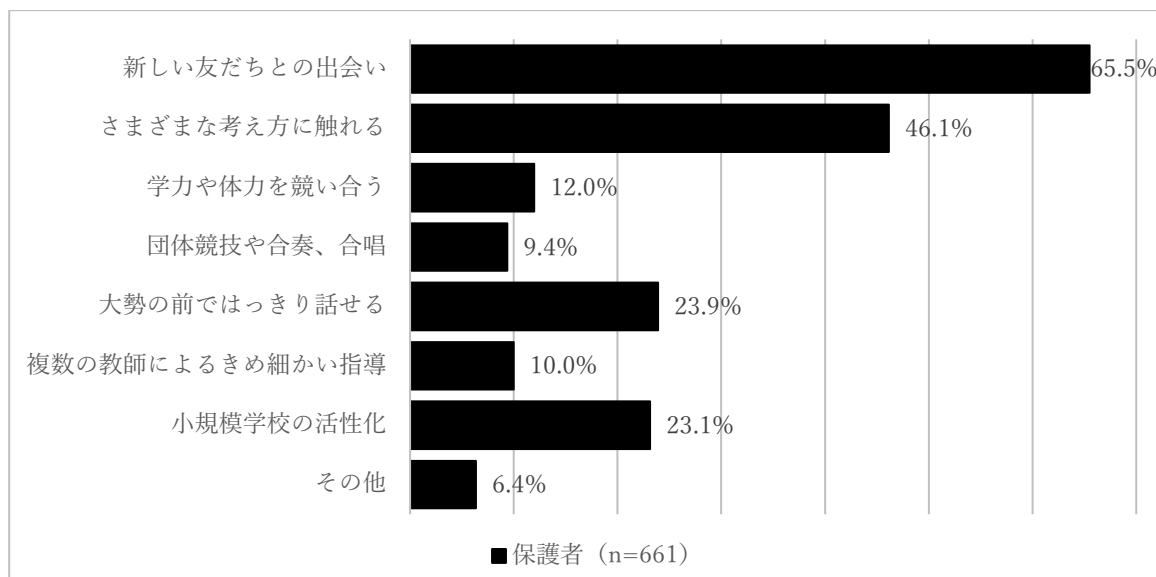


(36) 【3つまで】「チャレンジプランはどのような効果があったと感じるか」

「新しい友だちとの出会い」の回答が最も多く、65.5%と半数を超えた。また、10%を下回った回答に「団体競技や合奏、合唱」があった。

前回調査と比較すると、すべての選択肢において回答が減少し、特に顕著な差が見られたものに、「大勢の前ではっきり話せる」(前回:44.2%)があった。

図 99 チャレンジプランはどのような効果があったと感じるか



(37) 「最後に、学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。」

回答の傾向として、「施設整備を求める声」「統合による人間関係の変化への期待と不安」「教職員への感謝の声と負担軽減を求める声」「新しい教育手法への期待」「スマホ利用やいじめ対策の強化を求める声」「不登校児童・生徒の増加への懸念」の意見が多かった。

意見の分類は以下のとおりとなった。

表 6 最後に、学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。

分類	回答数
教育内容・方法に関する意見	18
教職員への意見	17
教育施設・設備に関する意見	12
地域・保護者・学校の連携に関する意見	10
小規模校統合に関する意見	8
いじめ・不登校に関する意見	7
特別支援教育に関する意見	2
PTA 活動に関する意見	1
その他の意見	4

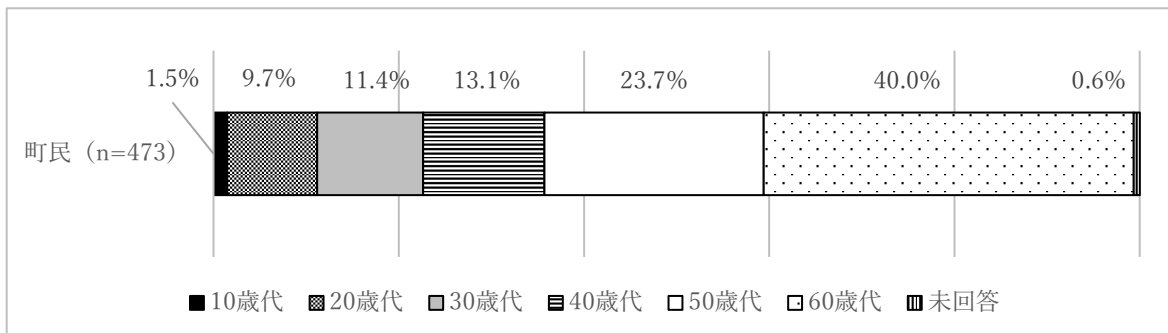
4 町民

(1) 「あなたの年齢は何歳代ですか。」

「60歳代」の回答が40.0%と最も多く、60歳代未満は年代が下がるごとに割合が下がっている。

前回調査と比較すると、「60歳代」の回答が減少（前回：51.7%）し、「30歳代」が増加（前回：6.4%）、「20歳代」も増加（前回：5.7%）した。回答の総数としても増加（前回：435）した。なお、10歳代は今回の調査で新しく追加した選択肢で1.5%の回答があった。

図 100 あなたの年齢は何歳代ですか。

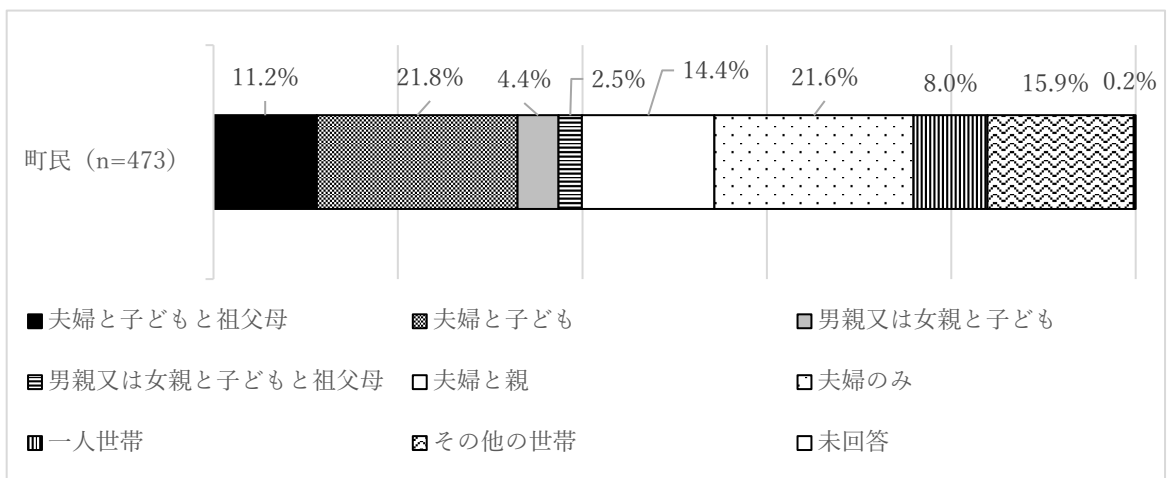


(2) 「あなたの同居の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。」

「夫婦と子ども」「夫婦のみ」の回答が多く、0.2%の差となった。

前回調査と比較すると、すべての選択肢において、その差が3%未満と目立った変化はなかった。「夫婦と子どもと祖父母」「夫婦と子ども」「男親又は女親と子ども」「男親又は女親と子どもと祖父母」と子どもがいる世帯は、今回の調査で39.9%、前回の調査で40%と変化がなかった。

図 101 あなたの同居の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。

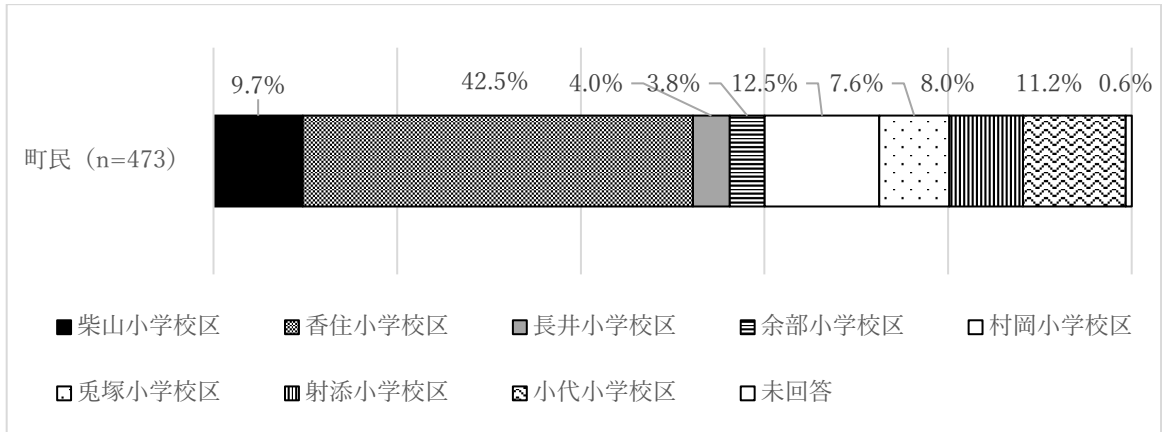


(3) 「あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。」

「香住小学校区」の回答が 42.5%と最も多かった。また、香住区は 60.0%、村岡区は 28.1%、小代区は 11.2%だった。

前回調査と比較すると、すべての選択肢において、その差が 3%未満と目立った変化はなかった。

図 102 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。

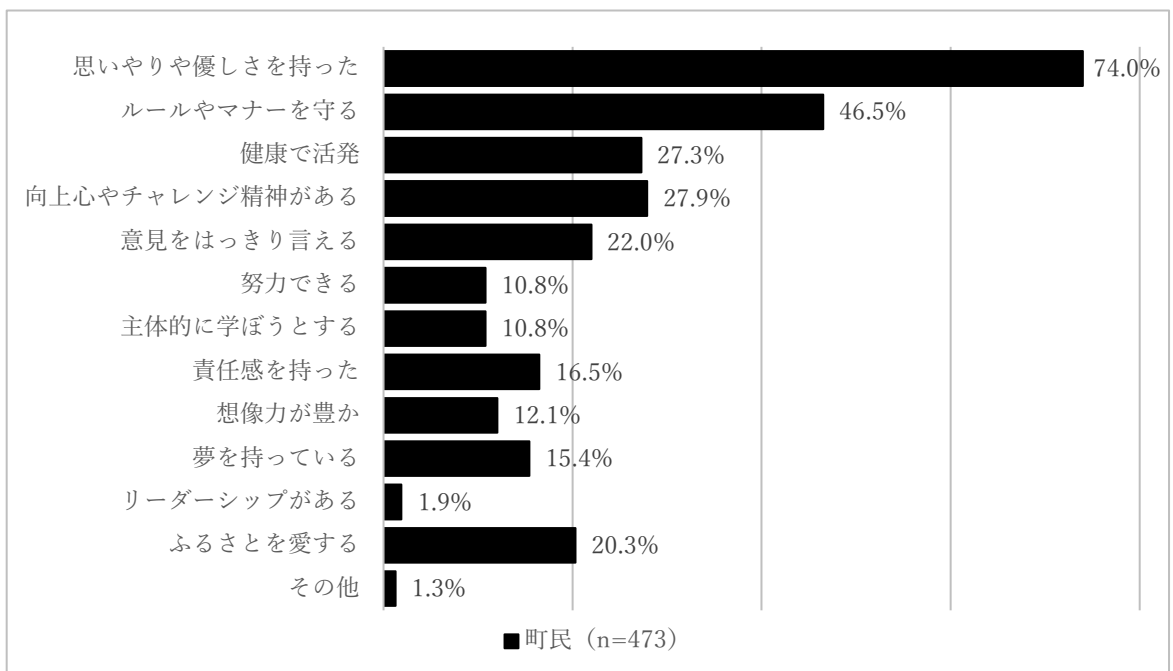


(4)【新】【3つまで】「地域の子どもたちにどのような子どもになってほしいか」

「思いやりや優しさを持った」の回答が最も多く、74.0%と半数を超えた。ほとんどの選択肢において回答が 10%を超える中、「リーダーシップがある」の回答は少なかった。

「その他」として、「あいさつができる子ども」「コミュニケーションが図れる子ども」「起業精神がある子ども」の回答があった。

図 103 地域の子どもたちにどのような子どもになってほしいか



(5) 【新】【3つまで】「3者が連携・協力し子育てをするために大切なこと」

「情報共有」「3者をつなぐひとの存在」の回答は半数を超えた。

「その他」の回答として、「家庭での教育」「教職員の地位の向上」「子育て家庭への支援」があった。

図 105 は同じ質問に対する教職員、保護者、町民の回答を比較した。「役割分担を明らかにする」「コミュニティ・スクールの推進」は教職員では回答が多い一方、保護者や町民では回答が少なかった。「関係機関との連携」は保護者や町民では回答が多い一方、教職員では回答が少なかった。

図 104 3者が連携・協力し子育てをするために大切なこと

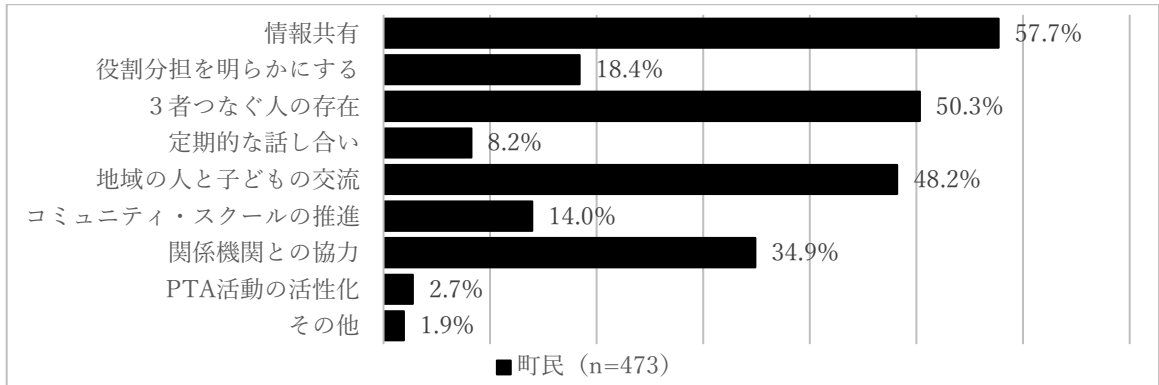
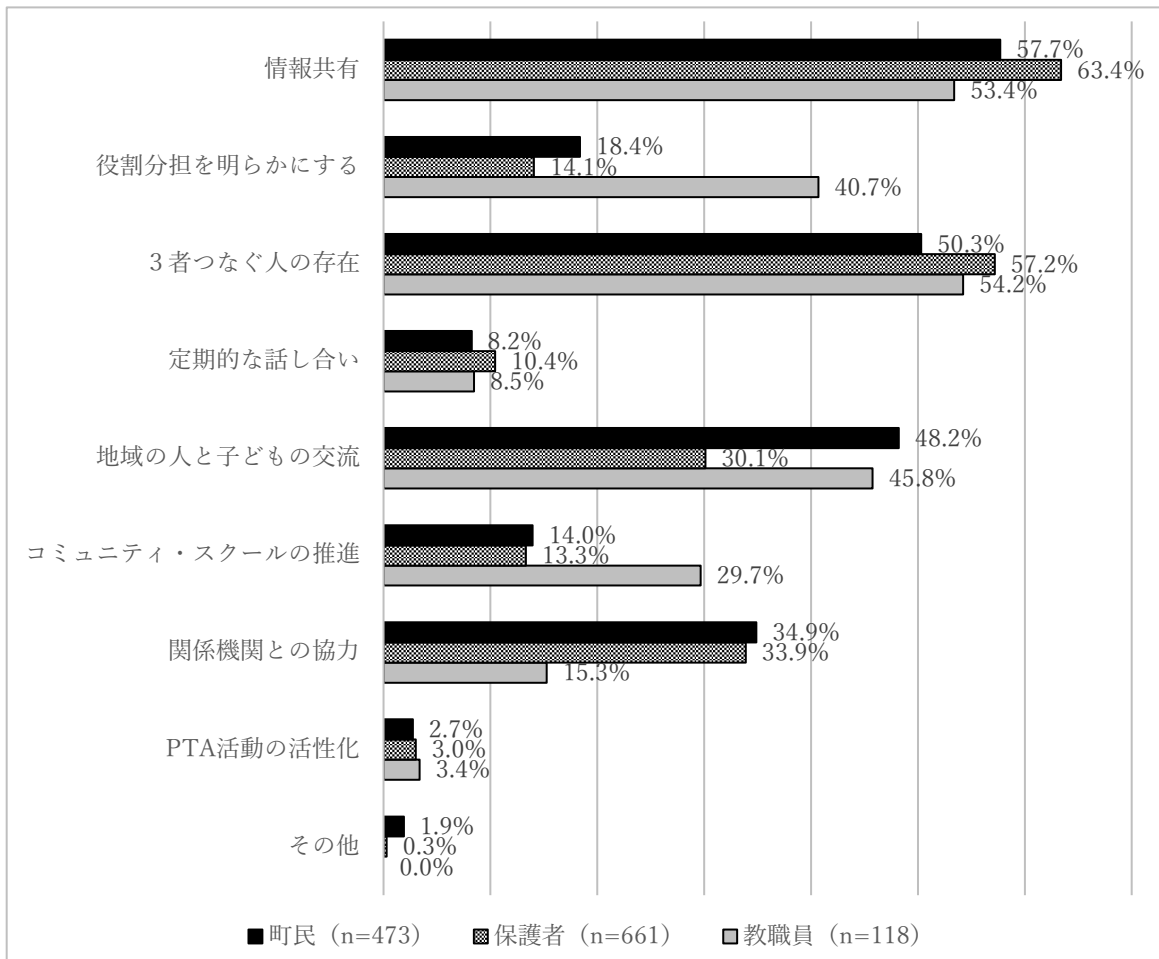


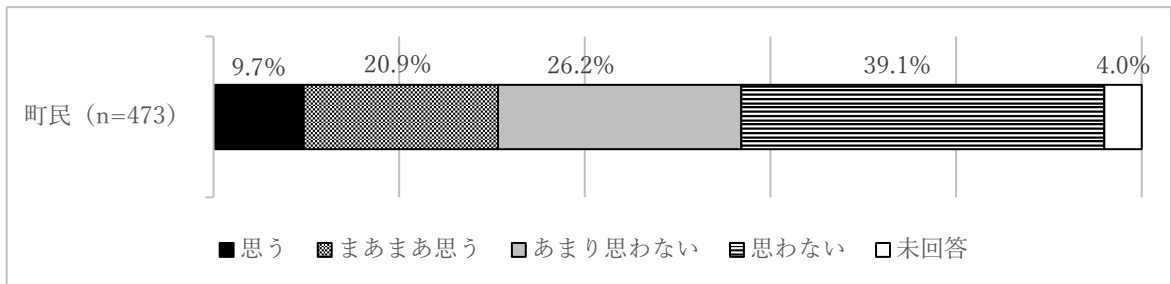
図 105 教職員、保護者、町民の比較



(6) 【新】「ボランティアで学校を支援するなど、教育に関わっていますか。」

「思う」「まあまあ思う」の回答が30.6%だった。また、「思う」の回答が最も少なく、10%未満だった。

図 106 ボランティアで学校を支援するなど、教育に関わっていますか。



(7) 【新】【3つまで】「普段行っている趣味や学びのジャンルは何ですか。」

「音楽鑑賞」の回答が33.0%と最も多かった。また、10%を下回った回答に「絵画制作」があった。

「その他」の具体的内容は、表7のとおり回答があった。なお、2人以上の回答があったもののみを掲載している。

図 107 普段行っている趣味や学びのジャンルは何ですか。

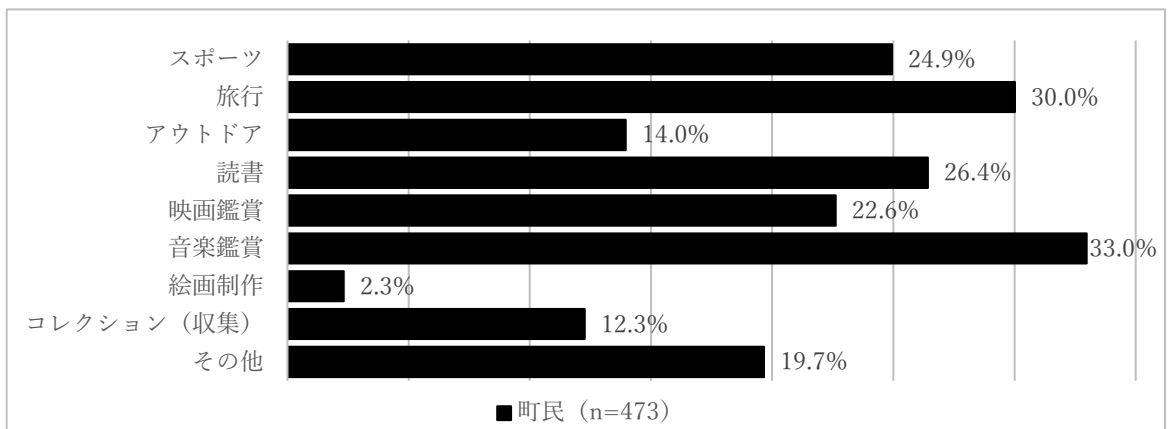


表 7 問7で「その他」と回答した具体的内容

内容	数	内容	数
スポーツ/eスポーツ	13	物作り/D I Y	4
手芸	9	講演会や地域活動団体への参加	3
家庭菜園/農業	7	料理	2
語学や投資などの学び	5	生け花	2
SNS/インターネット	5	買い物	2
歌や楽器の演奏	4		

(8) 【新】【3つまで】「あなたが今後受講してみたいと思うことは何ですか。」

「簡単おいしい料理」の回答が39.1%と最も多かった。また、10%を下回った回答に「宇宙のひみつ」「デジタルイラスト」「モルック」「スケートボード」「まちづくりボランティア育成」があった。

「その他」の具体的内容は、表8のとおり回答があった。なお、2人以上の回答があったもののみを掲載している。

図 108 あなたが今後受講してみたいと思うことは何ですか。

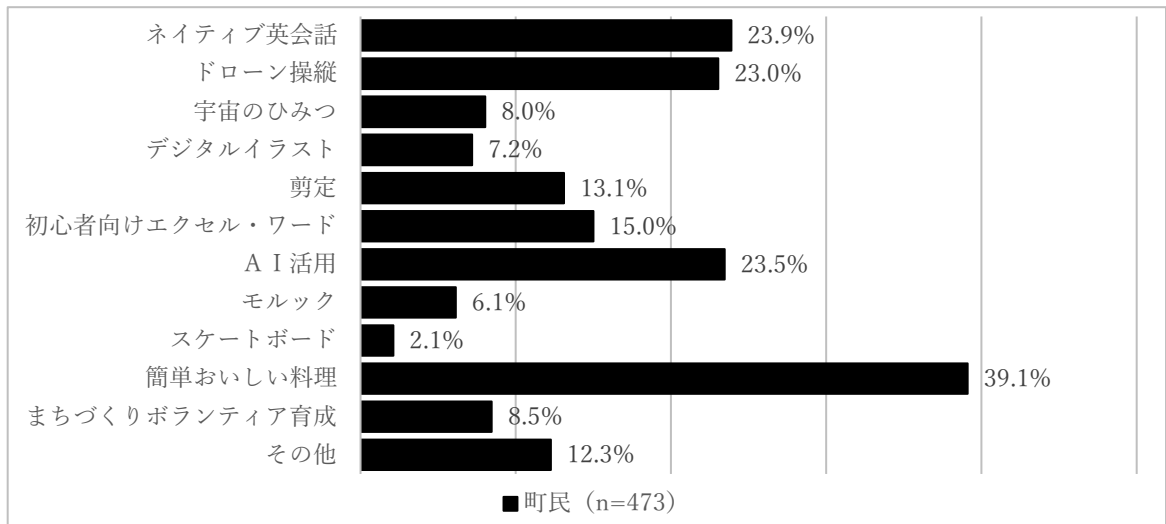


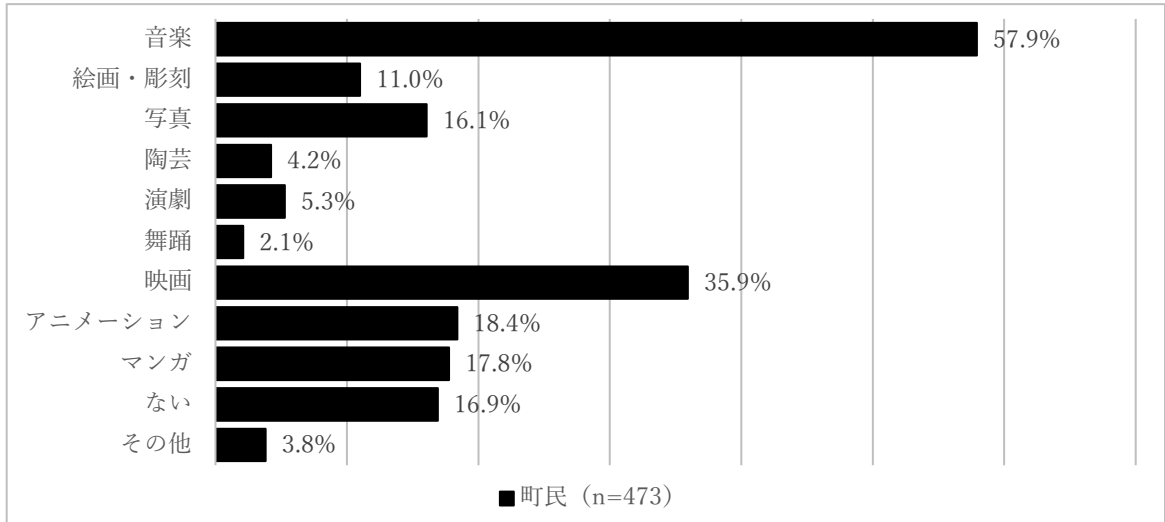
表 8 問8で「その他」と回答した具体的内容

内容	数	内容	数
手芸	9	カメラ／写真	2
農業／林業／家庭菜園	8	山菜／海藻の採取	2
歴史や語学の学習／資格取得	4	物作り／ハンドメイド	2
簡単な運動／ダンス	3	防災	2
書道	3	生け花	2
歌や楽器	3	自動車／鉄道	2

(9) 【新】【3つまで】「どのような芸術文化に触れることが多いですか。」

「音楽」の回答が最も多く、57.9%と半数を超えた。また、10%を下回った回答に「陶芸」「演劇」「舞踊」があった。

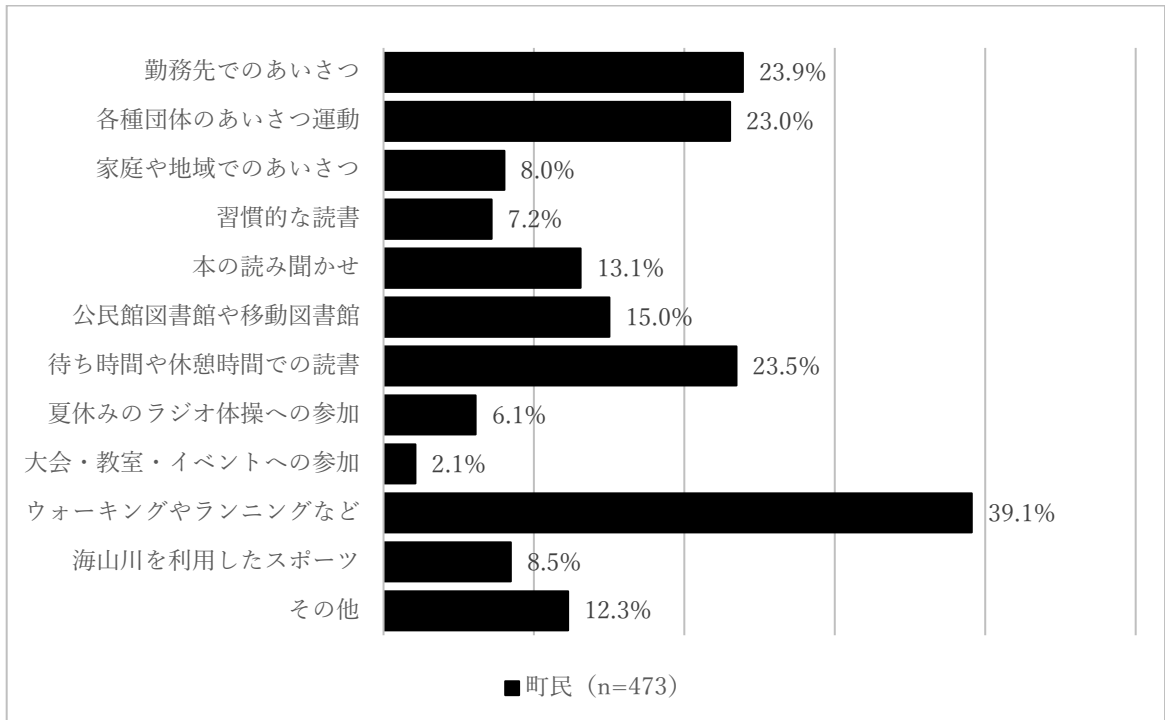
図 109 どのような芸術文化に触れることが多いですか。



(10) 【複数回答】「3つの町民運動について、自身に取り組んでいること」

前回調査と比較すると、最も顕著な差が見られた選択肢は「家庭や地域でのあいさつ」であり、減少（前回：51.5%）であった。なお、「勤務先でのあいさつ」も減少（前回：39.1%）したが、「各種団体のあいさつ運動」は増加（前回：3.4%）した。

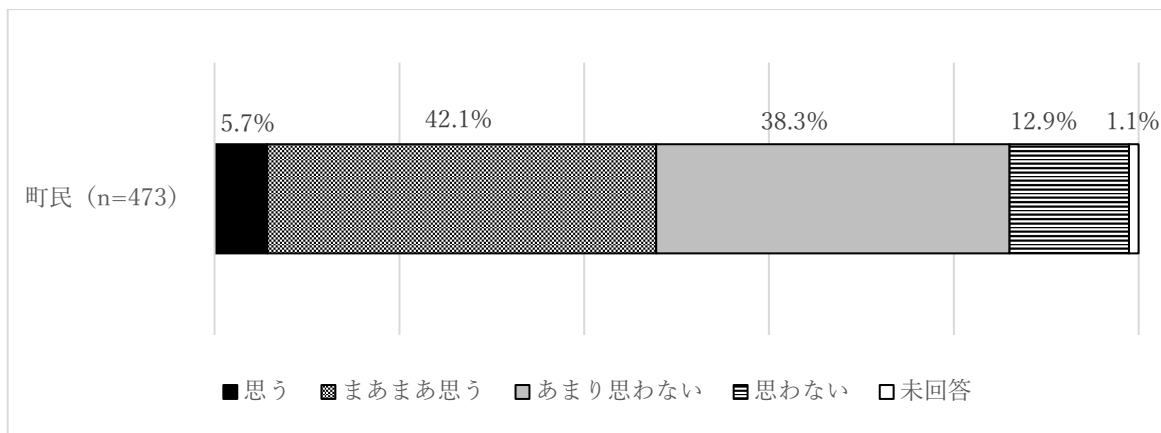
図 110 3つの町民運動について、自身に取り組んでいること



(11) 【新】「香美町内の社会体育事業は充実していると思いますか。」

「思う」「まあまあ思う」の回答、「あまり思わない」「思わない」の回答が半数ずつとなり、その差は3.4%だった。

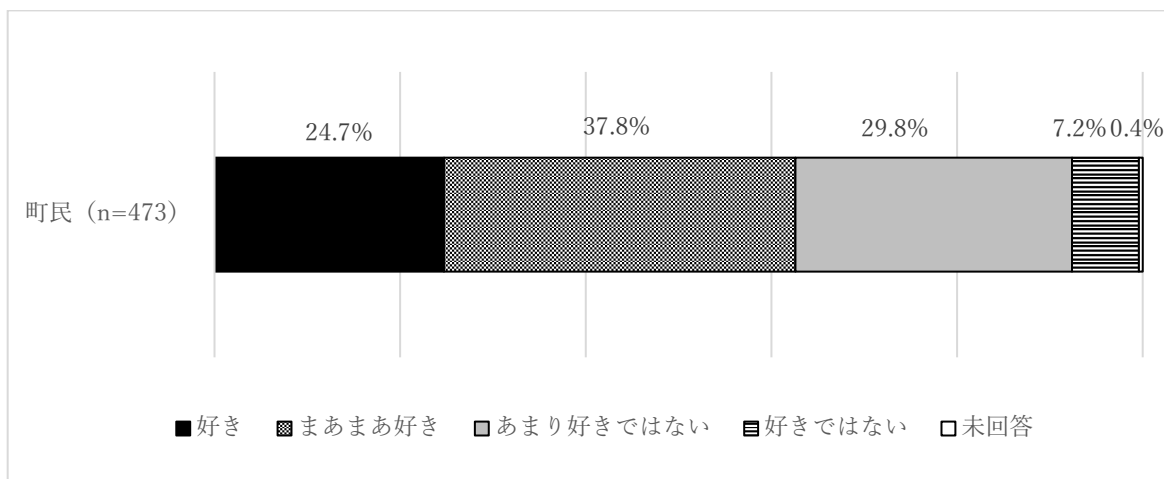
図 111 香美町内の社会体育事業は充実していると思いますか。



(12) 【新】「あなたは、読書が好きですか。」

「好き」「まあまあ好き」の回答が62.5%だった。

図 112 あなたは、読書が好きですか。



(13) 【新】「あなたは、図書を購入したり、借りたりすることはありますか。」

「年10冊以上」「年5冊以上」の回答が34.1%であったが、「なし」の回答を下回った。

図114は問12で「好き」「まあまあ好き」と回答した者が、問13でどのように回答したかを表している。図112より優位な関係は見られず、読書が好きな者と図書の購入／借りる冊数は関係がないことが分かった。

図 113 あなたは、図書を購入したり、借りたりすることはありますか。

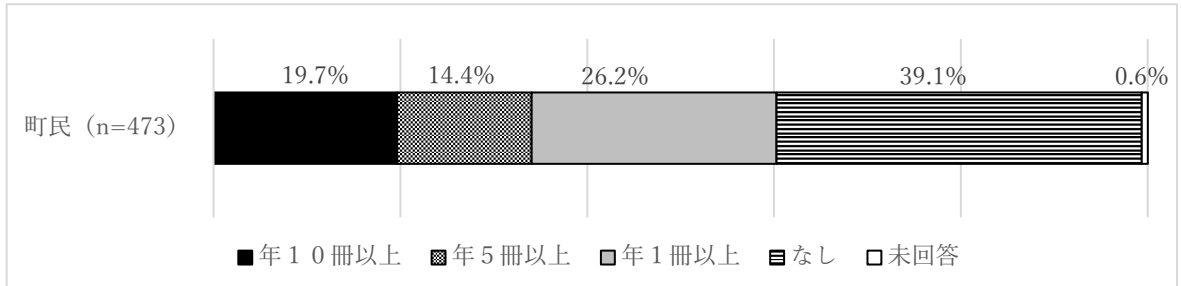
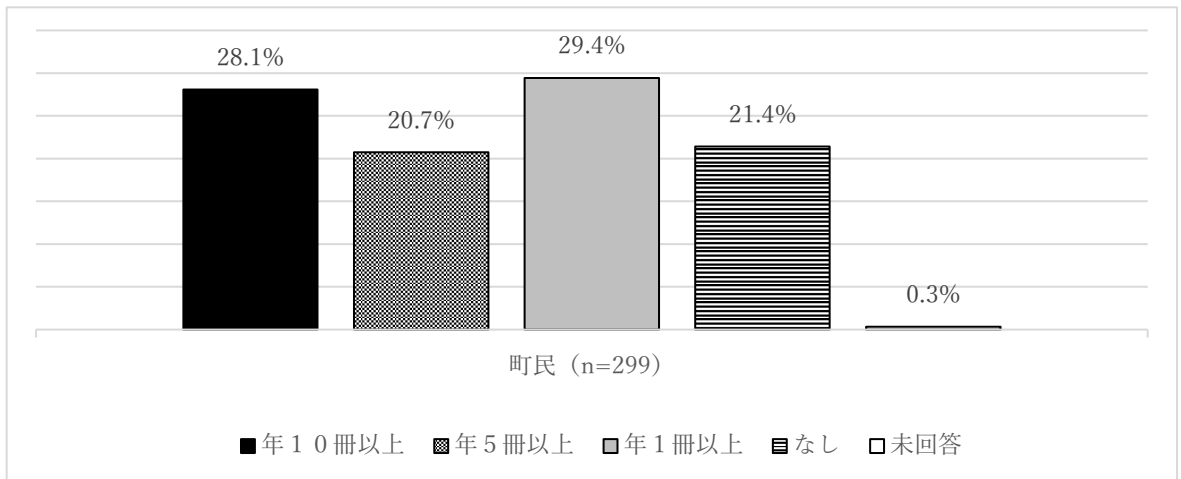


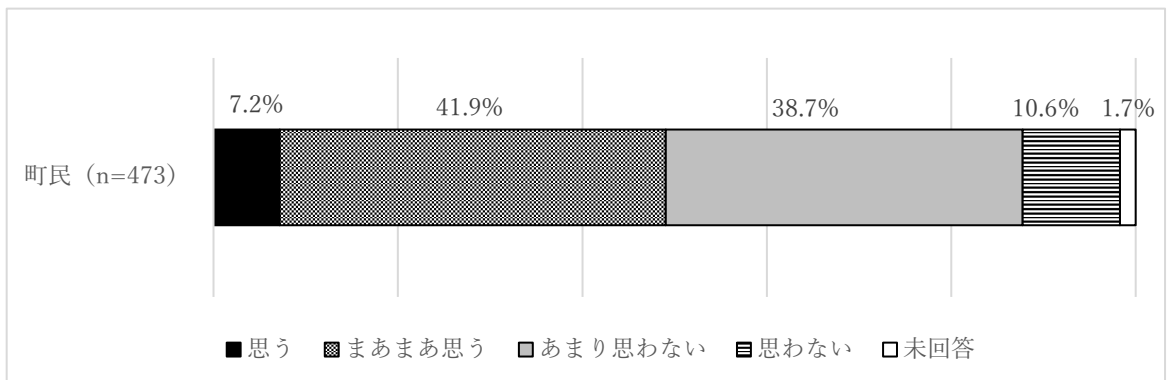
図 114 読書が好きな者（問12）のうち、問13の回答



(14) 【新】「香美町内の図書事業について、充実していると思いますか。」

「思う」「まあまあ思う」の回答が49.1%と約半数となった。

図 115 香美町内の図書事業について、充実していると思いますか。



(15)【新】【3つまで】「いじめや問題行動などを防止するために特に必要なこと」

「学校と家庭の連携」の回答が48.0%と最も多く、僅差で「家庭での観察や指導」が多かった。10%を下回った選択肢はなかった。

図 117 は同じ質問に対する教職員、保護者、町民の回答を比較した。「教職員による観察や指導」「人権教育や道徳教育の充実」は教職員では回答が多い一方、保護者や町民では回答が少なかった。「悩みの相談体制」は保護者や町民では回答が多い一方、教職員では回答が少なかった。

図 116 いじめや問題行動などを防止するために特に必要なこと

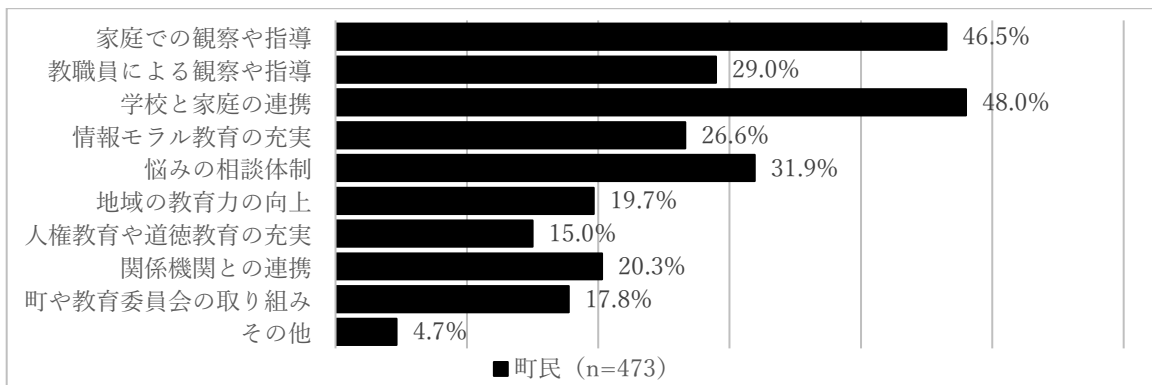
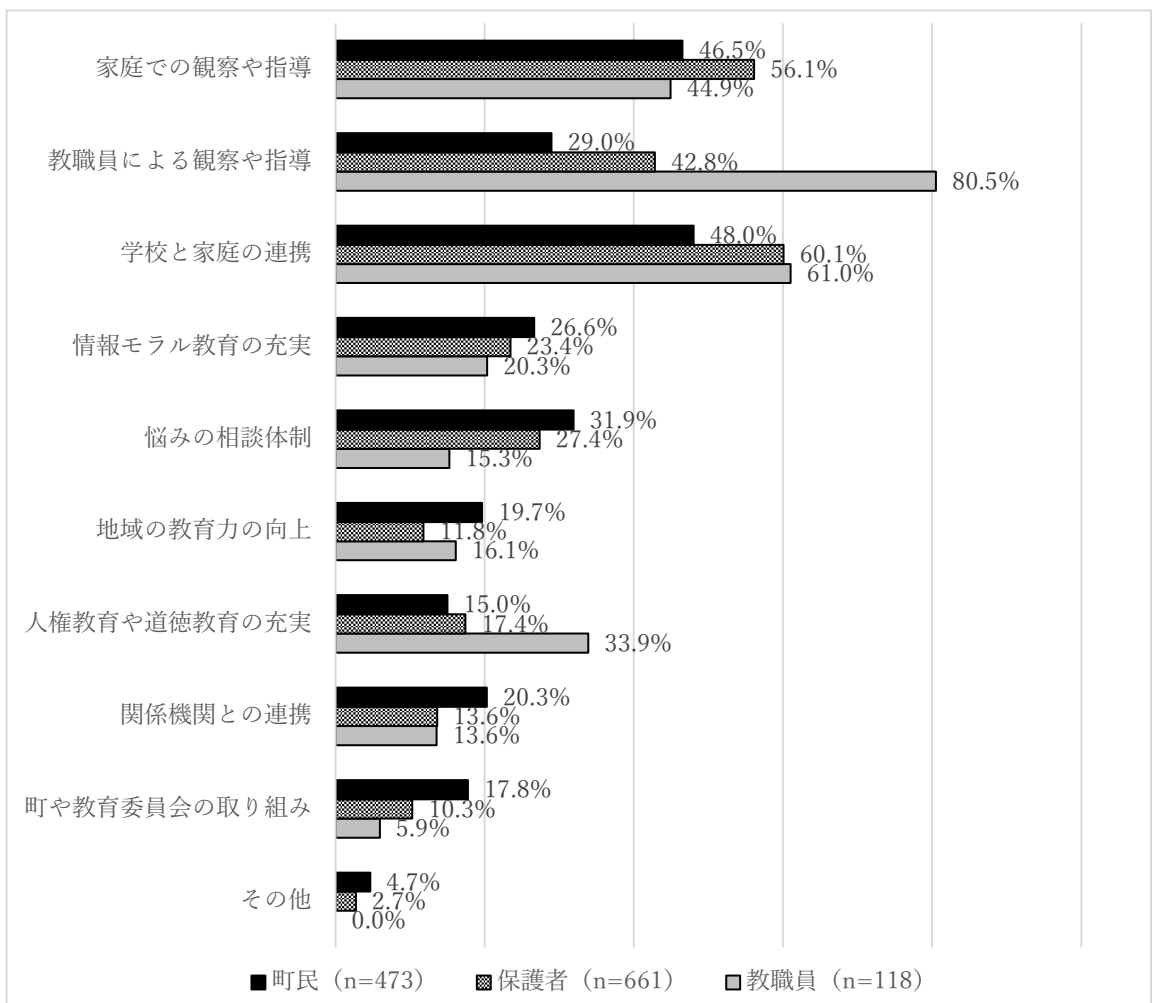


図 117 教職員、保護者、町民の比較



(16) 【新】【3つまで】「就学前教育の充実のために必要だと思うこと」

「規範意識の育成」の回答が62.4%と最も多く、僅差で「基本的な生活習慣の形成」の回答が多かった。

図119は同じ質問に対する教職員、保護者、町民の回答を比較した。「保護者の教育力の向上」は教職員では回答が多い一方、保護者や町民では回答が少なかった。「規範意識の育成」は保護者や町民では回答が多い一方、教職員では回答が少なかった。

図 118 就学前教育の充実のために必要だと思うこと

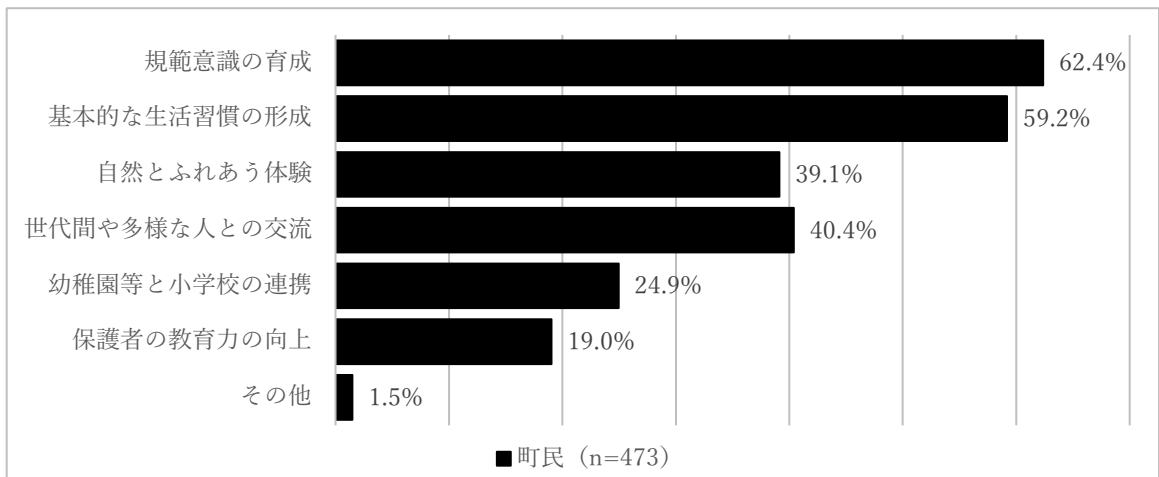
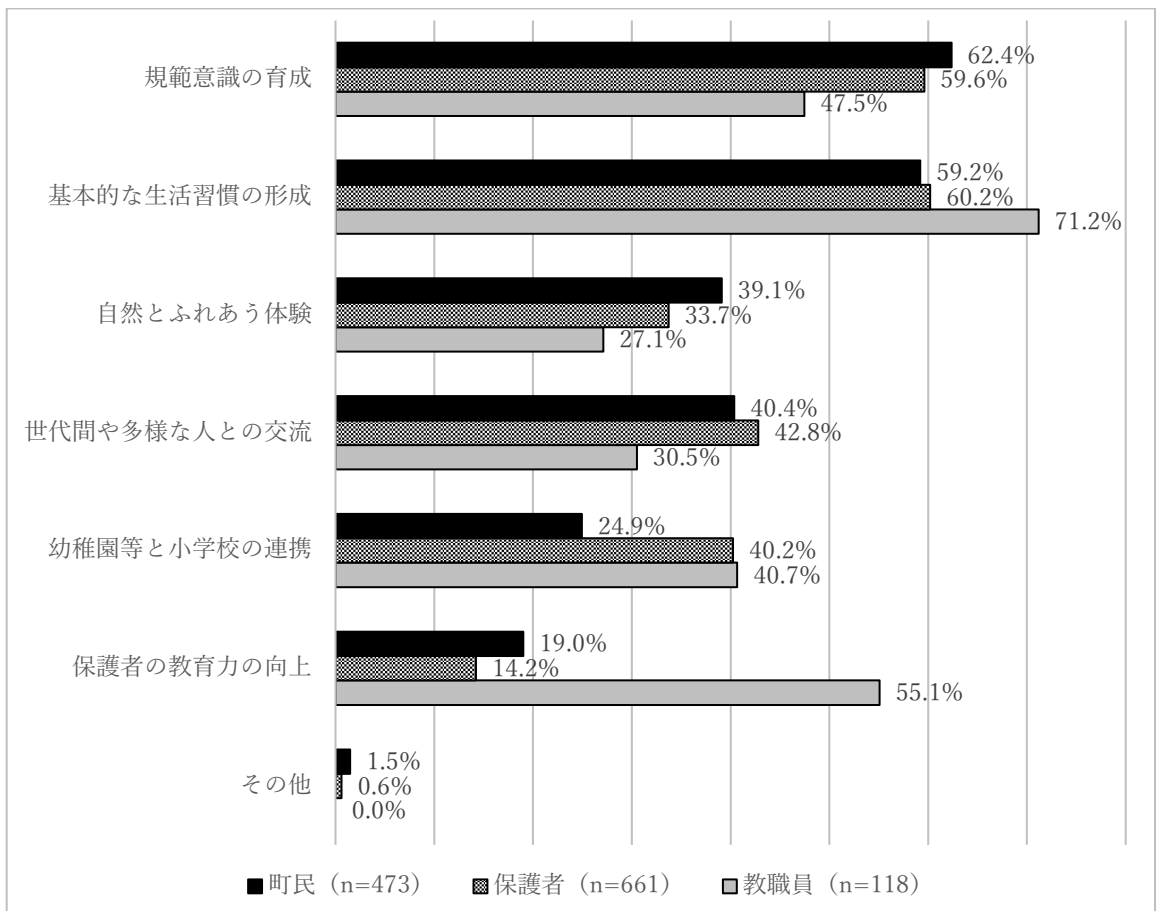


図 119 教職員、保護者、町民の比較



(17) 【新】【3つまで】「特別支援教育の充実のために必要だと思うこと」

「障害に対する理解を深める学習」の回答が57.9%と最も多く、僅差で「個性や特性に応じた相談体制」の回答が多かった。

図 121 は同じ質問に対する教職員、保護者、町民の回答を比較した。「教職員の専門性の向上」「ユニバーサルデザイン化」は教職員では回答が多い一方、保護者や町民では回答が少なかった。

図 120 特別支援教育の充実のために必要だと思うこと

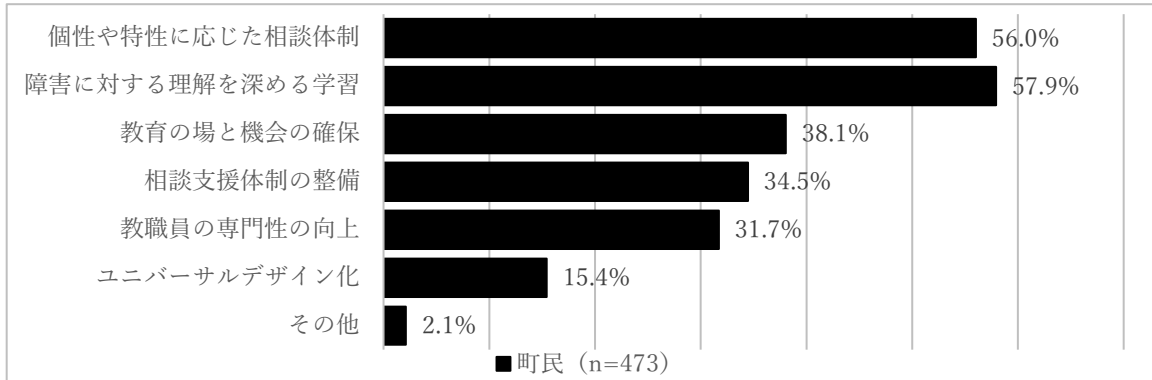
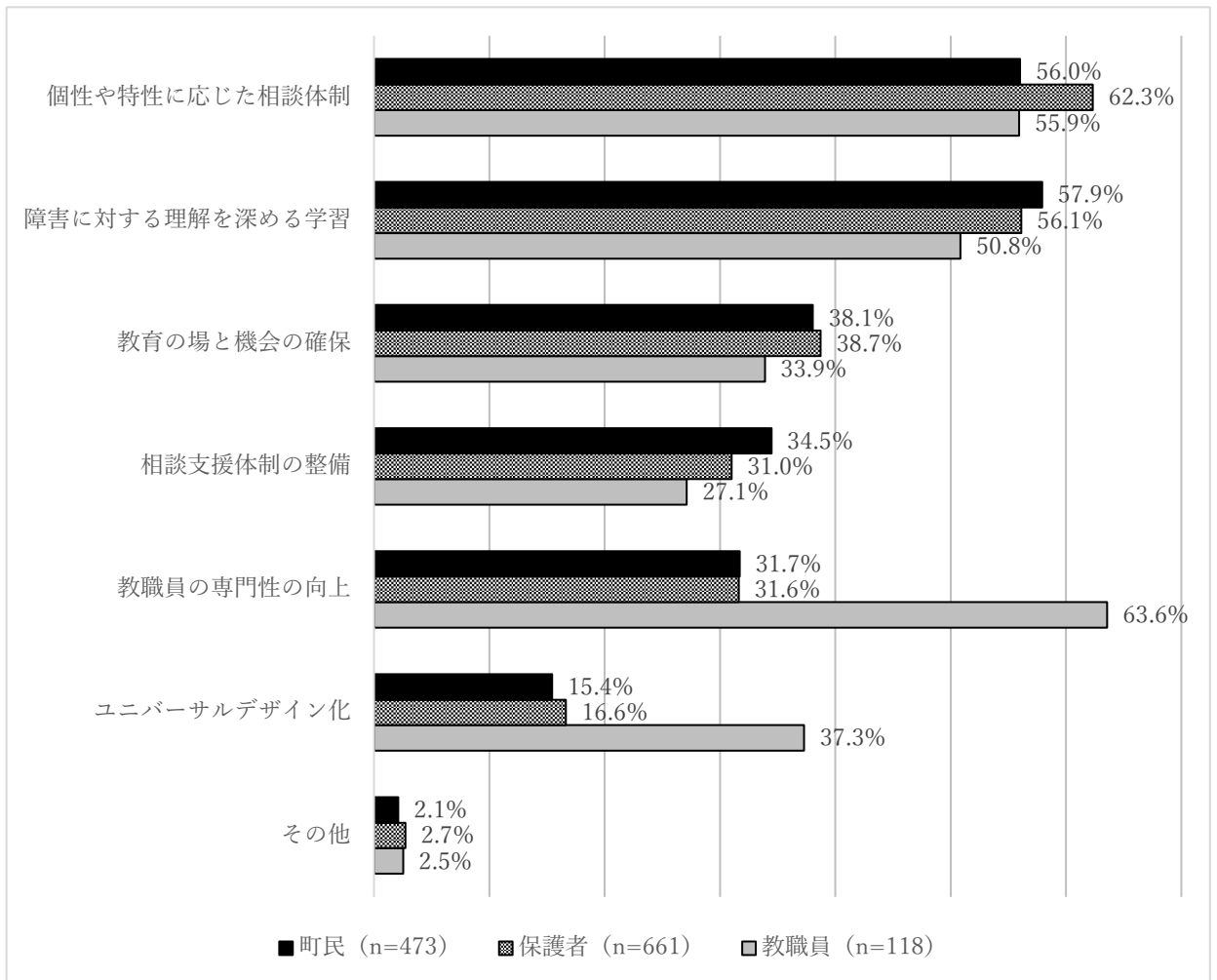


図 121 教職員、保護者、町民の比較



(18) 【3つまで】「今後、あなたは、小学校にどのようなことを期待しますか。」

「人間関係と雰囲気」の回答が49.3%と最も多く、半数を超えた回答はなかった一方、10%を下回った回答もなかった。

図123は同じ質問に対する保護者、町民の回答を比較した。特に顕著な差が見られた回答に「個別指導による学力の向上」「人間関係と雰囲気」があった。「個別指導による学力の向上」は保護者では回答が多い一方、町民では回答が少なかった。「人間関係と雰囲気」は町民では回答が多かった一方、保護者では回答が少なかった。

図122 今後、あなたは、小学校にどのようなことを期待しますか。

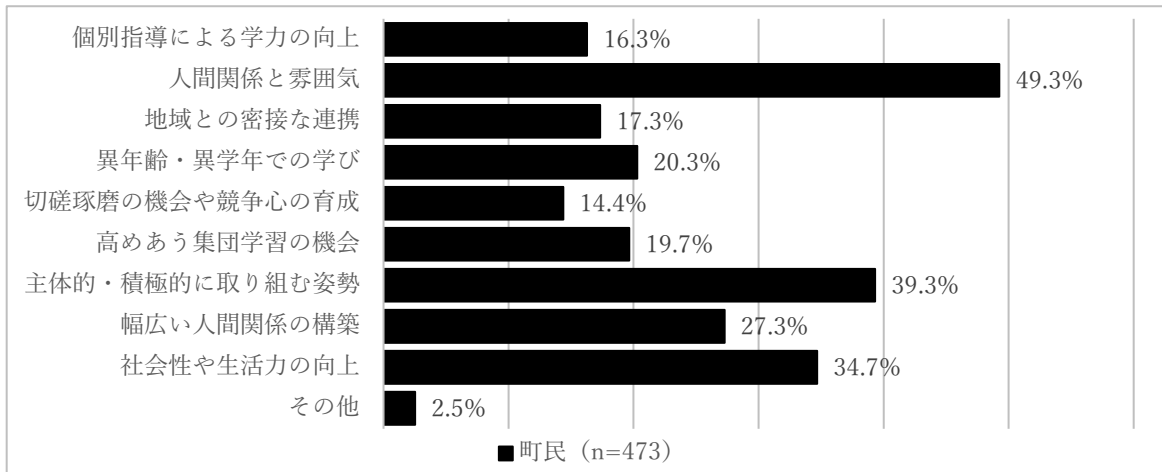
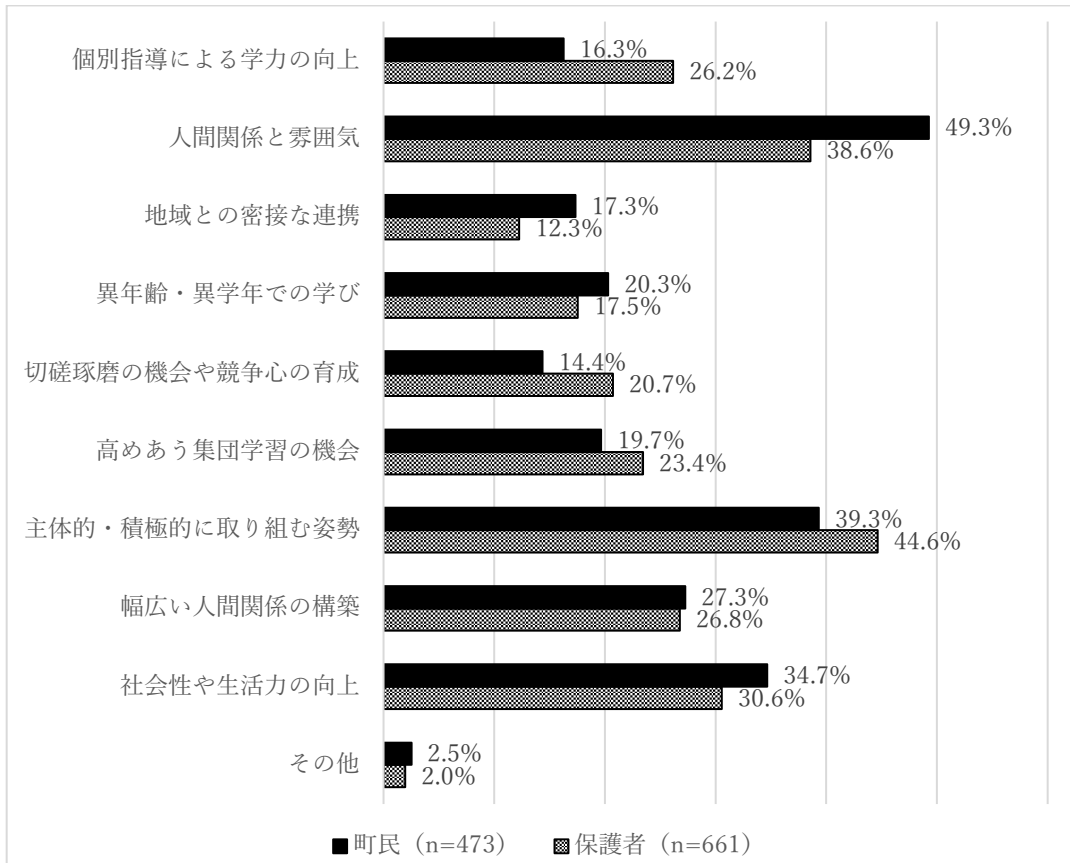


図123 保護者、町民の比較



(19) 【3つまで】「今後、あなたは、中学校にどのようなことを期待しますか。」

「主体的・積極的に取り組む姿勢」の回答が48.2%と最も多く、半数を超えた回答はなかった一方、10%を下回った回答もなかった。

図 125 は同じ質問に対する保護者、町民の回答を比較した。特に顕著な差が見られた回答に「個別指導による学力の向上」があった。問 18 の小学校への期待と同じく、「個別指導による学力の向上」は保護者では回答が多い一方、町民では回答が少なかった。

図 124 今後、あなたは、中学校にどのようなことを期待しますか。

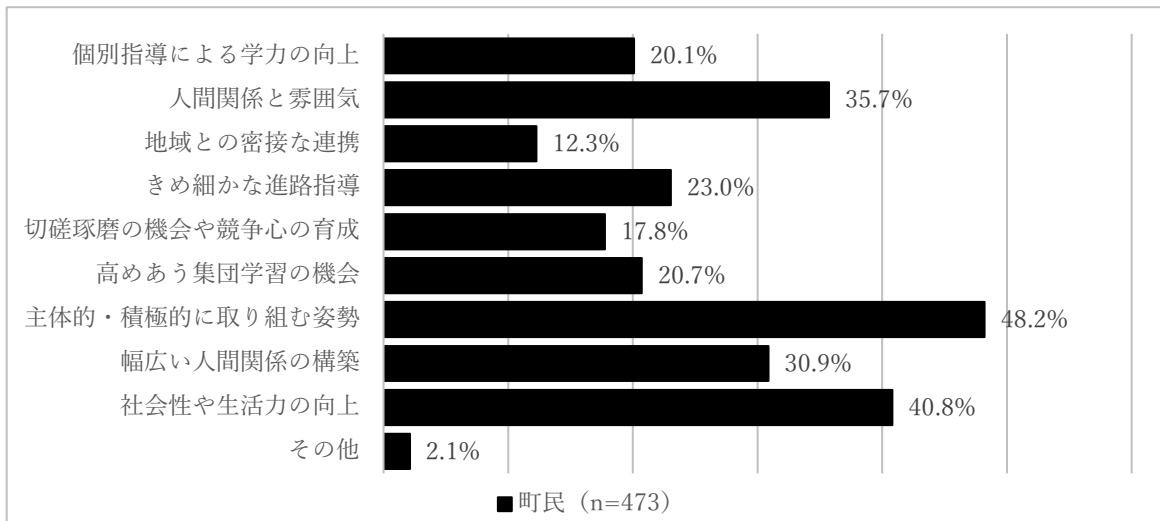
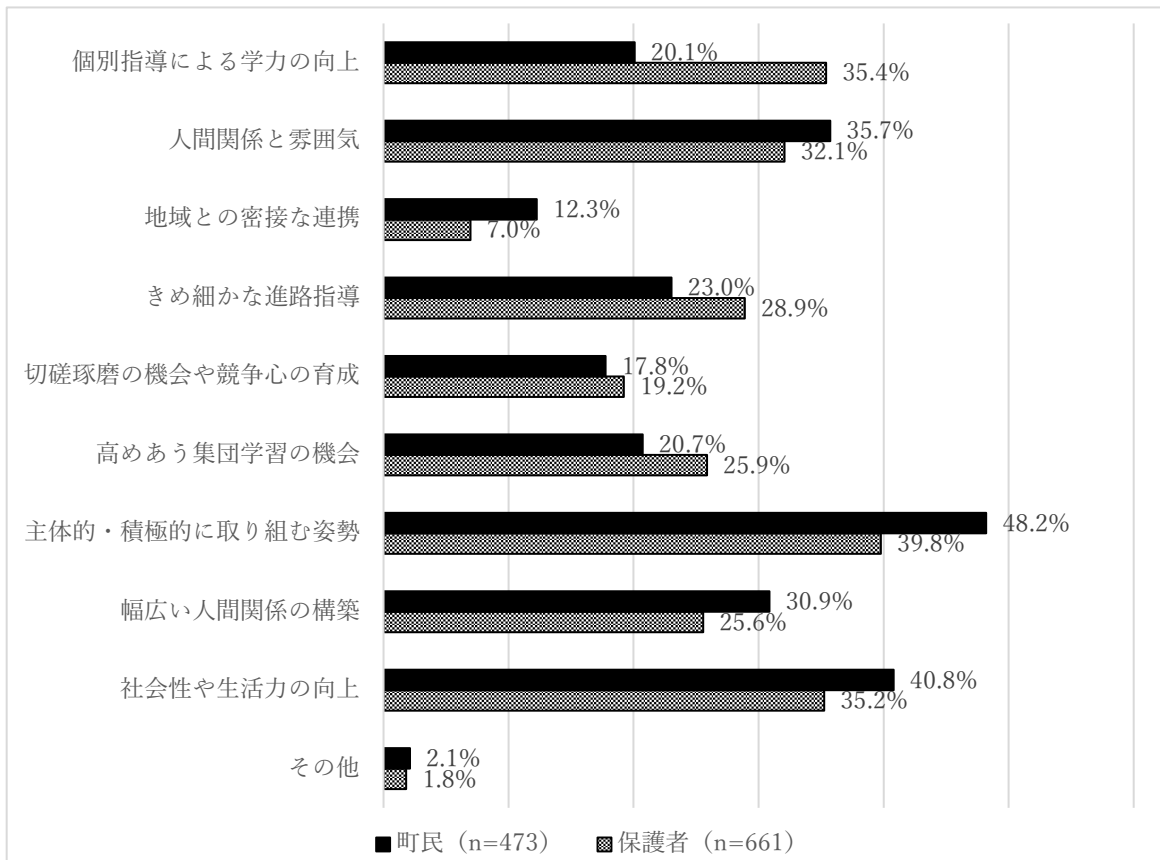


図 125 保護者、町民の比較



(20) 【新】【3つまで】「地域住民に学校園へのどのような関わりを期待するか」

「学校行事への参加」「環境整備」の回答が多く、「ゲストティーチャー」「部活動の指導」は10%を下回った。

「その他」の回答として、「関わる余裕がない」「退職後に検討している」「各地域住民が得意なことについてアンケートを実施する」があった。

図 127 は同じ質問に対する教職員、町民の回答を比較した。「学校支援ボランティア」「ゲストティーチャー」「登下校の見守り活動」「住民参加型ワークショップ」があった。「学校支援ボランティア」「ゲストティーチャー」「登下校の見守り活動」は教職員では回答が多い一方、町民では回答が少なかった。

「住民参加型ワークショップ」は町民では回答が多い一方、教職員では回答が少なかった。

図 126 地域住民に学校園へのどのような関わりを期待するか

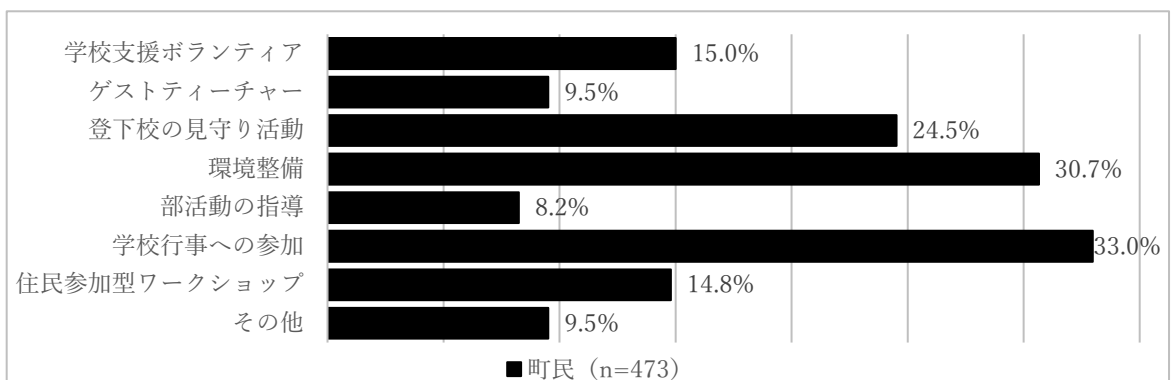
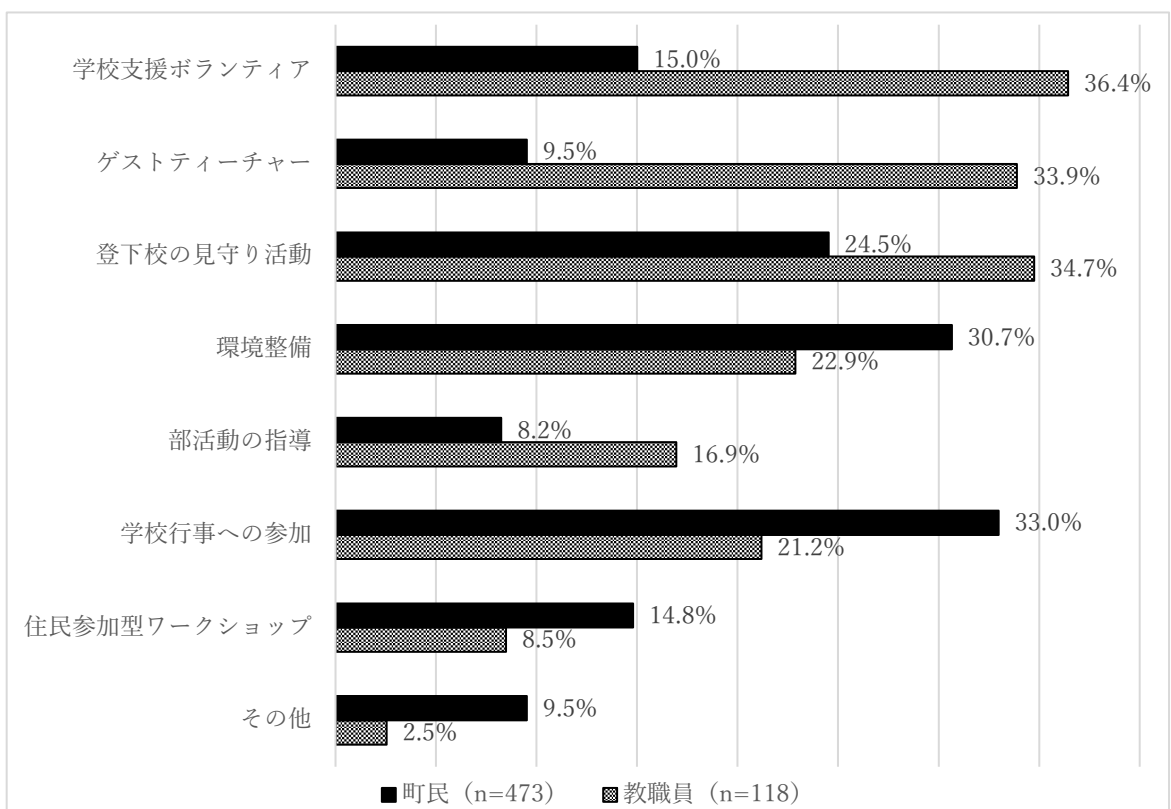


図 127 教職員、町民の比較



(21) 「あなたは、香美町を大切なふるさとだと思いますか。」

「思う」の回答が最も多く、52.9%と半数を超えた。「まあまあ思う」の回答を含めると、87.6%が香美町を大切なふるさとだと思っていた。

前回調査と比較すると、「思う」の回答が減少（前回：63.7%）し、「まあまあ思う」の回答が増加（前回：25.1%）した。

図 128 あなたは、香美町を大切なふるさとだと思いますか。

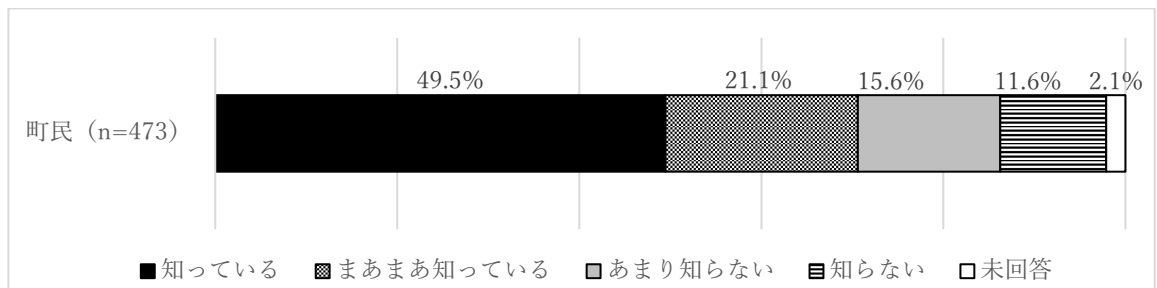


(22) 「香美町がふるさと給食の推進に取り組んでいることを知っていますか。」

「知っている」の回答が最も多く、49.5%と約半数となった。「まあまあ知っている」の回答を含めると、70.6%がふるさと給食の推進を知っていた。

前回調査と比較すると、「知らない」の回答が減少（前回：14.3%）し、「知っている」の回答が増加（前回：43.7%）した。

図 129 香美町がふるさと給食の推進に取り組んでいることを知っていますか。

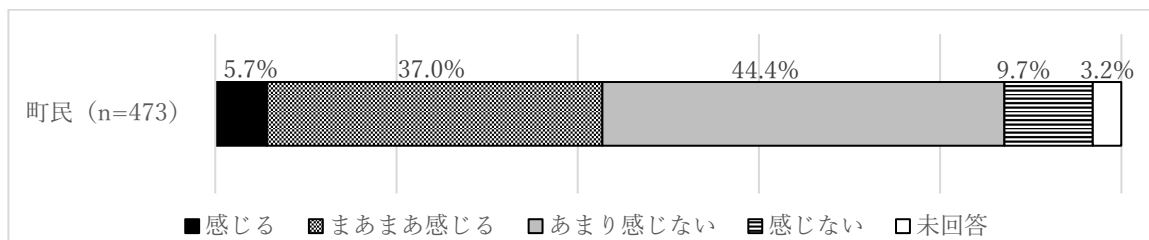


(23) 「あなたは香美町ふるさと教育の成果が出ていると感じますか。」

「あまり感じない」の回答が44.4%と最も多く、「感じない」の回答を含めると、54.1%がふるさと教育の成果が出ていないと感じていた。

前回調査と比較すると、「まあまあ感じる」の回答が増加（前回：29.9%）し、その他の選択肢は1%程度の差とあまり変化が見られなかった。

図 130 あなたは香美町ふるさと教育の成果が出ていると感じますか。



(24) 「最後に、学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。」

年代別の傾向として、20代～30代は「子育て支援の充実を求める声」「相談体制への期待」「ふるさとへの愛着を語る意見」、40代～50代は「学校統合への懸念」「地域教育の継続を求める声」教育内容の充実への要望」、60歳以上は「道徳教育の重視」「地域との連携強化」「伝統的な教育価値の継承」の意見が多かった。

意見の分類は以下のとおりとなった。

表 9 最後に、学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。

分類	回答数
ふるさと教育・地域連携に関する意見	15
<ul style="list-style-type: none"> ・香美町の自然や文化を活かした教育の充実 ・地域の人々との交流機会の拡大 ・地域に根付いた人とのつながりづくり ・地元ならではの学習の推進 	
学校統合・再編に関する意見	12
<ul style="list-style-type: none"> ・統合への懸念とふるさと教育の継続を求める声 ・学校閉校後の施設活用への要望 ・少人数教育の良さを活かした教育の提案 ・統合による通学負担の増加への不安 	
教育環境・施設整備に関する意見	9
<ul style="list-style-type: none"> ・学校予算の増額と設備充実の要望 ・魅力的な教育環境づくり ・香美町独自の教育環境づくり 	
学習内容・教育方法に関する意見	8
<ul style="list-style-type: none"> ・自主的・能動的な学びの推進 ・複式学級のような学習スタイルの評価 ・多様な体験機会の提供 ・町独自の教育の推進 	
教職員・保護者に関する意見	8
<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の負担軽減への配慮 ・保護者の意識改革の必要性 ・教職員と保護者の連携強化 ・保護者への過度な配慮への懸念 	
子育て支援・定住促進に関する意見	7
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代が住みたいと思える町づくり ・子育て支援金・手当の増額 ・通学支援・交通の利便性向上 ・魅力的で子育てしやすい町への要望 	

道徳教育・人権教育に関する意見	5
<ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育の充実 ・善悪の判断ができる子どもの育成 ・いじめ防止への取り組み 	
相談・支援体制に関する意見	4
<ul style="list-style-type: none"> ・相談しやすい環境づくり ・保育園・幼稚園の相談体制への評価 ・親が安心できる相談体制の整備 	
体験活動・課外活動に関する意見	4
<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験の充実 ・地域特性を活かした活動 ・多様な体験機会の提供 	
アンケート・情報発信に関する意見	4
<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果の活用と報告への期待 ・アンケート設問の改善要望 	
安全・安心に関する意見	3
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の安全確保 ・治安の維持 	
学力向上・進路指導に関する意見	3
<ul style="list-style-type: none"> ・田舎だからといって進学の実選択肢が狭まらないように ・学びたいことを学べる環境の整備 	
あいさつ・マナーに関する意見	2
<ul style="list-style-type: none"> ・あいさつ運動の継続・評価 ・社会に出て困らない教育 	
保育園・幼稚園・小学校の接続に関する意見	2
<ul style="list-style-type: none"> ・保育園から小学校への直接進学を求める声 ・幼稚園への通園負担への懸念 	
図書館・読書活動に関する意見	2
<ul style="list-style-type: none"> ・図書館整備の要望 ・移動図書館への評価 	
特別支援・インクルーシブ教育に関する意見	1
<ul style="list-style-type: none"> ・個性を尊重した教育 	
その他の意見	31
<ul style="list-style-type: none"> ・記述なし・空欄 ・簡潔な感想や要望 ・分類困難な個別意見 	

Ⅲ 総括

1 結果のまとめ、調査項目別にみた特徴的な点

(1) 回収率について

①高い回収率（P 3）

児童・生徒、教職員は、2次元コードで実施したことで、いずれも9割を超える高い回収率となった。

保護者は、学校園所経由の配布・回収とし、2次元コードまたは紙面で実施した。回収率は78.4%であった。2次元コードにより利便性が向上した一方、前回調査の97.3%を下回った。

町民は、2次元コードまたは紙面で実施し、回収率は47.3%であった。前回調査の43.5%と比較すると回収率は上昇しており、郵送回収においても一定の回答が得られた。

(2) 回答者について

①保護者、町民－回答者の年齢（P36、P55）

保護者は、「40歳代」が最も多く54.5%と過半数を占めた。前回調査と比較すると「30歳代」が減少し、「50歳代」が増加した。

町民は、「60歳代」が最も多く40.0%を占めた。前回調査と比較すると「60歳代」が減少し、「20歳代」「30歳代」が増加した。前回調査同様に高年齢層の回答比率が高い傾向がうかがえる。

②保護者、町民－居住校区について（P37、P56）

保護者の居住小学校区は「香住小学校区」が最も多く57.3%であった。町民の居住小学校区も「香住小学校区」が最も多く42.5%であった。前回調査と比較すると、奥佐津小学校区及び佐津小学校区が香住小学校区に統合された影響により「香住小学校区」の比率が増加した。

(3) 基本的な生活習慣、家庭生活について

①児童・生徒、保護者－両者の認識にギャップが見られる（P7、P46）

食事準備や片付けの手伝いは、児童・生徒とも「よくする」「ときどきする」が約8割（児童84.7%、生徒78.8%）であった。

一方、保護者からみた子どもの手伝いは「よくする」「ときどきする」が67.5%であり、児童・生徒との間に差がみられる。

②児童・生徒－朝食、夕食は概ね良好（P8）

児童・生徒の朝食は「毎朝食べる」が児童91.8%、生徒79.7%で、多くが朝食を摂っている。夕食は「ほとんど毎日家族揃って食べる」が児童67.3%、生徒53.4%であり、孤食は少数であった。

③児童・生徒—生活リズムとメディア利用のバランスが課題（P11～15）

インターネット利用は、平日に1時間以上が児童・生徒とも7割超で、生徒は2時間以上の割合が高い。

睡眠時間が短いほどインターネット利用時間が長い傾向が示されており、生活リズムとメディア利用のバランスが課題として示唆される。

また、スマートフォンの保有率が、前回調査と比較し、児童・生徒とも3割程度増加していることが要因の一つと考えられる。

④児童・生徒—生徒は睡眠短縮が顕著（P13～15）

睡眠時間は児童・生徒で差が大きく、8時間以上は児童83.7%である一方、生徒は41.5%にとどまった。生徒は「7～8時間」が43.2%で最も多く、学年進行に伴い睡眠時間が短くなる傾向がうかがえる。

(4) あいさつ、地域との関わりについて

①児童・生徒—あいさつは高水準（P9）

児童・生徒とも、家庭や地域(学校以外)であいさつをする」が9割を超え、日常場面でのあいさつが浸透している。

②保護者—地域との関わりは良好。連携を支える仕組みへ期待（P38～39）

保護者は、地域行事・イベントに子どもと一緒に参加している回答が87.7%と高い。また、「地域には子どもたちの教育に関わってくれる人が多いと思う」は「思う」「まあまあ思う」が65.8%であった。地域との関わりは良好であるとうかがえる。

加えて、「家庭、地域、学校の3者が連携・協力し子育てをするために大切なこと」として、「情報共有」が63.4%、「3者をつなぐ人の存在」が57.2%と上位となっており、情報共有の重要性や連携を支える仕組みづくりへの期待が示された。

(5) 生涯学習につながる基礎について

①児童・生徒—読書“好き”は多数だが、読書習慣・関心の維持が課題（P9）

読書は「好き」「まあまあ好き」が児童77.9%、生徒56.8%であり、児童の方が肯定的割合が高い。前回調査と比較すると、児童・生徒とも肯定的回答が減少しており、読書習慣・関心の維持が課題となっている。

②保護者—図書購入・借用は一定の利用。図書事業への評価も良好（P44～45）

保護者自身の読書は、「好き」「まあまあ好き」が60.3%であった。図書の購入・借用は「年5冊以上」が56.1%であり、一定の利用がみられる。

また、町内の図書事業が充実しているかについて「思う」「まあまあ思う」が69.9%であった。

(6) 外国への興味・英語授業への好感、ICT活用について

①児童・生徒－外国への興味は「まあまあ」。英語授業は好感（P10）

児童・生徒の外国への興味は、「ある」「まあまあある」が児童58.2%、生徒72.8%と、好感を持つ回答が過半数であった。

英語授業は「好き」「まあまあ好き」が児童89.8%、生徒72.9%で、肯定的な回答が過半数であった。

②児童・生徒－情報活用能力が養われている（P11）

タブレットなどを使って調べたことをまとめることが「できる」「だいたいできる」が児童82.7%、生徒84.8%と、情報活用能力が養われつつあることがうかがえる。

(7) 家庭での会話、進路・将来の意識について

①児童・生徒、保護者－家庭での会話は多い。将来像は検討段階

(P16～17、P47～48)

児童・生徒は、家庭で学校での出来事等の会話を「よくする」「まあまあする」が児童89.8%、生徒81.3%であった。

保護者も、子どもと学校での出来事等の会話を「よくする」「まあまあする」が90.4%で、家庭内のコミュニケーションは概ね多い。

将来の夢・職業について、児童・生徒は「ある」が児童60.2%、生徒51.7%で、「考えている途中」は生徒の方が多かった。

保護者にお子さんは将来の夢があるかを問うと、「まだ考えている途中」が53.0%と最も多かった。

(8) いじめ、問題行動等への不安と相談状況について

①保護者－不安は約1割だが、相談に至らないことも（P48～49）

保護者のうち、学校園生活の中でいじめに関する悩みや不安が「ある」は10.4%であった。

不安が「ある」と回答した者の学校園への相談・対応は、「解決に向け対応中」が50.7%で最多である一方、「相談できず悩んでいる」が1.4%、「相談しない」が18.8%みられ、相談行動に結びついていないケースが約2割ある。

②保護者－相談のしやすさと連携強化が重要（P49）

いじめや問題行動等の防止に必要なこととして、「学校と家庭の連携」が60.1%、「家庭での観察や指導」が56.1%、「教職員による観察や指導」が42.8%と上位であり、日常的な見守りと家庭と学校の連携の強化が求められている。

(9) 幼・小・中の連携、就学前教育、特別支援教育について

①保護者－連携は一定の評価（P50）

校区の学校園所間の連携ができていると思うかについて、「思う」「まあまあ思う」が69.5%と肯定的な回答が過半数を占めた。

②保護者－就学前・特別支援教育は「体制」「専門性」両面を重視（P50～51）

就学前教育の充実に必要なことは、「基本的な生活習慣の形成」が60.2%、「規範意識の育成」が59.6%と上位であった。

特別支援教育の充実に必要なことは、「個性や特性に応じた相談体制」が62.3%、「障害に対する理解を深める学習」が56.1%と上位であり、相談体制や理解促進、専門性の確保に関するニーズが大きい。

(10) 小・中学校の評価と学校教育への期待について

①保護者－「主体性」の期待が最多。人間関係づくりも重視（P51～52、P54）

保護者が「校区の小中学校で出来ていると思うこと」は、「異年齢・異学年の学びあい」が48.4%と最多であった。

今後の小学校への期待は、「主体的・積極的に取り組む姿勢」が44.6%と最も多く、次いで「人間関係と雰囲気」が38.6%と続く。

中学校への期待も同様に、「主体的・積極的に取り組む姿勢」が39.8%と最も多かった。

一方、「何に取り組んでいるか分からない」といった声もあり、取組の発信・共有が課題として示唆される。

自由記述の傾向としても、施設整備、統合による人間関係の変化への期待と不安、教職員への感謝と負担軽減、いじめ対策、不登校増加への懸念等がみられた。

(11) 香美町ならではの教育について

①保護者－ふるさとの愛着は高いが、認知・実感のさらなる向上が課題（P53）

「香美町を大切なふるさとだと思う」の問いに「思う」「まあまあ思う」が86.7%、ふるさと給食は「知っている」「まあまあ知っている」が87.9%、ふるさと教育の成果は「感じる」「まあまあ感じる」が66.6%で、ふるさとへの愛着が高くなっている。

一方で、「感じない」層も一定数あるため、学びの成果が家庭・地域に伝わる形での取組の充実が重要である。

②保護者－取組の価値は交流・社会性の育成が中心（P54）

チャレンジプランの効果は、前回調査と同様に、「新しい友だちとの出会い」が65.5%と最も多く、交流・社会性の側面が中心的に評価されている。

(12) 教職員の勤務状況、働き方について

- ①教職員—やりがいを感じる一方、多忙感やストレスも抱えている（P29～30）
教職員の9割以上が教職員としてやりがいを感じている一方、勤務に対して「非常に忙しい」「時期によって忙しい」と感じている者が9割、ストレスが増えた者が6割となっている。前回調査よりストレスが増えている割合が2割減少したものの、引き続き、働き方改革・メンタルヘルスを含む職場環境改善の検討が求められる。

2 全体の傾向

本調査は、児童・生徒、教職員で90%超、保護者でおおむね80%の高い回収率を得た。町民はおおむね50%の回答があり、前回調査より回収率が上昇した。以下、回答者種別ごとに記載する。

①児童・生徒

児童の多くは、家庭で食事の準備や片付けの手伝いをし、朝夕の食事を家族もしくは家族の誰かとともにし、6～7時間以上の睡眠をとる生活をしている。また、学校生活に関して、読書や英語の授業が好きで、「学校が楽しい」と回答し、「いじめは絶対にしてはいけない」と思い、友だちの幸せを自分のことのようにうれしく感じている。

地域においても、あいさつを交わし、地域の行事やイベントに参加したいと考え、「将来は香美町に住みたい」と考えている。

また、「チャレンジプラン」を楽しみ、新しい友だちとの出会いや仲間づくりに効果があったと考えている。

「学校は楽しい」と感じる児童に比べ、自我の発達や自己の周辺を客観的にみる意識が芽生えつつある生徒については、肯定的回答の数値の高さからは減少傾向にあるが、おおむね児童と同傾向にあると言える。なお、否定的回答の児童・生徒について、教職員は、引き続きカウンセリングマインドをもって児童・生徒に向き合い、個人面談や保護者面談等の充実を図ることが求められる。

②教職員

教職員の多くは、日々の研修活動に意義を感じ、学校区内での学校間連携がとれていると回答している。また、勤務について「多忙」「時期によって多忙」と感じており、61.1%がストレスが増加したと回答しつつも、95.7%が教職員としてのやりがいを感じている。

また、「チャレンジプラン」や「わくわく交流会」における取組についても、多くの効果を感じている。

教職員の勤務については、引き続き「働き方改革」の推進に努め、効果的な取組を推進することが求められる。

③保護者

保護者の多くは、地域の行事やイベントに子どもとともに参加し、「3つの町民

運動」についても自ら取り組み、世代を超えて地域づくりに参加している。

また、家庭において子どもとともに学校園について語り合う機会を持ち、子どもの将来の夢やなりたい職業についてもその動向を把握している。

教育活動における「チャレンジプラン」について、多くの効果を感じるとともに、「ふるさと教育」においてもおおむね70%がその効果を感じている。

④町民

町民の「ボランティアとして学校を支援する」についての肯定的回答は、約31%と低いですが、「3つの町民運動」については、町民それぞれが希望する領域で参加・活動していることが地域づくりに貢献していると考えられる。

また、87.6%が「香美町を大切なふるさとだ」と考えているものの、半数以上が「ふるさと教育の成果が出ていない」と回答している。

児童・生徒と身近に接することが少ない町民にとっては、学校園の情報に触れることが限定的であることから、町の広報等のもとより、学校からの情報提供も工夫が求められる。

一方で、町民の学校園の教育についての期待は高いものがある。児童・生徒、保護者、学校園、町民相互の連携・協働の機会も求められる。

IV 調査票

かみちょうきょういくしんこうきほんけいかく かん
香美町教育振興基本計画に関するアンケート(小学5年生)

2025年8月

かみちょう らいねんど わたし まち みらい きょういく けいかく た よてい
香美町は、来年度、私たちの町の未来に向けた教育の計画を立てる予定です。

この計画を立てる時の参考とするために、みなさんの意見などを知りたいので、以下の質問に答えてください。

問1 あなたはだれと一緒に住んでいますか。(一緒に住んでいる人すべてに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. お父さん | 2. お母さん | 3. きょうだい |
| 4. おじいさん | 5. おばあさん | 6. その他 () |

問2 家で食事の準備や片付けの手伝いをしますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. よくする | 2. ときどきする |
| 3. あまりしない | 4. しない |

問3 朝ごはんは食べていますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 毎朝食べる | 2. 週に1～2日食べない日がある |
| 3. 週に3～4日食べない日がある | 4. ほとんど食べない |

問4 晩ごはんは誰と食べていますか。(1つに○)

- | |
|------------------------|
| 1. ほとんど毎日家族がそろって食べる |
| 2. 大人の誰かと(兄弟姉妹も一緒に)食べる |
| 3. 兄弟姉妹だけで食べる |
| 4. 一人で食べる |
| 5. その他 () |

問5 あなたは家庭や地域(※学校以外)であいさつをしますか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. いつもあいさつをする | 2. ときどきあいさつをする |
| 3. あまりあいさつをしない | 4. あいさつをしない |

問6 読書は好きですか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 好き | 2. まあまあ好き | 3. あまり好きではない | 4. 好きではない |
|-------|-----------|--------------|-----------|

問7 外国のニュースや文化(歌やダンス、映画など)に興味がありますか。(1つに○)

- | | | | |
|----------|--------------|-------------|----------|
| 1. 興味がある | 2. まあまあ興味がある | 3. あまり興味がない | 4. 興味がない |
|----------|--------------|-------------|----------|

問8 英語の授業は好きですか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 好き | 2. まあまあ好き | 3. あまり好きではない | 4. 好きではない |
|-------|-----------|--------------|-----------|

問9 あなたはパソコン、タブレットなどを使って調べたことをまとめることができますか。(1つに○)

1. できる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. できない

問10 自分専用の次のようなものがありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 部屋 2. スマートフォン(携帯電話) 3. パソコン
4. タブレット端末(*学校のタブレットは含まない) 5. テレビ
6. ゲーム機 7. この中にはない

問11 あなたは家でインターネットを使って以下のようなことをしていますか。(あてはまるもの全てに○)

1. メールのやりとり 2. 調べものをする
3. 動画を見る 4. ブログを見る・書き込む
5. オンラインゲームをする 6. 音楽や動画をダウンロードする
7. ネットショッピングをする 8. ソーシャルメディアを利用する
(エックス、インスタグラム、ラインなど)
9. その他()

問12 平日、家でインターネットを使う時間は1日どれくらいですか。(1つに○)

1. 2時間以上 2. 1~2時間未満 3. 30分~1時間未満 4. 30分未満

問13 平日の睡眠時間は何時間くらいですか。(1つに○)

1. 9時間以上 2. 8~9時間未満 3. 7~8時間未満 4. 6~7時間未満
5. 6時間未満

問14 平日、学校以外(放課後児童クラブ、学習塾等の時間も含める)でどれくらい勉強していますか。(1つに○)

1. 3時間以上 2. 2~3時間未満 3. 1~2時間未満 4. 1時間未満

問15 友だちが幸せな体験をしたことを知ったら自分もうれしくなりますか。(1つに○)

1. なる 2. まあまあなる 3. あまりならない 4. ならない

問16 家庭でおうちの人と学校での出来事や友だちの話をしてもらいますか。(1つに○)

1. よくする 2. まあまあする 3. あまりしない
4. しない

問17 4. 「しない」を選んだ理由は何ですか。

(理由:)

問 18 あなたには、^{しょうらい}将来やってみ^{しごと}たい仕事や^{ゆめ}夢がありますか。(1つに○)

1. ある 2. まだ^{かんが}考^{とちゅう}えている途中 3. 考^{かんが}えたことがない

問 19 ^{たいいく}体育の^{じゅぎょう}授業や^{かつどういがい}クラブ活動以外で^{スポーツ}スポーツをしていますか。(1つに○)

1. している 2. していない

問 20 ^{ちょうない}町内^{おこな}で行^{たいかい}われる^{しゅつじょう}スポーツ大会に出^{おうえん}場^{てつだ}したり、^{さんか}応援や手^{さんか}伝^{さんか}いなどで^{さんか}参加したことはあり^{さんか}ますか。(1つに○)

1. 参加したことがある 2. したことがない

問 21 ^{たの}学校は^{たの}楽しいですか。(1つに○)

1. 楽しい 2. まあまあ楽しい 3. あまり楽しくない
4. 楽しくない

問 22 4. 「楽しくない」と答^{こた}えた^{わけ}理由は何^{わけ}ですか。

^{りゆう}(理由)

問 23 ^{がっこう}学校の^{じゅぎょう}授業はよく^{りかい}理解^{りかい}できますか。(1つに○)

1. よく理解できる 2. 理解できる 3. あまり理解できない
4. 理解できない

問 24 いじめを^み見たり^き聞いたりしたことがあり^ありますか。(1つに○)

1. ある 2. ない

問 25 いじめは^{ぜったい}絶対^{ぜったい}にしては^いけ^ないことだと思^{おも}いますか。(1つに○)

1. 思う 2. まあまあ思う 3. あまり思^{おも}わない
4. 思^{おも}わない

問 26 4. 「思^{おも}わない」を選^{えら}んだ^{わけ}理由は何^{わけ}ですか。

^{りゆう}(理由)

問 27 香^か美^み町^{まち}が^{ふるさとの}ふるさとの^{しょくざい}食^{しょく}材^{ざい}を^{たくさん}たくさん^{つか}使^{つか}った「^{ふるさと}ふるさと^{きゅうしょく}給^{すいしん}食^{しょく}の^と推^と進^く」に^と取^とり^く組^くんで^いる^いことを^し知^しっていますか。(1つに○)

1. 知^しっている 2. まあまあ知^しっている 3. あまり知^しらない 4. 知^しらない

問 28 あなたは^{ちいき}地域の行事やイベントに^{さんか}参加したいと^{おも}思いますか。(1つに○)

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. ^{さんか} 参加したい | 2. どちらかといえば、 ^{さんか} 参加したい |
| 3. どちらかといえば、 ^{さんか} 参加したくない | 4. ^{さんか} 参加したくない |

問 29 4.「^{さんか}参加したくない」を選んだ理由は何ですか。

(理由：)

問 30 ^す香美町の好きなところは何ですか。(全てに○)

- | | |
|---|--|
| 1. ^{ゆたか} 豊かな ^{しぜん} 自然や ^{うつく} 美しい ^{けしき} 景色 | 2. ^{まち} 町や ^{ちいき} 地域の ^{でんとうてき} 伝統的な ^{ぎょうじ} 行事 |
| 3. ^{まち} 町や ^{ちいき} 地域の ^{ひと} 人たち | 4. ^{まち} 町や ^{ちいき} 地域のイベント |
| 5. おいしい ^{じもとさん} 地元産の ^{しょくざい} 食材 | 6. その他 () |

問 31 ^{しょうらい}将来は^す香美町に住みたいと^{おも}いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

問 32 4.「思わない」を選んだ理由は何ですか。

(理由：)

【チャレンジプランを^{たいけん}体験している・体験した人はお答えください。】

問 33 あなたは、チャレンジプランを^{たのしみ}楽しみにしていますか(楽しみにしていましたか)。(1つに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 楽しみにしている (楽しみにしていた) |
| 2. どちらかといえば楽しみにしている (楽しみにしていた) |
| 3. どちらかといえば楽しみにしていない (楽しみにしていなかった) |
| 4. 楽しみにしていない (楽しみにしていなかった) |

問 34 4.「楽しみにしていない(楽しみにしていなかった)」を選んだ理由は何ですか。

(理由：)

ご協力ありがとうございました。

香美町教育振興基本計画に関するアンケート(中学2年生)

2025年8月

香美町は、来年度、様々な現状を踏まえ、今後5年間の教育目標を軸とした「香美町教育振興基本計画」を立てる予定です。この計画を立てる時の参考とするために、みなさんの意見や現状を知りたいので、以下の質問にお答えください。

問1 あなたの同居の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

1. 父母と子ども(あなた・兄弟姉妹)と祖父・祖母
2. 父母と子ども(あなた・兄弟姉妹)
3. 父または母と子ども(あなた・兄弟姉妹)と祖父・祖母
4. 父または母と子ども(あなた・兄弟姉妹)
5. その他の世帯

問2 家で食事の準備や片付けの手伝いをしますか。(1つに○)

1. よくする
2. ときどきする
3. あまりしない
4. しない

問3 朝ごはんは食べていますか。(1つに○)

1. 毎朝食べる
2. 週に1~2日食べない日がある
3. 週に3~4日食べない日がある
4. ほとんど食べない

問4 晩ごはんは誰と食べていますか。(1つに○)

1. ほとんど毎日家族がそろって食べる
2. 大人の誰かと(兄弟姉妹も一緒に)食べる
3. 兄弟姉妹だけで食べる
4. 一人で食べる
5. その他()

問5 あなたは家庭や地域(※学校以外)であいさつをしますか。(1つに○)

1. いつもあいさつをする
2. ときどきあいさつをする
3. あまりあいさつをしない
4. あいさつをしない

問6 読書は好きですか。(1つに○)

1. 好き
2. まあまあ好き
3. あまり好きではない
4. 好きではない

問7 外国のニュースや文化(歌やダンス、映画など)に興味がありますか。(1つに○)

1. 興味がある
2. まあまあ興味がある
3. あまり興味がない
4. 興味がない

問8 英語の授業は好きですか。(1つに○)

1. 好き
2. まあまあ好き
3. あまり好きではない
4. 好きではない

問9 あなたはパソコン、タブレットなどを使って調べたことをまとめることができますか。
(1つに○)

1. できる 2. だいたいできる 3. あまりできない 4. できない

問10 自分専用の次のようなものがありますか。(あてはまるもの全てに○)

1. 部屋 2. スマートフォン(携帯電話) 3. パソコン
4. タブレット端末(学校のタブレットは含まない) 5. テレビ
6. ゲーム機 7. この中にはない

問11 あなたはインターネットを使って以下のようなことをしていますか。
(あてはまるもの全てに○)

1. メールのやりとり 2. 調べものをする
3. 動画を見る 4. ブログを見る・書き込む
5. オンラインゲームをする 6. 音楽や動画をダウンロードする
7. ネットショッピングをする 8. ソーシャルメディアを利用する
(エックス、インスタグラム、ラインなど)
9. その他 ()

問12 平日、家でインターネットを使う時間は1日どれくらいですか。(1つに○)

1. 2時間以上 2. 1~2時間未満 3. 30分~1時間未満 4. 30分未満

問13 平日の睡眠時間は何時間くらいですか。(1つに○)

1. 9時間以上 2. 8~9時間未満 3. 7~8時間未満 4. 6~7時間未満
5. 6時間未満

問14 平日、学校以外(学習塾等の時間も含める)でどれくらい勉強していますか。(1つに○)

1. 3時間以上 2. 2~3時間未満 3. 1~2時間未満 4. 1時間未満

問15 友達が幸せな体験をしたことを知ったら自分もうれしくなりますか。(1つに○)

1. なる 2. まあまあなる 3. あまりならない 4. ならない

問16 家庭で家の人と学校での出来事や友達の話をしますか。(1つに○)

1. よくする 2. まあまあする 3. あまりしない 4. しない

問17 4.「しない」を選んだ理由は何ですか。

(理由:)

問 28 あなたは地域の行事やイベントに参加したいと思いますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 参加したい | 2. どちらかといえば、参加したい |
| 3. どちらかといえば、参加したくない | 4. 参加したくない |

問 29 4.「参加したくない」を選んだ理由は何ですか。

(理由：)

問 30 香美町の好きなところは何ですか。(全てに○)

- | | |
|----------------|-------------------------|
| 1. 豊かな自然や美しい景色 | 2. 町や地域の伝統的な行事 |
| 3. 町や地域の人たち | 4. 町や地域のイベント (マラソン大会など) |
| 5. おいしい地元産の食材 | 6. その他 () |

問 31 将来は香美町に住みたいと思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

問 32 4.「思わない」を選んだ理由は何ですか。

(理由：)

【小学校でチャレンジプランを体験した人はお答えください。】

問 33 あなたは、チャレンジプランを楽しみにしていましたか。(1つに○)

- | |
|------------------------|
| 1. 楽しみにしていた |
| 2. どちらかといえば楽しみにしていた |
| 3. どちらかといえば楽しみにしていなかった |
| 4. 楽しみにしていなかった |

問 34 4.「楽しみにしていなかった」を選んだ理由は何ですか。

(理由：)

問 35 チャレンジプランであなたはどのような効果があったと感じますか。(全てに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 新しい友だちとの出会いや仲間づくり | 2. さまざまな考え方に触れること |
| 3. 学力や体力を競い合うこと | 4. 団体競技や合奏、合唱をすること |
| 5. 大勢の前でもはっきり話せること | 6. 複数の先生によるきめ細かい指導 |
| 7. 小規模学校園の活性化 | 8. その他 () |

ご協力ありがとうございました。

香美町教育振興基本計画に関するアンケート(教職員)

2025年8月

香美町は、来年度、香美町教育の方針を定めた「令和9年度～令和13年度 香美町教育振興基本計画」の策定を予定しております。

つきましては、本計画策定の参考といたく、以下の質問にご回答いただきますようお願いいたします。

問1 あなたの勤務している学校園はどちらの校区ですか。(1つに○)

1. 香住第一中学校区内 2. 村岡中学校区内 3. 小代中学校区内

問2 あなたの勤務している学校園の子どもたちはよく読書をすると思いますか。(1つに○)

1. 思う 2. まあまあ思う 3. あまり思わない 4. 思わない

問3 校園内や教育委員会、研究部会等で行われる研修は有意義だと感じますか。(1つに○)

1. 感じる 2. まあまあ感じる
3. あまり感じない 4. 感じない

問4 あなたが勤務している学校区では、幼(こども園)・小連携、小・中連携がとれていると思いますか。(1つに○)

1. 思う 2. まあまあ思う 3. あまり思わない 4. 思わない

問5 あなたは、いじめや問題行動などを防止するために特に必要なことは何だと思いますか。(3つまでに○)

1. 保護者が子どもを注意深く観察し、状況を把握し指導すること
2. 教職員が子どもを注意深く観察し、状況を把握し指導すること
3. 教職員と保護者が連携を強化すること
4. 学校や家庭において情報モラル教育の充実を図ること
5. 専門の相談員(スクール・カウンセラー)に、いつでも悩みを相談できること
6. 地域全体で子どもたちを見守るなど、地域の教育力を高めること
7. 学校において人権教育や道徳教育の充実を図ること
8. 学校と警察や子ども家庭センター(児童相談所)などの関係機関との連携を強化すること
9. 町や教育委員会がいじめ防止の啓発活動などに積極的に取り組むこと
10. その他()

【問6は小・中学校教職員のみ回答】

問6 あなたは授業でタブレットをどのような場面で活用していますか。(該当するものに○)

1. メモや記録するために使う
2. 資料を検索して調べることを使う
3. 問題集(ドリル)として使う
4. ほかに人と考えを話すときに使う
5. 意見(考え)を提出するときに使う
6. 協働作業するときに使う
7. 考えをまとめて表現するときに使う
8. 学習内容を整理したり、発表したりすることを使う
9. その他 ()

問7 香美町の教育の取組の中で、現在「充実している」と感じるものはどれですか。(3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1. 「確かな学力」の育成 | 2. 「豊かな心づくり」の推進 |
| 3. 「健やかな体づくり」の推進 | 4. 特別教育活動の推進 |
| 5. 幼児期の教育の充実 | 6. 安全・安心な教育環境の充実 |
| 7. 学校の「組織力・教育力」の向上 | 8. 家庭の教育力の向上 |
| 9. 地域の教育力の向上 | 10. 生涯学習の向上 |
| 11. スポーツの振興 | |
| 12. 文化芸術活動の振興と文化財の保存・活用 | |

問8 香美町の教育の取組の中で、今後「充実する必要があるもの」はどれですか。(3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1. 「確かな学力」の育成 | 2. 「豊かな心づくり」の推進 |
| 3. 「健やかな体づくり」の推進 | 4. 特別教育活動の推進 |
| 5. 幼児期の教育の充実 | 6. 安全・安心な教育環境の充実 |
| 7. 学校の「組織力・教育力」の向上 | 8. 家庭の教育力の向上 |
| 9. 地域の教育力の向上 | 10. 生涯学習の向上 |
| 11. スポーツの振興 | |
| 12. 文化芸術活動の振興と文化財の保存・活用 | |

問9 勤務に対する多忙感はどのくらいですか。(1つに○)

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 非常に忙しい | 2. 時期によって忙しい |
| 3. あまり忙しくない | 4. 忙しくない |

問 16 学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深め、子育てをしていくために大切なことは何だと思えますか。(3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 情報を共有すること | 2. 役割分担を明らかにすること |
| 3. 学校・家庭・地域をつなぐ人がいること | 4. 定期的な話し合い |
| 5. 地域の人と子どもとの交流 | 6. コミュニティ・スクールの推進 |
| 7. 地域のイベントでの学校や関係機関との協力 | 8. PTA 活動の活性化 |

【チャレンジプランを実施している小学校に勤務する・勤務していた方はお答えください】

問 17 チャレンジプランはどのような効果があったと感じますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 1. 新しい友だちとの出会いや仲間づくり | 2. さまざまな考え方に触れること |
| 3. 学力や体力を競い合うこと | 4. 団体競技や合奏、合唱をすること |
| 5. 大勢の前でもはっきり話せること | 6. 複数の教師によるきめ細かい指導 |
| 7. 小規模学校の活性化 | 8. その他 () |

【チャレンジプラン(就学前わくわく交流会)を実施している幼稚園・こども園に勤務する・勤務していた方はお答えください】

問 18 チャレンジプラン(就学前わくわく交流会)はどのような効果があったと感じますか。

(あてはまるものすべてに○)

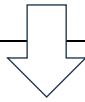
- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 新しい友だちとの出会いや仲間づくり | 2. さまざまな考え方に触れること |
| 3. 人とつながる力・コミュニケーション能力 | 4. 集団遊びや運動をすること |
| 5. 大勢の前でもはっきり話せること | 6. 複数指導者によるきめ細かい指導 |
| 7. 小規模園の活性化 | 8. その他 () |

問 19 学校の統廃合が進むなか、地域の歴史・文化などを学ぶふるさと学習をしていくためにはどのような事が大事(必要)だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1. ふるさと学習ができる地域の人との対話 | 2. 現地に出向いての課外授業 |
| 3. ふるさと学習のための資料収集 | 4. ふるさと学習を行うための研修 |
| 5. 他校などでふるさと学習を行っている情報 | |
| 6. その他 () | |

問 20 ふるさと教育は子どもたちにいい影響を与えていると思いますか。(1つに○)

1. 思う 2. まあまあ思う 3. あまり思わない 4. 思わない



問 22 へ

問 21 1.「思う」2.「まあまあ思う」を選んだ理由は何ですか。

(理由 :

)

問 22 本町では、学校と家庭、地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む、コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の推進をしています。学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。今後、あなたは地域の住民に、学校園に対してどのような関わりを期待しますか。(すべてに○)

1. 学校支援ボランティアへの登録 2. ゲストティーチャー
3. 登下校の見守り活動 4. 環境整備
5. 部活動の指導
6. 学校行事への参加
(例 : 授業参観・オープンスクール・運動会・文化祭・学習発表会・講演会等)
7. 地域の子育てに関する住民参加型ワークショップへの参加
8. その他 ()

問 23 最後に、学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。(自由に記入)

ご協力ありがとうございました。

香美町教育振興基本計画に関するアンケート(保護者用)

2025年8月

香美町は、来年度、香美町教育の方針を定めた「令和9年度～令和13年度 香美町教育振興基本計画」の策定を予定しております。

つきましては、本計画策定の参考といたく、以下の質問にご回答いただきますようお願いいたします。

問1 あなた(この調査用紙に記入している方)の年齢は何歳代ですか。(1つに○)

- | | | | | |
|---------|---------|---------|---------|----------|
| 1. 20歳代 | 2. 30歳代 | 3. 40歳代 | 4. 50歳代 | 5. 60歳以上 |
|---------|---------|---------|---------|----------|

問2 あなたの同居の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 夫婦と子どもと祖父・祖母 | 2. 夫婦と子ども |
| 3. 男親または女親と子ども | 4. 男親または女親と子どもと祖父・祖母 |
| 5. その他の世帯 | |

問3 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 柴山小学校区 | 2. 香住小学校区 | 3. 長井小学校区 |
| 4. 余部小学校区 | 5. 村岡小学校区 | 6. 兎塚小学校区 |
| 7. 射添小学校区 | 8. 小代小学校区 | |

問4 あなたのお子さんは、町内のどちらの学校園に在籍していますか。
中学生以下のすべてのお子さんについて、お答えください。(すべてに○)

- | | | |
|------------|------------|--------|
| 1. 保育所(園) | 2. 認定こども園 | 3. 幼稚園 |
| 4. 小学1～3年生 | 5. 小学4～6年生 | 6. 中学生 |
| 7. それ以外 | | |

問5 あなたは、子どもたちに、どのような子どもになってほしいと思いますか。
(3つまでに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 思いやりや優しさを持った子ども | 2. ルールやマナーを守る子ども |
| 3. 健康で活発な子ども | 4. 向上心やチャレンジ精神のある子ども |
| 5. 自分の意見をはっきりと言える子ども | 6. 努力できる子ども |
| 7. 主体的に学ぼうとする子ども | 8. 責任感を持った子ども |
| 9. 創造性が豊かな子ども | 10. 夢を持っている子ども |
| 11. リーダーシップのある子ども | 12. ふるさとを愛する子ども |
| 13. その他 () | |

問6 あなたは、学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深め、子育てをしていくために大切なことは何だと思いますか。(3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 情報を共有すること | 2. 役割分担を明らかにすること |
| 3. 学校・家庭・地域をつなぐ人がいること | 4. 定期的な話し合い |
| 5. 地域の人と子どもとの交流 | 6. コミュニティ・スクールの推進 |
| 7. 地域のイベントでの学校や関係機関との協力 | 8. PTA 活動の活性化 |
| 9. その他 () | |

問7 あなたは、地域の行事・イベントにお子さんと一緒に参加していますか。(1つに○)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
|-----------|------------|

問8 あなたは、地域には、ボランティアで学校を支援するなど、子どもたちの教育に関わってくれる人が多いと思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

問9 あなたが普段行っている趣味や学びのジャンルは何ですか。(3つまでに○)

- | | | | | | |
|------------|----------------|----------|-------|---------|---------|
| 1. スポーツ | 2. 旅行 | 3. アウトドア | 4. 読書 | 5. 映画鑑賞 | 6. 音楽鑑賞 |
| 7. 絵画制作 | 8. コレクション (収集) | | | | |
| 9. その他 () | | | | | |

問10 あなたが今後受講してみたいと思うことは何ですか。(3つまでに○)

- | | | |
|--------------|-------------------|-------------------|
| 1. ネイティブ英会話 | 2. ドローン操縦 | 3. 宇宙のひみつ |
| 4. デジタルイラスト | 5. 剪定 | 6. 初心者向けエクセル・Word |
| 7. AI活用 | 8. モルック(注) | 9. スケートボード |
| 10. 簡単おいしい料理 | 11. まちづくりボランティア育成 | |
| 12. その他 () | | |

(注)モルックとは、木の棒を投げ木製のピンを倒し、ぴったり50点を目指すフィンランド発祥のスポーツです。

問11 あなたは、どのような芸術文化に触れることが多いですか。(3つまでに○)

- | | | | | | | |
|-------------|----------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 1. 音楽 | 2. 絵画・彫刻 | 3. 写真 | 4. 陶芸 | 5. 演劇 | 6. 舞踊 | 7. 映画 |
| 8. アニメーション | 9. マンガ | 10. ない | | | | |
| 11. その他 () | | | | | | |

問 12 学校園では、「読書」「あいさつ」「体力づくり」の3つの町民運動をすすめています。あなたの校区の学校園が、積極的に取り組んでいると思われるのはどのようなことですか。(すべてに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 学校園での明るいあいさつ | 2. 児童会生徒会によるあいさつ運動 |
| 3. 地域での明るいあいさつ | 4. 学校園での読書推進 |
| 5. 学校園での本の読み聞かせ | 6. 学校園の図書の利用 |
| 7. 始業時間前や休憩時間での読書 | 8. ジョギングや縄跳びなどの体力づくり |
| 9. 持久走大会や運動会などの体育的行事 | 10. クラブ活動や部活動での体力づくり |
| 11. 各種スポーツ大会への参加 | 12. その他 () |

問 13 「読書」「あいさつ」「体力づくり」の3つの町民運動について、あなた自身が、家庭や地域で取り組んでいるのはどのようなことですか。(すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 勤務先での明るいあいさつ | 2. 各種団体によるあいさつ運動 |
| 3. 家庭や地域での明るいあいさつ | 4. 習慣的な読書 |
| 5. 子どもへの本の読み聞かせ | 6. 公民館図書室や移動図書館の利用 |
| 7. 待ち時間や休憩時間での読書 | 8. 夏休みのラジオ体操への参加 |
| 9. スポーツ大会・教室・イベントへの参加 | 10. ウォーキングやランニングなどの取組 |
| 11. 海・山・川を利用したスポーツの取組 | 12. その他 () |

問 14 あなたは、香美町内の社会体育事業^(注)について充実していると思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

(注)社会体育事業とは、12 種目のスポーツ教室、親子体操教室、オリンピックによる技術指導、スキー・駅伝大会、ウォーキングイベントなどです。

問 15 あなたは、読書は好きですか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 好き | 2. まあまあ好き | 3. あまり好きではない | 4. 好きではない |
|-------|-----------|--------------|-----------|

問 16 子どものために、図書を購入したり、借りたりすることはありますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|----------|----------|-------|
| 1. 年10冊以上 | 2. 年5冊以上 | 3. 年1冊以上 | 4. なし |
|-----------|----------|----------|-------|

問 17 あなたは、香美町内の図書事業^(注)について充実していると思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

(注)図書事業とは、本の貸出(検索予約システム含)、移動図書館車の運行、本の読み聞かせ、おすすめ本の紹介、展示や読書イベントなどです。

問 18 お子さんは外国のニュースや文化(歌やダンス、映画など)に興味がありますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|----------|-------|
| 1. ある | 2. まあまあある | 3. あまりない | 4. ない |
|-------|-----------|----------|-------|

問 19 お子さんは家で食事の準備や片付けの手伝いをしますか。(1つに○)

1. よくする 2. ときどきする 3. あまりしない 4. しない

問 20 お子さんは楽しく学校(園)生活を送っていると思いますか。(1つに○)

1. 思う 2. まあまあ思う 3. あまり思わない 4. 思わない

問 21 あなたは、家庭でお子さんと学校(園)での出来事や友だちの話をしますか。(1つに○)

1. よくする 2. まあまあする 3. あまりしない 4. しない

問 22 お子さんは将来なりたい職業や夢がありますか。(1つに○)

1. ある 2. まだ考えている途中 3. 考えていない 4. わからない

問 23 あなたは、あなたのお子さんの現在の学校園生活の中で、いじめに関する悩みや不安がありますか。(1つに○)

1. ある 2. ない 3. わからない → 問 25 へ



【1. 「ある」と答えた方におたずねします】

問 24 いじめに関する学校園への相談や対応はどのようでしたか。(1つに○)

1. 学校園に相談し、現在解決に向けた対策を講じてくれている
2. 学校園に相談したが、解決に向けた対策を講じてくれなかった
3. 学校園に相談できず悩んでいる
4. 学校園に相談することは考えていない
5. その他 ()

問 25 3. 「学校園に相談できず悩んでいる」 4. 「学校園に相談することは考えていない」を選んだ理由は何ですか。

(理由:)

問 26 あなたは、いじめや問題行動などを防止するためにはどのようなことが必要だと思いますか。(3つまでに○)

1. 保護者が子どもを注意深く観察し、状況を把握し指導すること
2. 教職員が子どもを注意深く観察し、状況を把握し指導すること
3. 教職員と保護者が連携を強化すること
4. 学校や家庭において情報モラル教育の充実を図ること
5. 専門の相談員（スクール・カウンセラー）に、いつでも悩みを相談できること
6. 地域全体で子どもたちを見守るなど、地域の教育力を高めること
7. 学校において人権教育や道徳教育の充実を図ること
8. 学校と警察や子ども家庭センター（児童相談所）などの関係機関との連携を強化すること
9. 町や教育委員会がいじめ防止の啓発活動などに積極的に取り組むこと
10. その他（ ）

問 27 あなたの校区では幼（こども園）・小・中の連携がとれていると思いますか。(1つに○)

1. 思う
2. まあまあ思う
3. あまり思わない
4. 思わない

問 28 あなたは、就学前教育^(注)の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。(3つまでに○)

1. あいさつやルールなどの規範意識を育成すること
2. 基本的な生活習慣を形成すること
3. 自然とふれあう体験をすること
4. 世代間交流など、いろいろな人とふれあう体験をすること
5. 幼稚園や保育所、こども園等と小学校が連携すること
6. 保護者の教育力の向上に向けた支援
7. その他（ ）

(注)就学前とは小学校入学前のことです。

問 29 あなたは、特別支援教育^(注)の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。(3つまでに○)

1. 子どもの個性や特性に応じた相談体制の充実
2. 障害に対する理解を深めるための学習の充実
3. すべての子どもたちが共に学ぶことができる教育の場と機会の確保
4. 乳幼児期からの相談支援体制の整備
5. 教職員の専門性の向上
6. 学校環境のユニバーサルデザイン^(注化)
7. その他（ ）

(注)特別支援教育とは、障害のある子どもの自立と社会参加を支援する教育。

(注)ユニバーサルデザインとは、身体能力の違いや年齢、性別等に関わらず、すべての人が利用しやすいようにつくられたデザイン。

問 30 あなたの校区の小中学校で出来ていると思うことはどんなことですか。(3つまでに○)

1. きめ細かい個別指導による学力の向上
2. 安定した人間関係による温かい雰囲気
3. 地域との密接な連携のもとでの教育
4. 異年齢・異学年での学び合い
5. 切磋琢磨の機会の増加や望ましい競争心の育成
6. 学びを高め合う集団学習の機会の増加
7. 何ごとにも主体的・積極的に取り組む姿勢の育成
8. 人間関係の固定化の解消と幅広い人間関係の構築
9. 社会性や生活力の向上
10. その他 ()

問 31 今後、あなたは、小学校にどのようなことを期待しますか。(3つまでに○)

1. きめ細かい個別指導による学力の向上
2. 安定した人間関係による温かい雰囲気
3. 地域との密接な連携のもとでの教育
4. 異年齢・異学年での学び合い
5. 切磋琢磨の機会の増加や望ましい競争心の育成
6. 学びを高め合う集団学習の機会の増加
7. 何ごとにも主体的・積極的に取り組む姿勢の育成
8. 人間関係の固定化の解消と幅広い人間関係の構築
9. 社会性や生活力の向上
10. その他 ()

問 32 今後、あなたは、中学校にどのようなことを期待しますか。(3つまでに○)

1. きめ細かい個別指導による学力向上
2. 安定した人間関係による温かい雰囲気
3. 地域との密接な連携のもとでの教育
4. きめ細かな進路指導
5. 切磋琢磨の機会の増加や望ましい競争心の育成
6. 学びを高め合う集団学習の機会の増加
7. 何ごとにも主体的・積極的に取り組む姿勢の育成
8. 人間関係の固定化の解消と幅広い人間関係の構築
9. 社会性や生活力の向上
10. その他 ()

香美町教育振興基本計画に関するアンケート(町民用)

2025年8月

香美町は、来年度、香美町教育の方針を定めた「令和9年度～令和13年度 香美町教育振興基本計画」の策定を予定しております。

つきましては、本計画策定の参考といたく、以下の質問にご回答いただきますようお願いいたします。

問1 あなた(この調査用紙に記入している方)の年齢は何歳代ですか。(1つに○)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳以上

問2 あなたの同居の家族構成は、次のうちどれにあたりますか。(1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 夫婦と子どもと祖父・祖母 | 2. 夫婦と子ども |
| 3. 男親または女親と子ども | 4. 男親または女親と子どもと祖父・祖母 |
| 5. 夫婦と親 | 6. 夫婦のみ |
| 7. 一人世帯 | 8. その他の世帯 |

問3 あなたのお住まいの小校区はどちらですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 柴山小学校区 | 2. 香住小学校区 | 3. 長井小学校区 |
| 4. 余部小学校区 | 5. 村岡小学校区 | 6. 兎塚小学校区 |
| 7. 射添小学校区 | 8. 小代小学校区 | |

問4 あなたは、地域の子どもたちに、どのような子どもになってほしいと思いますか。(3つまでに○)

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 思いやりや優しさを持った子ども | 2. ルールやマナーを守る子ども |
| 3. 健康で活発な子ども | 4. 向上心やチャレンジ精神のある子ども |
| 5. 自分の意見をはっきりと言える子ども | 6. 努力できる子ども |
| 7. 主体的に学ぼうとする子ども | 8. 責任感を持った子ども |
| 9. 創造性が豊かな子ども | 10. 夢を持っている子ども |
| 11. リーダーシップのある子ども | 12. ふるさとを愛する子ども |
| 13. その他 () | |

問5 あなたは、学校・家庭・地域が相互の連携・協力を深め、子育てしていくために大切なことは何だと思いますか。(3つまでに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 情報を共有すること | 2. 役割分担を明らかにすること |
| 3. 学校・家庭・地域をつなぐ人がいること | 4. 定期的な話し合い |
| 5. 地域の人と子どもとの交流 | 6. コミュニティ・スクール (注) の推進 |
| 7. 地域のイベントでの学校や関係機関との協力 | 8. P T A活動の活性化 |
| 9. その他 () | |

(注) コミュニティ・スクール (学校運営協議会制度) とは、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む仕組みです。学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

問6 あなたは、ボランティアで学校を支援するなど、子どもたちの教育に関わっていますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

問7 あなたが普段行っている趣味や学びのジャンルは何ですか。(3つまでに○)

- | | | | | |
|---------|---------|----------------|------------|---------|
| 1. スポーツ | 2. 旅行 | 3. アウトドア | 4. 読書 | 5. 映画鑑賞 |
| 6. 音楽鑑賞 | 7. 絵画制作 | 8. コレクション (収集) | 9. その他 () | |

問8 あなたが今後受講してみたいと思うことは何ですか。(3つまでに○)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. ネイティブ英会話 | 2. ドローン操縦 |
| 3. 宇宙のひみつ | 4. デジタルイラスト |
| 5. 剪定 | 6. 初心者向けエクセル・Word |
| 7. A I活用 | 8. モルック (注) |
| 9. スケートボード | 10. 簡単おいしい料理 |
| 11. まちづくりボランティア育成 | 12. その他 () |

(注) モルックとは、木の棒を投げ木製のピンを倒し、ぴったり50点を目指すフィンランド発祥のスポーツです。

問9 あなたは、どのような芸術文化に触れることが多いですか。(3つまでに○)

- | | | | | |
|------------|----------|------------|--------|--------|
| 1. 音楽 | 2. 絵画・彫刻 | 3. 写真 | 4. 陶芸 | 5. 演劇 |
| 6. 舞踊 | 7. 映画 | 8. アニメーション | 9. マンガ | 10. ない |
| 8. その他 () | | | | |

問10 学校園では、「読書」「あいさつ」「体づくり」の3つの町民運動をすすめています。
「読書」「あいさつ」「体づくり」の3つの町民運動について、あなた自身が、家庭や地域
で取り組んでいるのはどのようなことですか。(すべてに○)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 勤務先での明るいあいさつ | 2. 各種団体によるあいさつ運動 |
| 3. 家庭や地域での明るいあいさつ | 4. 習慣的な読書 |
| 5. 子どもへの本の読み聞かせ | 6. 公民館図書室や移動図書館の利用 |
| 7. 待ち時間や休憩時間での読書 | 8. 夏休みのラジオ体操への参加 |
| 9. スポーツ大会・教室・イベントへの参加 | 10. ウォーキングやランニングなどの取組 |
| 11. 海・山・川を利用したスポーツの取組 | 12. その他 () |

問11 あなたは、香美町内の社会体育事業^(注)について充実していると思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

(注)社会体育事業とは、12種類のスポーツ教室、親子体操教室、オリンピックによる技術指導、スキー・駅伝大会、ウォーキングイベントなどです。オリンピックとは、オリンピックに出場した経験がある選手のことです。

問12 あなたは、読書は好きですか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|--------------|-----------|
| 1. 好き | 2. まあまあ好き | 3. あまり好きではない | 4. 好きではない |
|-------|-----------|--------------|-----------|

問13 あなたは、図書を購入したり、借りたりすることはありますか。(1つに○)

- | | | | |
|-----------|----------|----------|-------|
| 1. 年10冊以上 | 2. 年5冊以上 | 3. 年1冊以上 | 4. なし |
|-----------|----------|----------|-------|

問14 あなたは、香美町内の図書事業^(注)について充実していると思いますか。(1つに○)

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

(注)図書事業とは、本の貸出(検索予約システム含)、移動図書館車の運行、本の読み聞かせ、おすすめ本の紹介、展示や読書イベントなどです。

問 15 あなたは、いじめや問題行動などを防止するためにはどのようなことが必要だと思いますか。(3つまでに○)

1. 保護者が子どもを注意深く観察し、状況を把握し指導すること
2. 教職員が子どもを注意深く観察し、状況を把握し指導すること
3. 教職員と保護者が連携を強化すること
4. 学校や家庭において情報モラル教育の充実を図ること
5. 専門の相談員（スクール・カウンセラー）に、いつでも悩みを相談できること
6. 地域全体で子どもたちを見守るなど、地域の教育力を高めること
7. 学校において人権教育や道徳教育の充実を図ること
8. 学校と警察やこども家庭センター（児童相談所）などの関係機関との連携を強化すること
9. 町や教育委員会がいじめ防止の啓発活動などに積極的に取り組むこと
10. その他（ ）

問 16 あなたは就学前教育^㉑の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。(3つまでに○)

1. あいさつやルールなどの規範意識を育成すること
2. 基本的な生活習慣を形成すること
3. 自然とふれあう体験をすること
4. 世代間交流など、いろいろな人とふれあう体験をすること
5. 幼稚園や保育所、こども園等と小学校が連携すること
6. 保護者の教育力の向上に向けた支援
7. その他（ ）

(注)就学前とは小学校入学前のことです。

問 17 あなたは、特別支援教育^㉒の充実のためにどのような取組が必要だと思いますか。(3つまでに○)

1. 子どもの個性や特性に応じた相談体制の充実
2. 障害に対する理解を深めるための学習の充実
3. すべての子どもたちが共に学ぶことができる教育の場と機会の確保
4. 乳幼児期からの相談支援体制の整備
5. 教職員の専門性の向上
6. 学校環境のユニバーサルデザイン^㉓化
7. その他（ ）

(注)特別支援教育とは、障害のある子どもの自立と社会参加を支援する教育。

(注)ユニバーサルデザインとは、身体能力の違いや年齢、性別等に関わらず、すべての人が利用しやすいようにつくられたデザイン。

問 18 今後、あなたは小学校にどのようなことを期待しますか。(3つまでに○)

1. きめ細かい個別指導による学力の向上
2. 安定した人間関係による温かい雰囲気
3. 地域との密接な連携のもとでの教育
4. 異年齢・異学年での学び合い
5. 切磋琢磨の機会の増加や望ましい競争心の育成
6. 学びを高め合う集団学習の機会の増加
7. 何ごとにも主体的・積極的に取り組む姿勢の育成
8. 人間関係の固定化の解消と幅広い人間関係の構築
9. 社会性や生活力の向上
10. その他 ()

問 19 今後、あなたは中学校にどのようなことを期待しますか。(3つまでに○)

1. きめ細かい個別指導による学力向上
2. 安定した人間関係による温かい雰囲気
3. 地域との密接な連携のもとでの教育
4. きめ細かな進路指導
5. 切磋琢磨の機会の増加や望ましい競争心の育成
6. 学びを高め合う集団学習の機会の増加
7. 何ごとにも主体的・積極的に取り組む姿勢の育成
8. 人間関係の固定化の解消と幅広い人間関係の構築
9. 社会性や生活力の向上
10. その他 ()

問 20 本町では、学校と家庭、地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組む、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の推進をしています。学校運営に地域の声を生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。今後、あなたは地域の住民として、学校園にどのような関わりをもちたいと思いますか。（すべてに○）

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| 1. 学校支援ボランティアへの登録 | 2. ゲストティーチャー |
| 3. 登下校の見守り活動 | 4. 環境整備 |
| 5. 部活動の指導 | |
| 6. 学校行事への参加 | |
| （例：授業参観・オープンスクール・運動会・文化祭・学習発表会・講演会等） | |
| 7. 地域の子育てに関する住民参加型ワークショップへの参加 | |
| 8. その他（ | ） |

問 21 あなたは、香美町を大切なふるさとだと思いますか。（1つに○）

- | | | | |
|-------|-----------|------------|---------|
| 1. 思う | 2. まあまあ思う | 3. あまり思わない | 4. 思わない |
|-------|-----------|------------|---------|

問 22 あなたは香美町が地元産の食材を多く取り入れた「ふるさと給食の推進」に取り組んでいることを知っていますか。（1つに○）

- | | | | |
|----------|--------------|------------|---------|
| 1. 知っている | 2. まあまあ知っている | 3. あまり知らない | 4. 知らない |
|----------|--------------|------------|---------|

問 23 あなたは香美町ふるさと教育の成果が出ていると感じますか。（1つに○）

- | | | | |
|--------|------------|------------|---------|
| 1. 感じる | 2. まあまあ感じる | 3. あまり感じない | 4. 感じない |
|--------|------------|------------|---------|

問 24 最後に学校園や教育について、ご意見があればご記入ください。（自由に記入）

--

ご協力ありがとうございました。